

令和4年度  
個人市民税課税資料  
データパンチ要領

令和4年1月17日

仙台市財政局税務部市民税企画課

## 目次

1	給与支払報告書関連	1
	(1) 給報_総括表	2
	(2) 給報_個人別明細	5
	(3) 年報_総括表	12
	(4) 年報_個人別明細	14
2	申告書関連	
	(1) K S K 第 2 表	18
	(2) 市県民税申告書 (一般)	28
	(3) 市県民税申告書 (簡易)	36
3	全帳票共通仕様書	43
4	外部ファイル仕様書	52
5	コード定義票	85
6	入力データ送付書兼資料番号管理表	89
7	申告書チェックリスト様式	96

## 総括表

資料区分	6 1
枚数	1 枚

## 給与支払報告書

資料区分	4 2
枚数	1 枚

## 年報総括表

資料区分	8 9
枚数	1 枚

## 公的年金支払報告書

資料区分	3 1
枚数	1 枚

# 給報\_総括表 (資料区分「61」)

## (1) 仙台市様式

【9】～【12】 2022-0100-0125-001001

### ④ 給与支払報告書(総括表)

仙台市長宛 令和 年 月 日		仙台市処理欄	指定番号
令和 年 月分から 月分まで			【18】
給与支払者の個人番号又は法人番号	【26】	事業種目	
フリガナ		受給者総人員	人
給与支払者の氏名又は名称		①特別徴収	人
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称		②普通徴収(退職者)	人
フリガナ		③普通徴収(退職者以外)	人
同上の所在地		④計(①+②+③)	【24】人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		所轄税務署名	税務署
連絡者の氏名・所属課・係名及び電話番号	Tel	給与の支払方法及びその期日	
関与税理士等の氏名又は名称及び電話番号	Tel	納入書の送付	必要【25】不要

### 普通徴収者の内訳

上記総括表の「仙台市への報告人員」欄の「③普通徴収(退職者以外)」欄に記載された報告人員については、以下の該当する理由に人数をお書きください。

普通徴収理由	人数
退職予定の方	人
乙欄の方(他の事業主から主たる給与を受けている方)	人
毎月給与の支払がない(給与の支払が不定期)	人
雇用期間がごく短期間で特別徴収の実施が困難なパート・アルバイト	人
支給額が少なく、特別徴収税額を差し引くことができない	人
合計	人

受付欄
-----

※普通徴収者がいる場合には別途仕切紙を挟んでご提出ください。仕切紙がない場合には特別徴収となることがありますのでご注意ください。

処理欄
-----

## (2) 共通様式

【9】～【12】

2022-0100-0125-001001  
給与支払報告書(総括表)

指 定 番 号
<b>【18】</b>

令和 年 月 日提出

給与の支払期間	令和 年 月分から 月分まで	
給与支払者の個人番号又は法人番号		<b>【26】</b>
フリガナ		事業種目
給与支払者の氏名又は名称		受給者員 人
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称		報告員 特別徴収対象者 人
フリガナ		普通徴収対象者(退職者) 人
同上の所在地	〒	普通徴収対象者(退職者を除く) 人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		報告員 報告人員の合計 <b>【24】</b> 人
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	氏名 課 係 (電話 )	所 税 務 署 轄 名 税務署
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 係 (電話 )	給与の支払方法及びその期日
		納入書の送付 必要 <b>【25】</b> 要

### 第17号様式記載要領

- 1 この給与支払報告書(以下「報告書」という。) 1項又は第3項に規定する給与について使用してください。
- 2 給与の支払をする者で、給与所得について所得税村に報告書を提出してください。  
(イ) 1月1日現在において給与の支払を受けている者  
(ロ) 給与の支払を受けている者のうち給与の支払を受けていない者
- 3 「指定番号」欄には、提出先の市町村が定める指定番号を記載してください。
- 4 「給与の支払期間」欄には、「報告人員の合計」欄に記載してください。
- 5 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- 6 「給与支払者が法人である場合の代表者の氏名」欄には、経理責任者の職氏名を記載してください。給与支払者が国の機関である場合には、国の機関名を記載してください。
- 7 「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名及びその電話番号を記載してください。
- 8 「関与税理士等の氏名及び電話番号」欄には、税理士等が報告書を作成する場合に、報告書に関する問合せ先となる税理士等の氏名及び電話番号を記載してください。
- 9 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。
- 10 「特別徴収対象者」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する者で、特別徴収の対象となるものの人員を記載してください。
- 11 「普通徴収対象者(退職者)」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する者で、普通徴収の対象となるもののうち退職者の人員を記載してください。
- 12 「普通徴収対象者(退職者を除く)」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する者で、普通徴収の対象となるもののうち退職者を除いた人員を記載してください。
- 13 「報告人員の合計」欄には、「特別徴収対象者」欄、「普通徴収対象者(退職者)」欄及び「普通徴収対象者(退職者を除く)」欄の人員の合計を記載してください。
- 14 「給与の支払方法及びその期日」欄には、月給、週給等及び毎月20日、毎週月曜日等と記載してください。

第 市町 日ま して  
 仙台市様式・共通様式以外の独自様式の場合、【18】及び【25】は所定の位置に記載されない場合があるため、赤丸で入力指示があった際は指示に従い入力する。

## 1 入力項目

項番	データ名	属性	桁数	説明
1	市町村コード	X	6	「041009」を記録する。
2	送付票_年度	X	4	入力データ送付書兼資料番号管理表の「入力年度」、「資料識別区分」、「日付」、「連番開始」、「連番終了」の各項目を左詰で記録する。
3	送付票_資料識別区分	X	4	
4	送付票_日付	X	4	
5	送付票_開始	X	6	
6	送付票_終了	X	6	
7	送付票_資料区分	X	2	
8	レコード区分	X	1	「1」を記録する。
9	資料番号_年度	X	4	左詰で記録する。
10	資料番号_資料識別区分	X	4	前項と同じ
11	資料番号_日付	X	4	前項と同じ
12	資料番号_番号	X	6	前項と同じ
13	分冊区分	X	1	「0（ゼロ）」を記録する。
14	受付年月日_年号	X	1	入力データ送付書兼資料番号管理表の「送付年月日」の元号 <sup>*</sup> 、年、月、日を記録する。なお、年、月、日は右詰（前ゼロ）で記録する。 ※明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録する。
15	受付年月日_年	X	2	
16	受付年月日_月	X	2	
17	受付年月日_日	X	2	
18	指定番号	X	12	右詰（前ゼロ）で記録する。※所定の位置以外に記載の場合、赤丸囲みで入力を指示する。
24	報告人員_合計	X	8	前項と同じ
25	納入書要不要	X	1	必要の場合は「1」、不要の場合は「2」を記録する。 未記載の場合は空白で記録する。
26	個人番号または法人番号	X	13	左詰で記録する。（※桁不足の場合もそのまま記録）

## 2 注意事項

- (1) データのソート順→事業所単位に給報\_個人別明細の先頭にセット
- (2) 入力項目の訂正は原則として赤ペンで——（2重線）を引き正しい内容を上段に記入するが、上段に記入できないときはその周囲に記入する。※矢印や赤丸で入力指示がある場合あり。
- (3) 下記の場合、該当項目を未入力とし、確認後再入力する。（疑義照会票）
  - ① 2段書きされており2重線訂正や入力指示がない
  - ② 桁オーバー
  - ③ 判読不能又は判断を要する

# 給報\_個人別明細 (資料区分「42」)

## 4 給与支払報告書(総括表)

仙台市長宛 令和 年 月 日		仙台市処理欄	指定番号
給与の支払期間 令和 年 月分から 月分まで			【14】
給与支払者の個人番号又は法人番号		事業種目	
フリガナ		受給者総人員	人
給与支払者の氏名又は名称		①特別徴収	人
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称		②普通徴収(退職者)	人
フリガナ		③普通徴収(退職者以外)	人
同上の所在地		④計(①+②+③)	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		所轄税務署名	税務署
連絡者の氏名・所属課・係名及び電話番号 Tel		給与の支払方法及びその期日	
関与税理士等の氏名又は名称及び電話番号 Tel		納入書の送付	必要・不要

### 普通徴収者の内訳

上記総括表の「仙台市への報告人員」欄の「③普通徴収(退職者以外)」欄に記載された報告人員については、以下の該当する理由に人数をお書きください。

普通徴収理由	人数
退職予定の方	人
乙欄の方(他の事業主から主たる給与を受けている方)	人
毎月給与の支払がない(給与の支払が不定期)	人
雇用期間がごく短期間で特別徴収の実施が困難なパート・アルバイト	人
支給額が少なく、特別徴収税額を差し引くことができない	人
合計	人

受付欄

※普通徴収者がいる場合には別途仕切紙を挟んでご提出ください。仕切紙がない場合には特別徴収となることがありますのでご注意ください。

処理欄

# ○共通様式

【9】～【12】 2022-0100-0125-001002

4

※ 種別												※ 整理番号												※															
支払を受ける者		※ 区分										(受給者番号) 【15】																											
		住所										(個人番号) 【85】																											
		【68】										(役職名)																											
												(フリガナ) 【16】																											
		氏名																																					
種別		支払金額						給与所得控除後の金額 (所得金額調整控除後)						所得控除の額の合計額						源泉徴収税額																			
		内 千 円 【17】						千 円 【18】						内 千 円 【19】						内 千 円 【20】																			
(源泉) 控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別) 控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く)										16歳未満 扶養親族 の数		障害者の数 (本人は除く)				非居住者 である 親族の数																			
有 従有		老人		特定			老人			その他						特別		その他																					
【21】		【23】		千 円 【24】			人 従人 【25】			内 人 従人 【26】			人 従人 【27】				人 従人 【28】		人 従人 【41】		内 人 従人 【30】		人 従人 【31】		人 従人 【32】														
社会保険料控除等の金額				生命保険料の控除額				地震保険料の控除額				住宅借入金等特別控除の額																											
内 千 円 【33】				千 円 【34】				千 円 【35】				千 円 【36】				千 円 【37】																							
(摘要)		【86】										【107】																											
		㊄ 【64】																																					
生命保険料の 金額の内訳		新生命 保険料の金額 【81】 円				旧生命 保険料の金額 【82】 円				介護医療 保険料の金額 【83】 円				新個人年金 の金額 【84】 円				旧個人年金 の金額 【39】 円																					
住宅借入金等 特別控除の 額の内訳		住宅借入金等 特別控除適用数 【72】				居住開始年月日 (1回目) 【69】 年 【70】 月 【71】 日				住宅借入金等 特別控除区分(1回目) 【74】				住宅借入金等 年末残高(1回目) 【75】 円																									
		住宅借入金等 特別控除可能額 【73】 円				居住開始年月日 (2回目) 【76】 年 【77】 月 【78】 日				住宅借入金等 特別控除区分(2回目) 【79】				住宅借入金等 年末残高(2回目) 【80】 円																									
(源泉・特別) 控除対象 配偶者		フリガナ 【87】				氏名				個人番号 【88】				配偶者の 合計所得 【38】 円				国民年金 保険料等の金額 【40】 円																					
		氏名				個人番号 【88】				基礎控除の額 【108】 円				所得金額 調整控除額 【109】 円																									
控除 対象 扶養 親族		フリガナ 【89】				氏名				個人番号 【90】				1 6 歳 未 満 の 扶 養 親 族 の 合計所得 【97】 円				5人目以降の控除対象 扶養親族の個人番号																					
		フリガナ 【91】				氏名				個人番号 【92】				2 【99】				【105】																					
		フリガナ 【93】				氏名				個人番号 【94】				3 【101】				5人目以降の16歳未満 の扶養親族の個人番 号																					
		フリガナ 【95】				氏名				個人番号 【96】				4 【103】				【106】																					
		フリガナ 【97】				氏名				個人番号 【98】				1 【97】				5人目以降の控除対象 扶養親族の個人番号																					
		フリガナ 【99】				氏名				個人番号 【100】				2 【99】				【105】																					
		フリガナ 【101】				氏名				個人番号 【102】				3 【101】				5人目以降の16歳未満 の扶養親族の個人番 号																					
		フリガナ 【103】				氏名				個人番号 【104】				4 【103】				【106】																					
		フリガナ 【105】				氏名				個人番号 【106】				1 【97】				5人目以降の控除対象 扶養親族の個人番号																					
		フリガナ 【107】				氏名				個人番号 【108】				2 【99】				【105】																					
		フリガナ 【109】				氏名				個人番号 【110】				3 【101】				5人目以降の16歳未満 の扶養親族の個人番 号																					
		未 成年 者		外 国人		死 亡 退 職 者		災 害 者		乙 欄		本人が障害者		特 別		そ の 他		妻 婦		ひ と り 親		勤 労 学 生		中途就・退職						受給者生年月日									
【42】		【43】		【44】		【45】		【46】		【47】		【48】		【49】		【110】		【52】		【53】		【54】		【55】		【56】		【57】		【58】		【59】		【60】		【61】		【62】	
支 払 者		個人番号又は法人 番号										(右詰で記載してください)																											
		住所(居所) 又は所在地																																					
		氏名又は名称										(電話)																											



## 1 入力項目

項番	データ名	属性	桁数	説明
1	市町村コード	X	6	総括表の「市町村コード」と同一の内容を記録する。
2	送付票_年度	X	4	入力データ送付書兼資料番号管理表の「入力年度」、「資料識別区分」、「日付」、「連番開始」、「連番終了」の各項目を左詰で記録する。
3	送付票_資料識別区分	X	4	
4	送付票_日付	X	4	
5	送付票_開始	X	6	
6	送付票_終了	X	6	
7	送付票_資料区分	X	2	
8	レコード区分	X	1	「2」を記録する。
9	資料番号_年度	X	4	左詰で記録する。
10	資料番号_資料識別区分	X	4	前項と同じ
11	資料番号_日付	X	4	前項と同じ
12	資料番号_連番	X	6	前項と同じ
13	余白1	X	8	未入力
14	指定番号	X	12	総括表の「指定番号」と同一の内容を記録する。
15	受給者番号	K	30	「受給者番号入力仕様」のとおり記録する。
16	カナ氏名	K	50	「フリガナ入力仕様」のとおり左詰で記録する。
17	給与収入	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰(前ゼロ)で記録する。
18	給与所得	X	12	前項と同じ
19	所得控除合計額	X	12	前項と同じ
20	源泉徴収税額	X	12	前項と同じ
21	控配_有	X	1	「*」は「1」を記録する。 ※「○」「1」「✓」または見出しの“有”が丸囲みの場合も同様とする。
22	は欠番			
23	控配_老人	X	1	「*」は「1」を記録する。 ※「○」「1」「✓」または見出しの“老人”が丸囲みの場合も同様とする。
24	配偶者特別控除	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰(前ゼロ)で記録する。
25	扶養_特定扶養	X	2	右詰(前ゼロ)で記録する。
26	扶養_同居老人	X	2	前項と同じ
27	扶養_老人扶養	X	2	前項と同じ
28	扶養_その他扶養	X	2	前項と同じ
29	余白2	X	2	未入力
30	障害_同居特障	X	2	右詰(前ゼロ)で記録する。
31	障害_特別障害	X	2	前項と同じ
32	障害_普通障害	X	2	前項と同じ
33	小規模企業共済等	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰(前ゼロ)で記録する。 ※入力項目のかっこ書き又は上段を記録
34	社会保険料控除額	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰(前ゼロ)で記録する。 ※入力項目のかっこ書き以外又は下段を記録

項番	データ名	属性	桁数	説明
35	生命保険料控除額	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰(前ゼロ)で記録する。
36	地震保険料控除額	X	12	前項と同じ
37	住宅借入金等特別控除額	X	12	前項と同じ
38	配偶者の合計所得	X	12	前項と同じ
39	旧個人年金保険料	X	12	前項と同じ
40	旧長期損害保険料	X	12	前項と同じ
41	扶養_年少扶養	X	2	右詰(前ゼロ)で記録する。
42	未成年者	X	1	「*」は「1」を記録する。 ※「O」「1」「✓」の場合も同様とする。
43	外国人	X	1	前項と同じ
44	死亡退職	X	1	前項と同じ
45	災害者	X	1	前項と同じ
46	乙欄区分	X	1	前項と同じ
47	本人特別障害	X	1	前項と同じ
48	本人普通障害	X	1	前項と同じ
49	寡婦	X	1	前項と同じ
50	特別寡婦	X	1	未入力
51	寡夫	X	1	未入力
52	勤労学生	X	1	「*」は「1」を記録する。 ※「O」「1」「✓」の場合も同様とする。
53	中途就退_就職	X	1	「中途就退職入力仕様」のとおり記録する。
54	中途就退_退職	X	1	前項と同じ
55	中途就退年月日_年号	X	1	明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録する。
56	中途就退年月日_年	X	2	右詰(前ゼロ)で記録する。
57	中途就退年月日_月	X	2	前項と同じ
58	中途就退年月日_日	X	2	前項と同じ
59	生年月日_年号	X	1	明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録する。 ※アルファベットの場合、「M」は「1」、「T」は「2」、「S」は「3」、「H」は「4」、「R」は「5」を記録する。 ※西暦は和暦に変換して記録する。
60	生年月日_年	X	2	右詰(前ゼロ)で記録する。
61	生年月日_月	X	2	前項と同じ
62	生年月日_日	X	2	前項と同じ
63	普徴区分	X	1	未入力
64	前職分給与収入	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰(前ゼロ)で記録する。 ※摘要欄の給与収入を赤丸で囲む

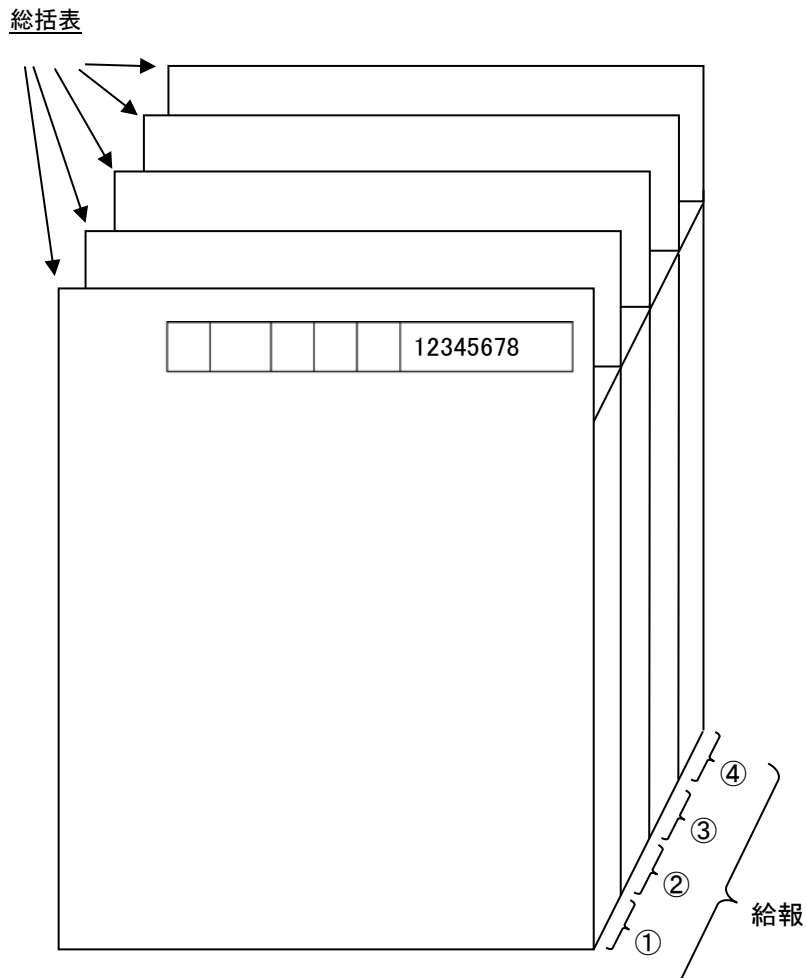
項番	データ名	属性	桁数	説明
				例) 500,000 → 「500000」を記録 ※欄外に記載の場合、赤丸囲みで入力を指示する。
65	前職有区分	X	1	未入力
66	訂正分給報区分	X	1	入力データ送付書兼資料番号管理表の「備考欄」に “訂正分”とある場合「1」を記録する。
67	宛名番号	X	12	未入力
68	住所区（賦課区）コード	X	2	次のとおり記録する。 例) 仙台市青葉区 → 「11」 " 宮城野区 → 「21」 " 若林区 → 「31」 " 太白区 → 「41」 " 泉区 → 「51」 上記以外または複数※ → 「99」 ※マーカーされた区を優先的に記録する。
69	住宅借入特控家屋居住年 1	X	2	右詰（前ゼロ）で記録する。
70	住宅借入特控家屋居住月 1	X	2	前項と同じ
71	住宅借入特控家屋居住日 1	X	2	前項と同じ
72	住宅借入特控適用数	X	1	記載のとおり記録する。
73	住宅借入特控可能額	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰（前ゼロ）で記録する。
74	住宅借入特控区分 1	X	2	記載のとおり記録する。 ※住、認、震など数字以外の場合は未入力とする。
75	住宅借入金等の額 1	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰（前ゼロ）で記録する。
76	住宅借入特控家屋居住年 2	X	2	項番 69 と同じ
77	住宅借入特控家屋居住月 2	X	2	項番 70 と同じ
78	住宅借入特控家屋居住日 2	X	2	項番 71 と同じ
79	住宅借入特控区分 2	X	2	項番 74 と同じ
80	住宅借入金等の額 2	X	12	項番 75 と同じ
81	新生命保険料	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰（前ゼロ）で記録する。
82	旧生命保険料	X	12	前項と同じ
83	介護医療保険料	X	12	前項と同じ
84	新個人年金保険料	X	12	前項と同じ
85	個人番号	X	12	左詰で記録する。（※桁不足の場合もそのまま記録）
86	摘要	N	65	赤でレ点があれば全角で「有」を記録する。
87	控除対象配偶者_カナ氏名	K	60	「フリガナ入力仕様」のとおり左詰で記録する。

項番	データ名	属性	桁数	説明
88	控除対象配偶者_個人番号	X	12	左詰で記録する。(※桁不足の場合もそのまま記録)
89	扶養1_カナ氏名	K	60	項番87と同じ
90	扶養1_個人番号	X	12	項番88と同じ
91	扶養2_カナ氏名	K	60	項番87と同じ
92	扶養2_個人番号	X	12	項番88と同じ
93	扶養3_カナ氏名	K	60	項番87と同じ
94	扶養3_個人番号	X	12	項番88と同じ
95	扶養4_カナ氏名	K	60	項番87と同じ
96	扶養4_個人番号	X	12	項番88と同じ
97	年少扶養1_カナ氏名	K	60	項番87と同じ
98	年少扶養1_個人番号	X	12	項番88と同じ
99	年少扶養2_カナ氏名	K	60	項番87と同じ
100	年少扶養2_個人番号	X	12	項番88と同じ
101	年少扶養3_カナ氏名	K	60	項番87と同じ
102	年少扶養3_個人番号	X	12	項番88と同じ
103	年少扶養4_カナ氏名	K	60	項番87と同じ
104	年少扶養4_個人番号	X	12	項番88と同じ
105	扶養5以降_個人番号	K	200	2名以上の時は12桁と12桁の間に半角「.」を入力
106	年少扶養5以降_個人番号	K	200	前項と同じ
107	同配適用区分	X	1	「氏名(同配)」の記載がある場合「1」を記録する。
108	基礎控除額	X	6	「金額入力仕様」とおり右詰(前ゼロ)で記録する。
109	所得金額調整控除額	X	6	前項と同じ。
110	ひとり親	X	1	「*」は「1」を記録する。 ※「○」「1」「✓」の場合も同様とする。 ※旧様式で「寡夫」または「特別寡婦」に記載がある場合も「1」を記録する。

## 2 注意事項

### (1) 課税資料のバッチ枚数

原則として総括表と個人別明細を合わせ 300 枚で 1 バッチとする。(①+②+③+④≒300)



(2) 入力項目の訂正は原則として赤ペンで——（2重線）を引き正しい内容を上段に記入するが、上段に記入できないときはその周囲に記入する。※矢印や赤丸で入力指示する場合あり。

(3) 下記の場合、該当項目を未入力とし、確認後再入力する。(疑義照会票)

- ① 2 段書きされており 2 重線訂正や入力指示がない
- ② 桁オーバー（フリガナ、受給者番号除く）
- ③ 指定用紙以外
- ④ 判読不能又は判断を要する

(4) 項目の欄ずれ

欄ずれした項目については、ずれを修正するための区切り線に基づいて入力する。

# 年報\_総括表 (資料区分「89」)

## (1)基本共通様式

公的年金等支払報告書 (総括表) <b>【9】~【12】</b> 2022-0100-0125-001001 市町村長 殿		<table border="1"> <tr> <td>種 別</td> <td>整理番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>※</td> </tr> </table>	種 別	整理番号		※	※	※												
種 別	整理番号																			
※	※	※																		
法人番号はパンチ項目でない		月 日提出 <b>【18】</b>																		
公的年金等支払者の法人番号	<table border="1"> <tr> <td>フリガナ</td> <td>受 給 者 員</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>公的年金等支払者の名称</td> <td>報 告 人 員</td> <td><b>【24】</b> 人</td> </tr> <tr> <td>所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称</td> <td>所 務 署 属 名</td> <td>税務署</td> </tr> <tr> <td>フリガナ</td> <td>公的年金等の支払方法及びその期日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>同上の所在地</td> <td>連 絡 者 の 氏 名 、 所 属 課 、 係 名 及 び 電 話 番 号</td> <td>課 係 (電話 )</td> </tr> <tr> <td>公的年金等支払者が法人である場合の代表者の氏名</td> <td>氏名</td> <td></td> </tr> </table>		フリガナ	受 給 者 員	人	公的年金等支払者の名称	報 告 人 員	<b>【24】</b> 人	所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称	所 務 署 属 名	税務署	フリガナ	公的年金等の支払方法及びその期日		同上の所在地	連 絡 者 の 氏 名 、 所 属 課 、 係 名 及 び 電 話 番 号	課 係 (電話 )	公的年金等支払者が法人である場合の代表者の氏名	氏名	
フリガナ	受 給 者 員	人																		
公的年金等支払者の名称	報 告 人 員	<b>【24】</b> 人																		
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称	所 務 署 属 名	税務署																		
フリガナ	公的年金等の支払方法及びその期日																			
同上の所在地	連 絡 者 の 氏 名 、 所 属 課 、 係 名 及 び 電 話 番 号	課 係 (電話 )																		
公的年金等支払者が法人である場合の代表者の氏名	氏名																			

### 1 入力項目

項番	データ名	属性	桁数	説明
1	市町村コード	X	6	「041009」を記録する。
2	送付票_年度	X	4	入力データ送付書兼資料番号管理表の「入力年度」、「資料識別区分」、「日付」、「連番開始」、「連番終了」の各項目に左詰で記録する。
3	送付票_資料識別区分	X	4	
4	送付票_日付	X	4	
5	送付票_連番開始	X	6	
6	送付票_連番終了	X	6	
7	送付票_資料区分	X	2	
8	レコード区分	X	1	「1」を記録する。
9	資料番号_年度	X	4	左詰で記録する。
10	資料番号_資料識別区分	X	4	前項と同じ
11	資料番号_日付	X	4	前項と同じ
12	資料番号_連番	X	6	前項と同じ

項番	データ名	属性	桁数	説明
13	分冊区分	X	1	「0（ゼロ）」を記録する。
14	受付年月日_年号	X	1	入力データ送付書兼資料番号管理表の「送付年月日」の元号 <sup>*</sup> 、年、月、日を記録する。なお、年、月、日は <u>右詰（前ゼロ）</u> で記録する。 ※明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録する。
15	受付年月日_年	X	2	
16	受付年月日_月	X	2	
17	受付年月日_日	X	2	
18	指定番号	X	12	指定番号を右詰（前ゼロ）で記録する。
24	報告人員_合計	X	8	<u>右詰（前ゼロ）</u> で記録する。※所定の位置以外に記載の場合、赤丸囲みで入力を指示する。
25	納入書要不要	X	1	入力項目対象外につき未入力

## 2 注意事項

- (1) データのソート順→事業所単位に年報\_個人別明細の先頭にセット
- (2) 入力項目の訂正は原則として赤ペンで——（2重線）を引き正しい内容を上段に記入するが、上段に記入できないときはその周囲に記入する。※矢印や赤丸で入力指示する場合あり。
- (3) 下記の場合、該当項目を未入力とし、確認後再入力する。（疑義照会票）
  - ① 2段書きされており2重線訂正、入力指示もない
  - ② 桁オーバー
  - ③ 判読不能又は判断を要する

# 年報\_個人別明細 (資料区分「31」)

公的年金等支払報告書 (総括表)

市町村長 殿

種 別	整理番号	
※	※	※

令和 年 月 日提出

【14】

公的年金等支払者の法人番号 フリガナ										
公的年金等支払者の名称					受給者員	人				
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称 フリガナ					報告人員	人				
同上の所在地					所属名	税務署				
公的年金等支払者が法人である場合の代表者の氏名					公的年金等の支払方法及びその期日					
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	氏名				課				係	
					(電話				)	

## ○共通様式

【9】～【12】 2022-0100-0125-001002

公的年金等支払報告書(個人別明細書)

										※種別	※整理番号	※			
										個人番号	【47】				
支払を受ける者	※区分	【38】													
	住所 (フリガナ)	【15】													
	氏名	生年月日	明治	大正	昭和	平成	令和	【16】～【19】					日		
区 分	支 払 金 額				源 泉 徴 収 税 額										
所得税法第203条の3第1号・第4号適用分	【20】 千 円				【23】 千 円										
所得税法第203条の3第2号・第5号適用分	【21】				【24】										
所得税法第203条の3第3号・第6号適用分	【22】				【25】										
所得税法第203条の3第7号適用分	【45】				【46】										
本人		源泉控除対象配偶者の有無等		控除対象扶養親族の数			16歳未満の扶養親族の数		障害者の数		非居住者である親族の数	社会保険料の額			
特別障害者	その他の障害者	ひとり親	寡婦	一般	老人	特定	老人	その他	特別	その他	人	円			
【26】	【27】	【42】	【43】	【28】	【30】	【31】人	【32】人	【33】人	【39】人	【37】人	【34】人	【35】人	【36】		
源泉控除対象配偶者				控除対象扶養親族				16歳未満の扶養親族							
(フリガナ)	【48】			区分	配偶者の合計所得			(フリガナ)	【50】		区分	(フリガナ)	【54】		区分
氏名					【59】 円			氏名				氏名			
個人番号	【49】			48万円以下	【60】			個人番号	【51】			個人番号	【55】		
(摘要)	【58】			2				(フリガナ)	【52】		区分	(フリガナ)	【56】		区分
								氏名				氏名			
								個人番号	【53】			個人番号	【57】		
支 払 者	法 人 番 号														
	所 在 地														
	名 称								電 話 番 号						



## 1 入力項目

項番	データ名	属性	桁数	説明
1	市町村コード	X	6	総括表の「市町村コード」と同一の内容を記録する。
2	送付票_年度	X	4	入力データ送付書兼資料番号管理表の「入力年度」、「資料識別区分」、「日付」、「連番開始」、「連番終了」の各項目を左詰で記録する。
3	送付票_資料識別区分	X	4	
4	送付票_日付	X	4	
5	送付票_開始	X	6	
6	送付票_終了	X	6	
7	送付票_資料区分	X	2	
8	レコード区分	X	1	「2」を記録する。
9	資料番号_年度	X	4	左詰で記録する。
10	資料番号_資料識別区分	X	4	前項と同じ
11	資料番号_日付	X	4	前項と同じ
12	資料番号_連番	X	6	前項と同じ
13	余白1	X	8	未入力
14	指定番号	X	12	総括表の「指定番号」と同一の内容を記録する。
15	カナ氏名	K	50	「フリガナ入力仕様」のとおり左詰で記録する。
16	生年月日_年号	X	1	明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録する。 ※アルファベットの場合、「M」は「1」、「T」は「2」、「S」は「3」、「H」は「4」、「R」は「5」を記録する。 ※西暦は和暦に変換して記録する。
17	生年月日_年	X	2	右詰（前ゼロ）で記録する。
18	生年月日_月	X	2	前項と同じ
19	生年月日_日	X	2	前項と同じ
20	支払金額1	X	12	「金額入力仕様」のとおり右詰（前ゼロ）で記録する。
21	支払金額2	X	12	前項と同じ
22	支払金額3	X	12	前項と同じ
23	源泉徴収税額1	X	12	前項と同じ
24	源泉徴収税額2	X	12	前項と同じ
25	源泉徴収税額3	X	12	前項と同じ
26	本人特別障害者	X	1	「*」は「1」、空白は「0（ゼロ）」を記録する。 ※「○」「1」「✓」の場合も「1」を記録する。
27	本人普通障害者	X	1	前項と同じ
28	控配_有	X	1	「*」は「1」を記録する。 ※「○」「1」「✓」の場合も同様とする。
29	控配_無	X	1	未入力
30	控配_老配有	X	1	項番28と同じ
31	扶養_特定扶養人数	X	2	右詰（前ゼロ）で記録する。
32	扶養_老人扶養人数	X	2	前項と同じ

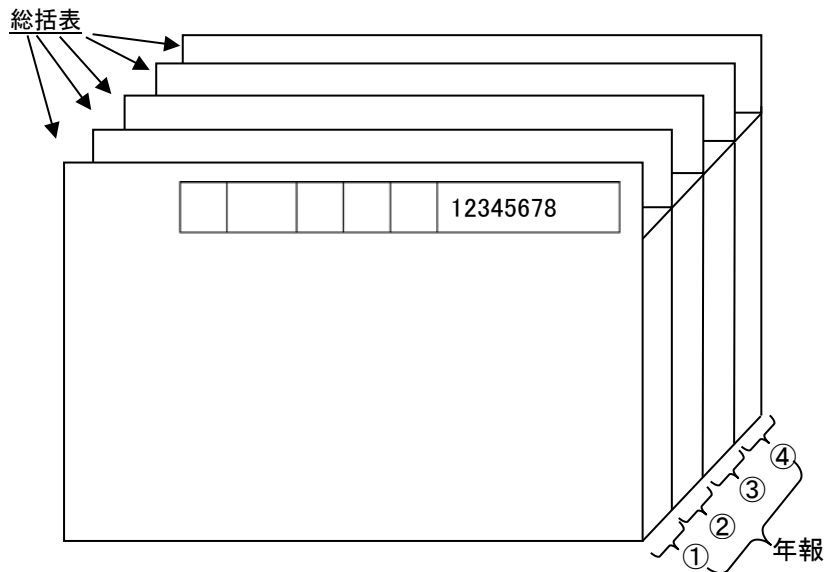
項番	データ名	属性	桁数	説明
33	扶養_普通扶養人数	X	2	前項と同じ
34	障害_特別障害人数	X	2	前項と同じ
35	障害_普通障害人数	X	2	前項と同じ
36	社会保険料控除額	X	9	「金額入力仕様」のとおり右詰(前ゼロ)で記録する。
37	障害_同居特障人数 (外部ファイル名称:余白2)	X	2	右詰(前ゼロ)で記録する。
38	住所区(賦課区)コード	X	2	次のとおり記録する。 例) 仙台市青葉区 → 「11」 " 宮城野区 → 「21」 " 若林区 → 「31」 " 太白区 → 「41」 " 泉区 → 「51」 上記以外または複数※ → 「99」 ※マーカーされた区を優先的に記録する。
39	扶養_年少扶養	X	2	右詰(前ゼロ)で記録する。
40	宛名番号	X	12	未入力
41	本人老年者	X	1	未入力
42	本人ひとり親 (外部ファイル名称:本人特別寡婦)	X	1	「*」は「1」、空白は「0(ゼロ)」を記録する。 ※「0」「1」「✓」の場合も「1」を記録する。
43	本人寡婦 (外部ファイル名称:本人寡婦夫)	X	1	同上
44	訂正分年報区分	X	1	資料番号管理表の「備考欄」に“訂正分”とある場合「1」を記録する。
45	支払金額4	X	12	項番20と同じ
46	源泉徴収税額4	X	12	項番23と同じ
47	個人番号	X	12	左詰で記録する。(※桁不足の場合もそのまま記録)
48	控除対象配偶者_カナ氏名	K	60	「フリガナ入力仕様」のとおり左詰で記録する。
49	控除対象配偶者_個人番号	X	12	左詰で記録する。(※桁不足の場合もそのまま記録)
50	扶養1_カナ氏名	K	60	項番48と同じ
51	扶養1_個人番号	X	12	項番49と同じ
52	扶養2_カナ氏名	K	60	項番48と同じ
53	扶養2_個人番号	X	12	項番49と同じ
54	年少扶養1_カナ氏名	K	60	項番48と同じ
55	年少扶養1_個人番号	X	12	項番49と同じ
56	年少扶養2_カナ氏名	K	60	項番48と同じ
57	年少扶養2_個人番号	X	12	項番49と同じ
58	摘要	N	100	赤でレ点があれば全角で「有」を記録する。

項番	データ名	属性	桁数	説明
59	配偶者合計所得	X	12	「金額入力仕様」とおりの右詰（前ゼロ）で記録する。
60	48万円以下	X	1	「*」は「1」、空白は「0（ゼロ）」を記録する。 ※「O」「1」「✓」の場合も「1」を記録する。

## 2 注意事項

### (1) 課税資料のバッチ枚数

原則として総括表と個人別明細を合わせ 300 枚で 1 バッチとする。(①+②+③+④≒300)



(2) 入力項目の訂正は原則として赤ペンで——（2重線）を引き正しい内容を上段に記入するが、上段に記入できないときはその周囲に記入する。※矢印や赤丸で入力指示する場合あり。

(3) 下記の場合、該当項目を未入力とし、確認後再入力する。（疑義照会票）

- ① 2段書きされており2重線訂正や入力指示がない
- ② 桁オーバー（フリガナ、受給者番号除く）
- ③ 指定用紙以外
- ④ 判読不能又は判断を要する

(4) 項目の欄ずれ

欄ずれした項目については、ずれを修正するための区切り線に基づいて入力する。

# K S K 第 2 表

資料区分	なし
枚数	1 枚

(1) 所得税確定申告書第2表 A様式 (新様式)

【※2】

F A 2 1 0 1

令和 〇〇 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

住所 \_\_\_\_\_  
フリガナ \_\_\_\_\_

整理番号	保険料控除等に関する事項 (9~12)	保険料等の種類	支払保険料等の計	うち年末調整等以外
⑨ 社会保険料控除			円	円
	合計			
⑩ 小規模掛金等控除			円	円
	合計			
⑪ 生命保険料控除	新生命保険料	《213》	円	円
	旧生命保険料	《114》		
	新個人年金保険料	《214》		
	旧個人年金保険料	《115》		
	介護医療保険料	《215》		
⑫ 地震保険料控除	地震保険料		円	円
	旧長期損害保険料	《117》		

第二表 (令和三年分用) ○第一表は、第一表と一緒に提出してください。○国民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなければならない書類は添付書類台紙などに貼ってください。

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の[名称]及び[法人番号又は所在地]等	収入金額	源泉徴収税額
			円	円
⑬ 源泉徴収税額の合計額				円

○ 一時所得に関する事項 (7)

収入金額	支出金額	差引金額
円	円	《048》円

○ 雑損控除に関する事項 (22)

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など
損害金額	円	円

○ 本人に関する事項 (13~16)

《21》	《379》	勤 《24》	《19》	《18》
<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 生死不明	<input type="checkbox"/> 年調以外かつ	<input type="checkbox"/> 離婚 <input type="checkbox"/> 未帰還	<input type="checkbox"/> 専修学校等	

○ 寄附金控除に関する事項 (24)

寄附先の名称等	寄附金	円
---------	-----	---

○ 特例適用条文等

《306》~《310》 《312》~《315》

○ 配偶者や親族に関する事項 (16~19)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	住民税	その他
扶養	《363》	《371》	《382》	配偶者	《33》	《358》	《381》
	《364》	《372》	《385》		《36》	《359》	《384》
年少	《365》	《373》	《388》		《39》	《360》	《387》
	《366》		《391》		《42》		《390》
調整	《367》		《394》		《45》		《393》
	《368》		《397》		《48》		《396》

○ 住民税に関する事項

住民税	非上場株式の少額配当等	非居住者の特例	配当割額控除額	特定配当等の全部の申告不要	給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法	都道府県、市区町村への寄附 (特例控除対象)	共同募金、日赤その他の寄附	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附
《035》			《192》	《398》	《25》	《467》	《120》	《466》	《465》

上記の配偶者・親族のうち別居の者の氏名・住所 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_

一連番号 \_\_\_\_\_

(2) 所得税確定申告書第2表 A様式(旧様式)

【※2】

FA2100

令和 〇〇 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

整理番号

○ 保険料控除等に関する事項 (9)~(12)

住所 \_\_\_\_\_  
フリガナ \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_

保険料等の種類	支払保険料等の計	うち年末調整等以外
⑨ 社会保険料控除	円	円
合計		
⑩ 小規模掛金企業共済控除	円	円
合計		
⑪ 生命保険料控除	円	円
新生命保険料	《213》	
旧生命保険料	《114》	
新個人年金保険料	《214》	
旧個人年金保険料	《115》	
介護医療保険料	《215》	
⑫ 地震保険料控除	円	円
地震保険料		
旧長期損害保険料	《117》	

第二表 (令和二年分以降用)

○ 第二表は、第一表と一緒に提出してください。○ 国民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなければならない書類は添付書類台紙などに貼ってください。

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の名称・所在地等	収入金額	源泉徴収税額
			円	円
⑬ 源泉徴収税額の合計額				円

○ 一時所得に関する事項 (7)

収入金額	支出金額	差引金額
円	円	《048》円

○ 雑損控除に関する事項 (22)

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など
損害金額	円	円

○ 本人に関する事項 (13)~(16)

【21】	【379】	【24】	【19】	【18】
<input type="checkbox"/> 死別	<input type="checkbox"/> 生死不明	<input type="checkbox"/> 年調以外かつ		
<input type="checkbox"/> 離婚	<input type="checkbox"/> 未帰還	<input type="checkbox"/> 専修学校等		

○ 寄附金控除に関する事項 (24)

寄附先の名称等	円	寄附金	円
---------	---	-----	---

○ 特例適用条文等

【306】~【310】	【312】~【315】
-------------	-------------

○ 配偶者や親族に関する事項 (16)~(19)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	住民税	その他
扶養	【363】	配偶者	【33】	障	特障	【378】	【34】
	【371】		【358】	障	特障	【381】	【38】
	【364】		【36】	障	特障	【359】	【384】
	【372】		【39】	障	特障	【360】	【387】
年少	【365】		【42】	障	特障	【390】	【40】
	【373】		【45】	障	特障	【393】	【43】
	【366】		【48】	障	特障	【396】	【46】
調整	【367】			障	特障	【397】	【49】
	【368】			障	特障	【398】	【49】

○ 住民税に関する事項

住民税	非上場株式の少額配当等を含む配当所得の金額	非居住者	配当割額控除額	給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法	都道府県、市区町村への寄附	共同募金、日赤その他の寄附	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附
《035》	円	円	《192》円	【25】	《467》	《120》	《466》	《465》

上記の配偶者・親族のうち別居の者の氏名・住所	氏名	住所
------------------------	----	----

一連番号

(3) 所得税確定申告書第2表 B様式 (新様式)

【※2】

F A 2 3 0 1

令和 〇〇 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書 B

整理番号

住所欄: 住所、フリガナ

○ 社会保険料控除等に関する事項 (13~16)

Table with 3 columns: 社会保険料控除等 (13-16), 支払保険料等の計 (円), うち年末調整等以外 (円)

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

Table with 4 columns: 所得の種類, 種目, 収入金額 (円), 源泉徴収税額 (円)

○ 本人に関する事項 (17~20)

Form for personal items: 21, 24, 19, 18, 379

○ 総合課税の譲渡所得、一時所得に関する事項 (11)

Table with 4 columns: 所得の種類, 収入金額 (円), 必要経費等 (円), 差引金額 (円)

○ 雑損控除に関する事項 (26)

Table with 3 columns: 損害の原因, 損害年月日, 損害を受けた資産の種類など

○ 特例適用条文等

Form for special provisions: 306~310, 312~315

○ 寄附金控除に関する事項 (28)

Form for donation tax credit: 寄附先名称等, 寄附金 (円)

○ 配偶者や親族に関する事項 (20~23)

Table for family members with columns: 氏名, 個人番号, 続柄, 生年月日, 障害者, 国外居住, 住民税, その他

○ 事業専従者に関する事項 (55)

Table for business family members with columns: 事業専従者の氏名, 個人番号, 続柄, 生年月日, 従事月数・程度・仕事の内容, 専従者給与(控除)額 (円)

○ 住民税・事業税に関する事項

Table for resident and business taxes with columns: 住民税 (非上場株式の少額配当等), 事業税 (非課税所得など)

Table for business tax details: 非課税所得など, 前年中の開(廃)業開始・廃止月日

Form for family members: 上記の配偶者・親族・事業専従者のうち別居の者の氏名・住所

第二表 (令和三年分以降用) ○第二表は、第一表と一緒に提出してください。○国民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなければならない書類は添付書類台紙などに貼ってください。

## (4) 所得税確定申告書第2表 B様式(旧様式)

【※2】

令和 0 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書B

整理番号                  

F A 2 3 0 0

住所  
屋号  
フリガナ

---

氏名

---

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の名称・所在地等	収入金額 円	源泉徴収税額 円
④⑧ 源泉徴収税額の合計額				円

○ 保険料控除等に関する事項 (13~16)

	保険料等の種類	支払保険料等の計 円	うち年末調整等以外 円
⑬ 社会保険料控除			
⑭ 小規模企業共済等控除			
⑮ 生命保険料控除	新生命保険料	《213》	円
	旧生命保険料	《114》	円
	新個人年金保険料	《214》	円
	旧個人年金保険料	《115》	円
	介護医療保険料	《215》	円
⑯ 地震保険控除	地震保険料		円
	旧長期損害保険料	《117》	円

○ 本人に関する事項 (17~20)

死別    生死不明   【21】   【379】    年調以外かつ専修学校等   【19】   特 【18】

○ 総合課税の譲渡所得、一時所得に関する事項 (11)

所得の種類	収入金額 円	必要経費等 円	差引金額 円
譲渡(短期)			《044》
譲渡(長期)			《046》
一時			《048》

○ 雑損控除に関する事項 (26)

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など

損害金額 円   保険金などで補填される額 円   差引損失額のうち災害関連支出の金額 円

○ 特例適用条文等

【306】~【310】   【312】~【315】

○ 寄附金控除に関する事項 (28)

寄附先の名称等	寄附金 円

○ 配偶者や親族に関する事項 (20~23)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	住民税	その他
扶養	【363】	配偶者	【371】	【33】	【358】	【381】	【34】 調整
	【364】		【372】	【36】	【359】	【384】	【37】 調整
年少	【365】		【373】	【39】	【360】	【387】	【40】 ※
	【366】			【42】		【390】	【43】 調整
調整	【367】		【368】	【45】		【393】	【46】 調整
				【48】		【396】	【49】 調整

○ 事業専従者に関する事項 (55)

事業専従者の氏名	個人番号	続柄	生年月日	従事月数・程度・仕事の内容	専従者給与(控除)額 円
【51】	【369】	【31】	【52】		【53】
【54】	【370】	【32】	【55】		【56】

○ 住民税・事業税に関する事項

住民税	非上場株式の少額配当等を含む配当所得の金額	非居住者	配当割額控除額	株式等譲渡所得割額控除額	給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法 特別徴収   自分で納付	都道府県、市区町村への寄附 (特例控除対象)	共同募金、日赤その他の寄附	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附
	《035》		《192》	《193》	○【25】	《467》	《120》	《466》	《465》

事業税	非課税所得など	番号	所得金額	損益通算の特例適用前の不動産所得	前年中の開(廃)業	開始・廃止	日
	不動産所得から差し引いた青色申告特別控除額			事業用資産の譲渡損失など			

上記の配偶者・親族・事業専従者のうち別居の者の氏名・住所	氏名	住所	所得税で控除対象配偶者などとした専従者	氏名	給与	一連番号

第二表 (令和二年分以降用) ○第二表は、第一表と一緒に提出してください。○国民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなければならない書類は添付書類台紙などに貼ってください。



申告書パンチ項目(金額)

資料名称	KSK第2表
資料区分	なし

コード	項目名	入力内容	説明
《213》	新生命保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《214》	新個人年金保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《215》	介護医療保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《114》	旧生命保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《115》	旧個人年金保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《117》	旧長期損害保険料支払額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《044》	総譲短期特別控除前	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《046》	総譲長期特別控除前	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《048》	一時所得控除前	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《035》	株式配当所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《192》	配当割額控除額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《193》	株式等譲渡所得割額控除額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《467》	寄付金税額控除のうち都道府県・市区町村分	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《120》	寄付金税額控除のうち住所地の共同募金・日赤及び特例対象外	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《466》	寄付金税額控除のうち条例指定分(都道府県)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《465》	寄付金税額控除のうち条例指定分(市区町村)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照

1. 共通事項

金額コード・符号・金額の記録(最大80項目)

金額項目の入力エリアについては、80項目を設定しているが、金額毎に固定位置とせず適宜前詰めで記録する。

- ・金額コード 申告書で指示したエリアのコードを記録する。
- ・符号 赤字の場合、“-”を記録する。
- ・金額 金額を右詰(前ゼロ)で記録する。

2. 注意事項

(1)下記の場合、該当項目を未入力とし、確認後再入力(方法要検討)

- ①2段書きされており2重線訂正、入力指示もない。
- ②桁オーバー
- ③判読不能又は判断を要する。

(2)特殊入力について(具体例は別紙参照)

①生命保険料控除(入力項目《213》《114》《215》《214》《115》)について、

「源泉徴収票のとおり」と記載されていた場合は《213》に“1”と入力する。

②扶養控除(入力項目【33】【34】【363】【36】【37】【364】【39】【40】【365】【42】【43】【366】【45】【46】

【367】【48】【49】【368】)について、人数がオーバーする場合は、可能な分までパンチし、オーバーする分はパンチしない。

③16歳未満扶養親族(入力項目:【358】【371】【359】【372】【360】【373】)について上記②と同様とする。

④調整対象扶養親族(入力項目:【381】【382】【384】【385】【387】【388】【390】【391】【393】【394】【396】

【397】)について、生年月日のみ入力がある場合はパンチするが、個人番号にのみ入力がある場合はパンチしない。

⑤事業専従者の続柄が配偶者(「夫」・「妻」含む)の場合は配偶区分(入力項目:【31】)に“1”を入力する。

事業専従者の続柄が配偶者以外の場合、その人数を他専従人数(入力項目:【32】)に入力する。

⑥事業専従者に関する事項(入力項目:【52】【53】【369】【55】【56】【370】)に入力がある場合、

対応する専従内訳\_カナ氏名(入力項目:【51】【54】)に「セイ ヲウシヤ」と入力する。

(3)様式IDについて

- ①様式 I D（入力項目：※2）に対応するレイアウトで処理を行う。
- ②指定されていない様式 I Dの場合は送付票枚数（入力項目：【1】）及びファイル名（入力項目：【6】）のみ記録する。
- ③旧様式または指定されていない様式 I Dによる処理を行った場合、疑義照会リスト等に対象資料を出力する。

資料名称	KSK第2表
資料区分	なし

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	1	送付票_枚数	X	6	1	6	送付票「枚数」を左詰で記録する。	必須入力
6	1	XMLファイル名	X	110	27	136	ファイル名の先頭106桁に「.tif」を加え記録する。	TAパラメータ0305の設定値が0002の場合必須入力とする。
18	1	本人特別障害	X	1	166	166	該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必
19	1	本人普通障害	X	1	167	167	同上	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必
21	1	本人寡婦	X	1	169	169	同上	付表入力対応
24	1	本人勤労学生	X	1	172	172	同上	扶養人数自動算定時に必
25	1	徴収方法区分	X	1	173	173	特別徴収が○の場合「1」、自分で納付が○の場合「2」	
31	1	配専区分	X	1	179	179	該当する場合には「1」を記録する。	
32	1	他専従人数	X	2	180	181	配偶者専従以外の人数を右詰（前ゼロ）で記録する	
33	1	扶養生年月日 1	X	7	182	188	控除対象扶養親族について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	扶養人数の算定を行う場合 扶養人数自動算定時に必須
34	1	扶養事項別居 1	X	1	189	189	控除対象被扶養者について、「配偶者や親族に関する事項」の「別居」欄に印がある場合は「1」を記録する。	
36	1	扶養生年月日 2	X	7	197	203	項番33と同じ。	
37	1	扶養事項別居 2	X	1	204	204	項番34と同じ。	
39	1	扶養生年月日 3	X	7	212	218	項番33と同じ。	
40	1	扶養事項別居 3	X	1	219	219	項番34と同じ。	
42	1	扶養生年月日 4	X	7	227	233	項番33と同じ。	
43	1	扶養事項別居 4	X	1	234	234	項番34と同じ。	
45	1	扶養生年月日 5	X	7	242	248	項番33と同じ。	
46	1	扶養事項別居 5	X	1	249	249	項番34と同じ。	
48	1	扶養生年月日 6	X	7	257	263	項番33と同じ。	
49	1	扶養事項別居 6	X	1	264	264	項番34と同じ。	
51	1	専従内訳_カナ氏名 1	K	30	272	301	左詰で記録する。	専従者資料の自動発生
52	1	専従内訳_生年月日 1	X	7	302	308	生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
53	1	専従内訳_専従者給与額 1	X	8	309	316	扶養控除額内訳を（円）単位で右詰（前ゼロ）記録する。	
54	1	専従内訳_カナ氏名 2	K	30	317	346	同上	
55	1	専従内訳_生年月日 2	X	7	347	353	同上	
56	1	専従内訳_専従者給与額 2	X	8	354	361	同上	
306	1	住宅借入特控適用数	X	1	1770	1770	居住年月日が複数記載されている場合に、記載数を記録する。 ※適用数が1の場合は省略可	
307	1	住宅借入特控家屋居住年1	X	2	1771	1772	居住年月日の年、月及び日を記録する。	
308	1	住宅借入特控家屋居住月1	X	2	1773	1774	（和暦6桁）	
309	1	住宅借入特控家屋居住日1	X	2	1775	1776	記載がない場合は、空白を記録する。	
310	1	住宅借入特控区分1	X	2	1777	1778	居住年月日の先頭に「増」「断」「多」の記載がある場合以下の内容を記録する。 ・居住年月日の末尾に「（特定）」の記載がある場合：「13」 ・居住年月日の末尾に「（特別特定）」「（特例）」「（特別特例）」「（特例特別特例）」の記載がある場合：「23」 ・空白または上記以外：「03」	
312	1	住宅借入特控家屋居住年2	X	2	1787	1788	居住年月日の年、月及び日を記録する。	
313	1	住宅借入特控家屋居住月2	X	2	1789	1790	（和暦6桁）	
314	1	住宅借入特控家屋居住日2	X	2	1791	1792	記載がない場合は、空白を記録する。	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
315	1	住宅借入特控区分2	X	2	1793	1794	居住年月日の先頭に「増」「断」「多」の記載がある場合以下の内容を記録する。 ・居住年月日の末尾に「(特定)」の記載がある場合：「13」 ・居住年月日の末尾に「(特別特定)」「(特別)」「(特別特例)」「(特例特別特例)」の記載がある場合：「23」 ・空白または上記以外：「03」	
358	1	年少扶養生年月日 1	X	7	2005	2011	16歳未満被扶養者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	扶養人数の算定を行う場合 扶養人数自動算定時に必須
359	1	年少扶養生年月日 2	X	7	2012	2018		
360	1	年少扶養生年月日 3	X	7	2019	2025		
363	1	扶養制度個人番号 1	X	12	2045	2056	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
364	1	扶養制度個人番号 2	X	12	2057	2068	同上	
365	1	扶養制度個人番号 3	X	12	2069	2080	同上	
366	1	扶養制度個人番号 4	X	12	2081	2092	同上	
367	1	扶養制度個人番号 5	X	12	2093	2104	同上	
368	1	扶養制度個人番号 6	X	12	2105	2116	同上	
369	1	専従内訳_制度個人番号 1	X	12	2117	2128	事業専従者の制度個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
370	1	専従内訳_制度個人番号 2	X	12	2129	2140	同上	
371	1	年少扶養制度個人番号 1	X	12	2141	2152	16歳未満被扶養者の制度個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
372	1	年少扶養制度個人番号 2	X	12	2153	2164	同上	
373	1	年少扶養制度個人番号 3	X	12	2165	2176	同上	
374	1	摘要	K	200	2177	2376	摘要欄が空白以外の場合、全角の「有」を記録する。 空白の場合、空白を記録する。	
378	1	同配適用区分	X	1	2397	2397	該当する場合には「1」、それ以外の場合には空白を記録する。	
379	1	本人ひとり親	X	1	2398	2398	同上	付表入力対応
381	1	調整 1_生年月日	X	7	2429	2435	調整控除対象扶養親族について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。 この場合、元号について明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」「月」「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰(前ゼロ)で記録する。	
382	1	調整 1_制度個人番号	X	12	2436	2447	調整控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
384	1	調整 2_生年月日	X	7	2478	2484	同上	
385	1	調整 2_制度個人番号	X	12	2485	2496	同上	
387	1	調整 3_生年月日	X	7	2527	2533	同上	
388	1	調整 3_制度個人番号	X	12	2534	2545	同上	
390	1	調整 4_生年月日	X	7	2576	2582	同上	
391	1	調整 4_制度個人番号	X	12	2583	2594	同上	
393	1	調整 5_生年月日	X	7	2625	2631	同上	
394	1	調整 5_制度個人番号	X	12	2632	2643	同上	
396	1	調整 6_生年月日	X	7	2674	2680	同上	
397	1	調整 6_制度個人番号	X	12	2681	2692	同上	
398	1	特定配当等申告不要	X	1	2691	2691	・確定申告書A二表の「特定配当等の全部の申告不要」欄、確定申告書B二表の「特定配当等・特定株式譲渡所得の全部の申告不要」欄に記載がある場合、「1」を設定する。 記載がない場合は空白とする。 ・資料が確定申告書A、B以外の場合は空白とする。	
※1	1	調整区分 1～6	-	-	-	-	該当する場合には「1」を記録する。	該当した場合は扶養の情報を調整に変換する。
※2	1	様式ID	-	-	-	-	様式IDを記録する。	様式の新旧判断を行う。

# 入力例

## 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書B

整理番号

FA2301

住所  
 住屋 号  
 フリガナ 氏名

### ○ 社会保険料控除等に関する事項 (13~16)

保険料等の種類	支払保険料等の計	うち年末調整等以外
⑬ 社会保険料控除	円	円
⑭ 地震保険料控除	円	円
⑮ 雑損控除	円	円
⑯ 寄附金控除	円	円

**[注意事項(2)①]**  
 ≪213≫に"1"と入力

### ○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	源泉徴収税額
			円	円

保険料控除	源泉徴収票のとおり
新個人年金保険料	
旧個人年金保険料	
介護医療保険料	
⑯ 地震保険料	円
旧長期損害保険料	

### ○ 総合課税の譲渡所得、一時所得に関する事項 (11)

所得の種類	収入金額	必要経費等	差引金額
譲渡(短期)	円	円	円
譲渡(長期)			
一時			

### ○ 本人に関する事項 (17~20)

死別  離婚  生死不明  未帰還  ひとり親  勤労学生  年調以外かつ専修学校等  障害者  特別障害者

### ○ 雑損控除に関する事項 (26)

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など
損害金額	円	円

### ○ 特例適用条文等

**[注意事項(2)④]**  
 1人目は入力せず  
 2人目を調整1に入力する。

### ○ 寄附金控除に関する事項 (28)

寄附先の名称等	寄附金
	円

### ○ 配偶者

続柄	生年月日	障害者	国外居住	住民税	その他
配偶者	明・大 昭・平	障 特障	国外 年調	同	別居 調整
	明・大 昭・平・令	障 特障	国外 年調	16	別居 調整
	明・大 昭・平・令	障 特障	国外 年調	16	別居 調整
	明・大 昭・平・令	障 特障	国外 年調	16	別居 調整
	明・大 昭・平・令	障 特障	国外 年調	16	別居 調整

**[注意事項(2)⑥]**  
 記載されている漢字氏名に関わらず「センジュウシャ」を入力する。

### ○ 事業専従者

事業専従者の氏名	個人番号	続柄	生年月日	従事月数・程度・仕事の内容	専従者給与(控除)額
仙台 専従		配偶者	明・大 昭・平 58. 2. 15		円

### ○ 住民税・事業税に関する事項

住民税	非上場株式の少額配当等	非居住者の特例	配当割額控除額	株式等所得割額	前年中の開(廃)業	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附
	円	円	円	円		円	円
事業税	非課税所得など	番号	所得金額	前年中の開(廃)業	開始・廃止	他都道府県の事務所等	
					月日		

**[注意事項(2)⑤]**  
 事業専従者の続柄が配偶者のため配専区分に"1"と入力

第二表 (令和三年分以降用) ○第二表は、第一表と一緒に提出してください。○国民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなければならない書類は添付書類台紙などに貼ってください。

# 市県民税申告書（一般）

資料区分	2 1
枚数	2 枚

# 令和04年度 市民税・県民税申告書

※分離課税に係る所得等がある方は、この様式のほかに「市民税・県民税申告書（分離課税等用）」が必要となります。仙台市役所市民税課までご請求ください。

提出年月日 年 月 日	フリガナ	個人番号
	【23】	【421】
(あて先) 仙台市長	氏名	生年月日 明・大・昭 平・令
		【25~28】 日 職業
住所	(現住所)	電話番号
	仙台市 区	
	(1月1日現在) ※現住所と同じ場合は「同上」に☑してください。	代理申告者記入欄 (氏名) (続柄)
	<input type="checkbox"/> 同上 仙台市 区	

1 収入金額等	事業	営業等	ア		円
		農業	イ		
		不動産	ウ		
		利子	エ		
		配当	オ		
		給与	カ	《007》	
		公的年金等	キ	《010》	
		雑業	ク		
		その他	ケ		
		総合譲渡	コ		
2 所得金額	事業	営業等	①	《030》	
		農業	②	《031》	
		不動産	③	《033》	
		利子	④	《034》	
		配当	⑤	《035》	
		給与	⑥	《040》	
		公的年金等	⑦	《041》	
		雑業	⑧	《234》	
		その他	⑨	《042》	
		⑦から⑨までの計	⑩	《043》	
		総合譲渡・一時	⑪	《050》	
		合計	⑫	《051》	
4 所得控除金額	社会保険料控除	13	《111》		
	小規模企業共済等掛金控除	14	《112》		
	生命保険料控除	15			
	地震保険料控除	16			
	寡婦・ひとり親控除	17			
	勤労学生・障害者控除	18			
	配偶者(特別)控除	19			
	扶養控除	20			
	基礎控除	21			
	⑬から⑳までの合計	22			
雑損控除	23	《109》			
医療費控除	24	《110》			
合計	25				

### 3 所得控除に関する事項

社会保険料の種類 支払った保険料

社会保険料控除	A	円
	B	円
	C	円
合計額(A+B+C)		円

生命保険料控除

新一般生命保険料の計	《213》	円
介護医療保険料の計	《215》	円
新個人年金保険料の計	《214》	円
旧一般生命保険料の計	《114》	円
旧個人年金保険料の計	《115》	円

地震保険料控除

A 地震保険料の計	円
B 旧長期損害保険料の計	《117》

17~19 寡婦・ひとり親・勤労学生控除

20 障害者控除

氏名		障害の程度	級度
氏名		障害の程度	級度

配偶者(21~22)

【451】同一生計配偶者(合計⑫が1,000万円を超える場合のみ☑してください)

配偶者特別控除・同一生計配偶者

個人番号		配偶者の合計所得	《130》
フリガナ			
氏名			

扶養親族

個人番号	【425】または【443】	控除額	万円
フリガナ	【426】または【444】		
氏名		【62】または【418】	同居 別居
個人番号	【427】または【445】	控除額	万円
フリガナ	【428】または【446】		
氏名		【65】または【419】	同居 別居
個人番号	【429】または【447】	控除額	万円
フリガナ	【430】または【448】		
氏名		【68】または【420】	同居 別居
個人番号	【431】またはなし	控除額	万円
フリガナ	【432】またはなし		
氏名		【71】またはなし	同居 別居

26 雑損控除

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
損害金額	円	円
保険金などで補填される金額	円	円
差引損失のうち災害関連支出の金額	円	円

27 医療費控除

A 支払った医療費	円
B 保険金などで補填される金額	円
C 差引負担額(A-B)	円

5 給与所得及び公的年金等以外の所得に係る市民税・県民税の納税方法

給与から差引き(特別徴収【54】)  自分で納付(普通徴収)

控除額は手引きにより算出してください。【裏面もご確認のうえ該当項目をご記入願います。】

(仙台市処理欄)

未婚	寡婦	ひとり親	本特	本普	勤労	摘要
【43】	【453】	【48】				【449】
【50】	【47】	【53】				
控配	年少	特定	同老	扶老	その他	同特
【37】	【38】	【40】				【44】
【417】	【39】	【41】				【45】

個人番号	本人確認	確認書類
<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 未確認	<input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 通知カード <input type="checkbox"/> 被保険者証
<input type="checkbox"/> 未確認	<input type="checkbox"/> 未確認	<input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> その他( )

生命保険料(所得税控除額を記入)

《113》

地震保険料(所得税控除額を記入)

《116》

配偶者特別控除(所得税控除額を記入)

《129》

基礎控除(所得税控除額を記入)

《132》

所得税の控除合計

《133》

コード①	コード②
コード③	コード④

添付資料	相談者	入力者	チェック	翌区分区	裏面記載	扶養処理	確守指導
有・無				1・2・3	有・無	済・不要	済・不要

## 6 給与所得等の内訳

(源泉徴収票のない方、パート、アルバイト、日給月給及び日雇賃金等の方)

月	日	給	勤務日数	月収
1				円
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
賞与(夏・冬ボーナス)等				
合計				
勤務先所在地				
勤務先名称				
電話番号				

## 7 事業・不動産の所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	A 収入金額	B 必要経費	C 青色申告特別控除額	所得金額(A-B-C)
		円	円	円	円

## 8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月日	収入金額	必要経費
		・	円	円
		・		
国外株式等に係る外国所得税額				

## 9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種類	所得の生ずる場所または支払者の氏名・名称	A 収入金額	B 必要経費	所得金額(A-B)
		円	円	円

## 10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		A 収入金額	B 必要経費	C 差引金額(A-B)	D 特別控除額	E 所得金額(C-D)
総合譲渡	短期	円	円	《044》円	円	円
	長期			《046》		円
一時				《048》		円
合計						円

右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。右の二の金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。

合計 イ+[(ロ+ハ)×1/2]

## 11 事業専従者に関する事項

フリガナ・氏名	続柄	生年月日	従事月数	専従者給与(控除)額	個人番号
【80】		明・大・昭・平・令 【81】 年 月 日		【82】円	【437】
【83】		明・大・昭・平・令 【84】 年 月 日		【85】円	【438】
所得税における青色申告の承認の有無	承認あり・承認なし	合計額		《134》	専配【60】 専他【61】

## 12 別居の扶養親族等に関する事項

氏名	住所

## 14 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分(特例控除対象)	《467》円	「都道府県、市区町村分(特例控除対象)」、「住所地の共同募金会、日赤支部、都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)」の各欄には、当該団体へ寄附した金額を記入してください。
住所地の共同募金会、日赤支部、都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)	《120》円	
条例指定分	宮城県	《466》円
	仙台市	《465》円

## 13 配当割額または株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額または株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を記入してください。

配当割額控除額	《192》円
株式等譲渡所得割額控除額	《193》円

※所得税と異なる課税方式を選択する場合は申告書付表(上場株式等に係る配当所得等及び譲渡所得等の課税方式選択用)を併せてご提出ください。

## 15 事業税に関する事項

非課税所得など	番号	所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得			円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	損失額、被災損失額(白)	
前年中の開(廃)業	開始・廃止	月 日	
□ 他都道府県の事務所等			

## 16 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年月日	特別障害者に該当する場合	級度
	【454】		明・大・昭・平・令 【455】 年 月 日		
個人番号	【456】		別居の場合の住所		

(仙台市処理欄)

所得税の課税所得金額 ※追加した所得・控除は含みず算出	所得税額	税額控除前所得税額 ※追加した所得・控除は含みず算出	居住開始年月日				住宅借入金等特別控除可能額
			区分	年号	年	月	日
《140》	《154》	《210》	【352】	【349】	【350】	【351】	《164》



申告書パンチ項目(金額)

資料名称	市県民税申告書（一般）
資料区分	「21」

コード	項目名	入力内容	説明
《007》	給与収入	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《010》	年金収入	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《030》	営業等所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《031》	農業所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《033》	不動産所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《034》	利子所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《035》	配当所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《040》	給与所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《041》	年金所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《234》	業務雑所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《042》	その他雑所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《043》	雑所得計	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《050》	総合譲渡・一時所得計	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《051》	合計所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《111》	社会保険料控除	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《112》	小規模企業共済等掛金控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《109》	雑損控除	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《110》	医療費控除	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《213》	新生保一般保険料(支払額)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《114》	旧生保一般保険料(支払額)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《215》	介護医療保険料(支払額)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《214》	新個人年金保険料(支払額)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《115》	旧個人年金保険料(支払額)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《117》	旧長期損害保険支払額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《130》	配偶者合計所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《113》	生命保険料控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《116》	地震保険料控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《132》	基礎控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《129》	配特控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《133》	所得控除合計(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《044》	総譲短期特別控除前	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《046》	総譲長期特別控除前	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《048》	一時所得控除前	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《134》	専従者控除額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《467》	寄付金税額控除のうち都道府県・市区町村分	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《120》	寄付金税額控除のうち住所地の共同募金・日赤及び特例対象外	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照

申告書パンチ項目(金額)

資料名称	市県民税申告書(一般)
資料区分	「21」

コード	項目名	入力内容	説明
《466》	寄付金税額控除のうち条例指定分(都道府県)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《465》	寄付金税額控除のうち条例指定分(市区町村)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《192》	配当割額控除額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《193》	株式等譲渡所得割額控除額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《140》	総合課税(入力値)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《154》	総合所得税額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《210》	税額控除前所得税額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《164》	住宅借入金等特別控除	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《 》	直接入力項目(1)～(4)	全数字	記入がある場合のみ ※別紙「共通申告書金額入力(コード入力分)」参照

1. 共通事項

(1)金額コード・符号・金額の記録(最大80項目)

①金額項目の入力エリアについては、80項目を設定しているが、金額毎に固定位置とせず適宜前詰めで記録する。

・金額コード 申告書で指示したエリアのコードを記録する。

・符号 ⊖の場合、“-”を記録する。

・金額 金額を右詰(前ゼロ)で記録する。

②申告書の指示したエリアに記入がない(二重線削除も含む)場合は、金額コードの記録は行わない

③直接入力項目の金額コード又は金額が記入された場合には、記入どおり記録する

2. 注意事項

(1)入力項目の訂正は原則として赤ペンで——(2重線)を引き正しい内容を上段に記入します。

上段に記入できないときはその周囲に記入します。また、矢印や赤丸で入力指示する場合があります。

(2)下記の場合、該当項目を未入力とし、確認後再入力(方法要検討)

①2段書きされており2重線訂正、入力指示もない。

②桁オーバー

③判読不能又は判断を要する。

資料名称	市県民税申告書（一般）
資料区分	「21」

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	1	市町村コード	X	6	1	6	固定「041009」を記録する。	必須入力
2	1	送付票_年度	X	4	7	10	送付票の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「開始」、「終了」、「資料区分」の各項目に左詰で記録する。「簿冊番号」は「資料識別区分」、「入力回」は「日付」として利用するため、いずれも4桁までの入力とする。（5桁の入力は不可）	必須入力
3	1	送付票_簿冊番号	X	5	11	15		必須入力
4	1	送付票_入力回	X	5	16	20		必須入力
5	1	送付票_開始	X	6	21	26		必須入力
6	1	送付票_終了	X	6	27	32		必須入力
7	1	送付票_資料区分	X	2	33	34		必須入力
8	1	レコード区分	X	1	35	35		固定「1」を記録する。
9	1	資料番号_年度	X	4	36	39	第一表資料番号からセットする。資料番号の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「番号」の各項目に左詰で記録する。「簿冊番号」は「資料識別区分」、「入力回」は「日付」として利用するため、いずれも4桁までの入力とする。（5桁の入力は不可）	必須入力
10	1	資料番号_簿冊番号	X	5	40	44	申告者のカナ氏名を左詰で記録する。	必須入力
11	1	資料番号_入力回	X	5	45	49		必須入力
12	1	資料番号_番号	X	6	50	55		必須入力
23	1	カナ氏名	K	50	116	165	生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	必須入力
25	1	生年月日_年号	X	1	167	167		必須入力
26	1	生年月日_年	X	2	168	169		必須入力
27	1	生年月日_月	X	2	170	171		必須入力
28	1	生年月日_日	X	2	172	173	必須入力	
37	1	控配区分	X	1	223	223	控除対象配偶者が無い場合には「0」、有る場合には「1」 老人配偶者の場合は「2」を記録する。	付表入力対応
38	1	扶養_特定扶養	X	2	224	225	扶養親族の数を特定、老人、その他の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
39	1	扶養_同居老人	X	2	226	227		付表入力対応
40	1	扶養_老人扶養	X	2	228	229		付表入力対応
41	1	扶養_その他扶養	X	2	230	231		付表入力対応
43	1	未成年者	X	1	233	233	未成年の場合は「1」、擬制成人の場合は「2」、それ以外の場合には空白を記録する。	
44	1	障害_同居特障	X	2	234	235	障害者の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
45	1	障害_特別障害	X	2	236	237		付表入力対応
46	1	障害_普通障害	X	2	238	239		付表入力対応
47	1	本人特別障害	X	1	240	240	該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必須
48	1	本人普通障害	X	1	241	241	同上	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必須
50	1	本人寡婦	X	1	243	243	同上	付表入力対応
53	1	本人勤労学生	X	1	246	246	同上	扶養人数自動算定時に必須
54	1	徴収方法区分	X	1	247	247	“給与から差引き”の場合「1」、「自分で納付」の場合「2」を記録する。	
60	1	配専区分	X	1	253	253	該当する場合には「1」を記録する。	
61	1	他専従人数	X	2	254	255	配偶者専従以外の人数を右詰（前ゼロ）で記録する。	
62	1	扶養生年月日 1	X	7	256	262	控除対象被扶養者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	扶養人数の算定を行う場合 扶養人数自動算定時に必須
65	1	扶養生年月日 2	X	7	271	277	同上	
68	1	扶養生年月日 3	X	7	286	292	同上	
71	1	扶養生年月日 4	X	7	301	307	同上	
80	1	専従内訳_カナ氏名 1	K	30	346	375	左詰で記録する。	専従者資料の自動発生

資料名称	市県民税申告書（一般）
資料区分	「21」

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
81	1	専従内訳_生年月日1	X	7	376	382	生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
82	1	専従内訳_専従者給与額1	X	8	383	390	扶養控除額内訳を（円）単位で右詰（前ゼロ）記録する。	
83	1	専従内訳_カナ氏名2	K	30	391	420	左詰で記録する。	
84	1	専従内訳_生年月日2	X	7	421	427	生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
85	1	専従内訳_専従者給与額2	X	8	428	435	扶養控除額内訳を（円）単位で右詰（前ゼロ）記録する。	
349	1	住宅借入特控家屋居住年1	X	2	2026	2027	居住年月日の年、月及び日を記録する。（和暦6桁）記載がない場合は、空白を記録する。	
350	1	住宅借入特控家屋居住月1	X	2	2028	2029		
351	1	住宅借入特控家屋居住日1	X	2	2030	2031		
352	1	住宅借入特控区分1	X	2	2032	2033	区分の記載がある場合、パンチする。	
417	1	扶養_年少扶養	X	2	2620	2621	16歳未満扶養親族の数を設定、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
418	1	年少扶養生年月日1	X	7	2622	2628	16歳未満被扶養者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	扶養人数の算定を行う場合扶養人数自動算定時に必須
419	1	年少扶養生年月日2	X	7	2629	2635		
420	1	年少扶養生年月日3	X	7	2636	2642		
421	1	制度個人番号	X	12	2643	2654	制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
425	1	扶養1_制度個人番号	X	12	2704	2715	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
426	1	扶養1_カナ氏名	K	30	2716	2745	控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
427	1	扶養2_制度個人番号	X	12	2746	2757	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
428	1	扶養2_カナ氏名	K	30	2758	2787	控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
429	1	扶養3_制度個人番号	X	12	2788	2799	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
430	1	扶養3_カナ氏名	K	30	2800	2829	控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
431	1	扶養4_制度個人番号	X	12	2830	2841	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
432	1	扶養4_カナ氏名	K	30	2842	2871	控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
437	1	専従1_制度個人番号	X	12	2956	2967	専従者の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。	
438	1	専従2_制度個人番号	X	12	2968	2979	未記入の場合、空白を記録する。	
443	1	年少1_制度個人番号	X	12	3028	3039	16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
444	1	年少1_カナ氏名	K	30	3040	3069	16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
445	1	年少2_制度個人番号	X	12	3070	3081	16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
446	1	年少2_カナ氏名	K	30	3082	3111	16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	

資料名称	市県民税申告書（一般）
資料区分	「21」

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
447	1	年少3_制度個人番号	X	12	3112	3123	16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
448	1	年少3_カナ氏名	K	30	3124	3153	16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
449	1	摘要	K	200	3154	3353	摘要欄が空白以外の場合、全角の「有」を記録する。	
451	1	同配適用区分	X	1	3355	3355	該当する場合には「1」を記録する。	
453	1	本人ひとり親	X	1	3357	3357	該当する場合には「1」、それ以外の場合には空白を記録する。	付表入力対応
454	1	調整1_カナ氏名	K	30	3358	3387	調整控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
455	1	調整1_生年月日	X	7	3388	3394	調整控除対象扶養親族について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。 この場合、元号について明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」「月」「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
456	1	調整1_制度個人番号	X	12	3395	3406	調整控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
※1	1	医療費控除区分	-	-	-	-	該当する場合には「1」を記録する。	該当した場合は医療費控除額の金額コードを《110》から《219》に変換した上で納品

# 市県民税申告書（簡易）

資料区分	2 2
枚数	2 枚

# 令和04年度 市民税・県民税申告書(簡易申告書)

提出年月日	個人番号	【421】	仙台 市 長	個人番号 本人確認	確認書類
年 月 日	フリガナ	【23】	明大昭 平令	個人番号カード 通知カード 運転免許証 その他	個人番号カード 通知カード 運転免許証 その他
氏名	(現住所) 仙台市 区		生 年 月 日		
(あて先) 仙台市長	(1月1日現在) ※現住所と同じ場合は「同上」に☑してください。		年 月 日		
	☐ 同上 仙台市 区		【25~28】		
	電話番号 ( ) - ( )	職業	代理申告者記入欄 (氏名)		(職稱)

## 1 収入金額・所得金額に関する事項(収入・所得があった方) (単位:円)

収入金額		必要経費	所得金額	
給与	ア 《007》	市民税・県民税申告の手引き(簡易申告書)の3ページを参考に算出した金額を右欄にご記入ください。→	給与	キ 《040》
公的年金等	イ 《010》		公的年金等	ク 《041》
雑業務	ウ		業務	ケ 《234》
その他	エ		その他	コ 《042》
			雑	サ 《043》
2 本人該当控除に関する事項			合計	シ 《051》
寡婦 <input type="radio"/> 死別 <input type="radio"/> 離婚 <input type="radio"/> 生死不明 <input type="radio"/> 未帰還 ひとり親 <input type="radio"/> 特別 [身体障害者手帳1・2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳A、障害者控除対象者認定書(特別障害者)] <input type="radio"/> 普通 [左記以外] 障害者 <input type="radio"/> 特別 [身体障害者手帳1・2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳A、障害者控除対象者認定書(特別障害者)] <input type="radio"/> 普通 [左記以外] 勤労学生 [学校名]			仙台市処理欄 本世 追加 仮取 本世 本音 勤労 【43】【50】【463】【47】【48】【53】 有 無 障害 年少 特定 同居 扶養 所得 【37】【417】【38】【39】【40】 【41】 【44】【45】【46】 【449】	

## 3 扶養親族等に関する事項

氏名(フリガナ)	続柄	生年月日	同・別居	障害者	他	個人番号
	配偶者	明大昭 平令	同居	特障	配	【451】
【426】		明大昭 平令	同居	特障	普障	【425】
【428】		明大昭 平令	同居	特障	普障	【427】
【430】		明大昭 平令	同居	特障	普障	【429】
【432】		明大昭 平令	同居	特障	普障	【431】
		明大昭 平令	同居	特障	普障	【418】
		明大昭 平令	同居	特障	普障	【419】
		明大昭 平令	同居	特障	普障	【420】
		明大昭 平令	同居	特障	普障	【443】
		明大昭 平令	同居	特障	普障	【445】
		明大昭 平令	同居	特障	普障	【447】

上記のうち別居の扶養親族等の氏名・住所

扶養 年少

仙台市処理欄  
 宛名CD  
 選挙区分 届け出料  
 1・2・3 有・無  
 扶養控除 障害控除  
 済・不要 済・不要  
 相談者 入力者 チェック

## 4 昨年中(1月~12月)収入・所得がなかった方等の記入欄

下記の方に扶養されていた

【氏名】 (続柄)

【住所】

学生であった(令和 年 月 日 卒業・卒業予定)

【学校名】

生活扶助を受給  雇用保険(失業給付)受給

【受給期間】 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

非課税所得の年金等を受給(該当年金等に☑してください)

遺族年金  障害年金  傷病手当金

その他 ( )

預貯金で生活していた

その他(昨年の状況をご記入ください)

## ◎源泉徴収票のない方等の記入欄

月	月収	社会保険料	月	月収	社会保険料	月	月収	社会保険料	賞与(夏・冬のボーナス)等
1			5			9			支給額 社会保険料
2			6			10			
3			7			11			収入合計 社会保険料計
4			8			12			

支払者の名称 支払者の所在地 電話番号( ) -

※所得控除に関する事項などは裏面に続きます。

5 所得控除に関する事項

(単位:円)

社会保険料 (①の欄には④～⑤の合計額を記入してください。)	④国民健康保険料	⑤後期高齢者医療保険料	⑥介護保険料	⑦国民年金保険料	⑧その他( )	①	《111》	
小規模企業共済等掛金	小規模企業共済等掛金の支払額					②	《112》	
生命保険料 (④～⑧には支払額を記入してください。)	④新生命保険料(一般)	⑤旧生命保険料(一般)	⑥介護医療保険料	⑦新個人年金保険料	⑧旧個人年金保険料	③	《213》 《114》 《215》 《214》 《115》	
<small>◎手引き4ページの「生命保険料控除額の計算」により算出した「④+⑤+⑥」の額を「③の欄」に記入してください。ただし最高額70,000円です。                  ※新保険料とは、平成24年1月1日以後に締結した保険契約等に基づく保険料です。旧保険料とは、平成23年12月31日以前に締結した保険契約等に基づく保険料です。</small>								
地震保険料 (④～⑤には支払額を記入してください。)	◎手引き4ページの「地震保険料控除額の計算」により算出した「④+⑤」の額を「④の欄」に記入してください。ただし最高額25,000円です。 <small>※一の損害保険契約等または一の長期損害保険契約等に基づき、地震保険料または旧長期損害保険料の両方を支払っている場合には、納税者の選択により地震保険料または旧長期損害保険料のいずれか一方の控除を受けることになります。</small>		④地震保険料	⑤旧長期損害保険料	④			《117》
本人該当	寡婦・勤労学生・普通障害者 260,000円 ひとり親・特別障害者 300,000円					⑤		
障害者控除 ※本人は除く	普通障害者 260,000円・特別障害者 300,000円・同居特別障害者 530,000円					⑥		
配偶者控除	◎手引き4ページの「配偶者(特別)控除額の計算」により該当する控除額を「⑦の欄」に記入してください。					⑦		
配偶者特別控除 (配偶者控除を受ける場合は記入不要です。)	配偶者の年金収入		配偶者の給与収入			⑧		
	④配偶者の年金所得		⑤配偶者の給与所得					
	⑥配偶者のその他の所得		④+⑤+⑥の額 (配偶者合計所得)		《130》			
扶養控除	一般 330,000円・特定 450,000円・老人 380,000円・同居老親等 450,000円					⑨		
基礎控除	表面の【合計⑩】が2,400万円以下の方は430,000円 2,400万円超2,450万円以下の方は290,000円、2,450万円超2,500万円以下の方は150,000円、2,500万円超の方は0円					⑩		
医療費 (①⑩の欄には④～⑥を記入してください。)	④支払った医療費	⑤保険等の補填金額	⑥表面の【合計⑩】×0.05(端数切捨て)の額または10万円のいずれか少ない方の金額(セルフメディケーション税制を選択する場合は12,000円)		セルフメディケーション税制を選択する場合は区分に「1」を記入してください。【※1】	⑪	《110》	
控除の合計	①～⑩の控除額の合計					⑫		

6 給与所得及び公的年金等以外の所得に係る市民税・県民税の納付方法

(当該年度の4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)

給与からの差引を希望(特別徴収)【54】  自分で納付することを希望(普通徴収)

7 寄附金に関する事項

寄附先の名称	寄附先の所在地	寄附金の額

8 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	【454】	続柄	生年月日	明・大・昭・平・令 【455】 年 月 日	特別障害者に該当する場合	級度
氏名						
個人番号	【456】		別居の場合の住所			

【仙台市処理欄】※記入しないでください。

生命保険料控除	地震保険料控除	配偶者特別控除	基礎控除	所得税の控除合計
《113》	《116》	《129》	《132》	《133》
都道府県・市区町村 (特例控除対象)	宮城県共同募金会・日赤支部、 都道府県・市区町村(特例控除対象外)	条例指定分 (宮城県)	条例指定分 (仙台市)	
《467》	《120》	《466》	《465》	
コード①	コード②	コード③	コード④	

<住宅借入金等特別控除の場合に使用>

所得税の課税所得金額 ※追加した所得・控除は含めず算出	所得税額	税額控除前所得税額 ※追加した所得・控除は含めず算出	居住開始年月日 区分 年号 年 月 日	住宅借入金等特別控除可能額
《140》	《154》	《210》	【352】 【349】【350】【351】	《164》



申告書パンチ項目(金額)

資料名称	市県民税申告書(簡易)
資料区分	「22」

コード	項目名	入力内容	説明
《007》	給与収入	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《040》	給与所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《010》	年金収入	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《041》	年金所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《234》	業務雑所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《042》	その他雑所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《043》	雑所得計	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《051》	合計所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《111》	社会保険料控除	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《112》	小規模企業共済等掛金控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《213》	新生命保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《114》	旧生命保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《215》	介護医療保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《214》	新個人年金保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《115》	旧個人年金保険料	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《117》	旧長期損害保険料支払額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《130》	配偶者合計所得	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《110》	医療費控除	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《113》	生命保険料控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《116》	地震保険料控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《132》	基礎控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《129》	配特控除(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《133》	所得控除合計(所得税)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《467》	寄附金支払(地方公共団体)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《120》	寄付金支払共同募金・日赤及び特例対象外	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《466》	寄附金支払(県条例指定分)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《465》	寄附金支払(市条例指定分)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《140》	総合課税(入力値)	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《154》	総合所得税額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《210》	税額控除前所得税額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《164》	住宅借入金等特別控除額	全数字	※別紙「金額入力仕様」参照
《 》	直接入力項目(1)～(4)	全数字	記入がある場合のみ ※別紙「共通申告書金額入力(コード入力分)」参照

1. 共通事項

(1)金額コード・符号・金額の記録(最大80項目)

①金額項目の入力エリアについては、80項目を設定しているが、金額毎に固定位置とせず適宜前詰めで記録する。

## 申告書パンチ項目(金額)

資料名称	市県民税申告書(簡易)
資料区分	「22」

・金額コード 申告書で指示したエリアのコードを記録する。

・符号 ⊖の場合、“-”を記録する。

・金額 金額を右詰(前ゼロ)で記録する。

②申告書の指示したエリアに記入がない(二重線削除も含む)場合は、金額コードの記録は行わない

③直接入力項目の金額コード又は金額が記入された場合には、記入どおり記録する

### 2. 注意事項

(1)入力項目の訂正は原則として赤ペンで——(2重線)を引き正しい内容を上段に記入します。

上段に記入できないときはその周囲に記入します。また、矢印や赤丸で入力指示する場合があります。

(2)下記の場合、該当項目を未入力とし、確認後再入力(方法要検討)

①2段書きされており2重線訂正、入力指示もない。

②桁オーバー

③判読不能又は判断を要する。

資料名称	市県民税申告書（簡易）
資料区分	「22」

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	1	市町村コード	X	6	1	6	固定「041009」を記録する。	必須入力
2	1	送付票_年度	X	4	7	10	送付票の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「開始」、「終了」、「資料区分」の各項目に左詰で記録する。「簿冊番号」は「資料識別区分」、「入力回」は「日付」として利用するため、いずれも4桁までの入力とする。（5桁の入力は不可）	必須入力
3	1	送付票_簿冊番号	X	5	11	15		必須入力
4	1	送付票_入力回	X	5	16	20		必須入力
5	1	送付票_開始	X	6	21	26		必須入力
6	1	送付票_終了	X	6	27	32		必須入力
7	1	送付票_資料区分	X	2	33	34		必須入力
8	1	レコード区分	X	1	35	35		固定「1」を記録する。
9	1	資料番号_年度	X	4	36	39	第一表資料番号からセットする。資料番号の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「番号」の各項目に左詰で記録する。「簿冊番号」は「資料識別区分」、「入力回」は「日付」として利用するため、いずれも4桁までの入力とする。（5桁の入力は不可）	必須入力
10	1	資料番号_簿冊番号	X	5	40	44	申告者のカナ氏名を左詰で記録する。	必須入力
11	1	資料番号_入力回	X	5	45	49		必須入力
12	1	資料番号_番号	X	6	50	55		必須入力
23	1	カナ氏名	K	50	116	165	生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	必須入力
25	1	生年月日_年号	X	1	167	167		必須入力
26	1	生年月日_年	X	2	168	169		必須入力
27	1	生年月日_月	X	2	170	171		必須入力
28	1	生年月日_日	X	2	172	173	必須入力	
37	1	控配区分	X	1	223	223	控除対象配偶者が無い場合には「0」、有る場合には「1」 老人配偶の場合は「2」を記録する。	付表入力対応
38	1	扶養_特定扶養	X	2	224	225	扶養親族の数を特定、老人、その他の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
39	1	扶養_同居老人	X	2	226	227		付表入力対応
40	1	扶養_老人扶養	X	2	228	229		付表入力対応
41	1	扶養_その他扶養	X	2	230	231		付表入力対応
43	1	未成年者	X	1	233	233	未成年の場合は「1」、擬制成人の場合は「2」、それ以外の場合には空白を記録する。	
44	1	障害_同居特障	X	2	234	235	障害者の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
45	1	障害_特別障害	X	2	236	237		付表入力対応
46	1	障害_普通障害	X	2	238	239		付表入力対応
47	1	本人特別障害	X	1	240	240	該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必須
48	1	本人普通障害	X	1	241	241	同上	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必須
50	1	本人寡婦	X	1	243	243	同上	付表入力対応
53	1	本人勤労学生	X	1	246	246	同上	扶養人数自動算定時に必須
54	1	徴収方法区分	X	1	247	247	“給与から差引き”の場合「1」、「自分で納付」の場合「2」を記録する。	
62	1	扶養生年月日1	X	7	256	262	控除対象被扶養者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	扶養人数の算定を行う場合 扶養人数自動算定時に必須
65	1	扶養生年月日2	X	7	271	277	同上	
68	1	扶養生年月日3	X	7	286	292	同上	
71	1	扶養生年月日4	X	7	301	307	同上	
349	1	住宅借入特控家屋居住年1	X	2	2026	2027	居住年月日の年、月及び日を記録する。（和暦6桁） 記載がない場合は、空白を記録する。	
350	1	住宅借入特控家屋居住月1	X	2	2028	2029		
351	1	住宅借入特控家屋居住日1	X	2	2030	2031		
352	1	住宅借入特控区分1	X	2	2032	2033	区分の記載がある場合、パンチする。	

資料名称	市県民税申告書（簡易）
資料区分	「22」

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
417	1	扶養_年少扶養	X	2	2620	2621	16歳未満扶養親族の数を設定、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
418	1	年少扶養生年月日1	X	7	2622	2628	16歳未満被扶養者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	扶養人数の算定を行う場合 扶養人数自動算定時に必須
419	1	年少扶養生年月日2	X	7	2629	2635		
420	1	年少扶養生年月日3	X	7	2636	2642		
421	1	制度個人番号	X	12	2643	2654	制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
425	1	扶養1_制度個人番号	X	12	2704	2715	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
426	1	扶養1_カナ氏名	K	30	2716	2745	控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
427	1	扶養2_制度個人番号	X	12	2746	2757	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
428	1	扶養2_カナ氏名	K	30	2758	2787	控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
429	1	扶養3_制度個人番号	X	12	2788	2799	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
430	1	扶養3_カナ氏名	K	30	2800	2829	控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
431	1	扶養4_制度個人番号	X	12	2830	2841	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
432	1	扶養4_カナ氏名	K	30	2842	2871	控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
443	1	年少1_制度個人番号	X	12	3028	3039	16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
444	1	年少1_カナ氏名	K	30	3040	3069	16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
445	1	年少2_制度個人番号	X	12	3070	3081	16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
446	1	年少2_カナ氏名	K	30	3082	3111	16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
447	1	年少3_制度個人番号	X	12	3112	3123	16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
448	1	年少3_カナ氏名	K	30	3124	3153	16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
449	1	摘要	K	200	3154	3353	摘要欄が空白以外の場合、全角の「有」を記録する。	
451	1	同配適用区分	X	1	3355	3355	該当する場合には「1」を記録する。	
453	1	本人ひとり親	X	1	3357	3357	該当する場合には「1」、それ以外の場合には空白を記録する。	付表入力対応
454	1	調整1_カナ氏名	K	30	3358	3387	調整控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
455	1	調整1_生年月日	X	7	3388	3394	調整控除対象扶養親族について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」「月」「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
456	1	調整1_制度個人番号	X	12	3395	3406	調整控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
※1	1	医療費控除区分	-	-	-	-	該当する場合には「1」を記録する。	該当した場合は医療費控除額の金額コードを《110》から《219》に変換した上で納品

# 全帳票共通仕様書

令和4年1月17日改訂

1. フリガナ入力仕様

- ※ 表中の△はスペース
- ※ 拗音, 促音 (小文字のヤユヨツ) は大文字で入力
- ※ 桁オーバーは入力できるところまで入力
- ※ 入力制限文字は別紙参照
- ※ 市外回送分 (「個人市民税課税資料入力データ送付書兼資料番号管理表」で指示) かつ個人番号の記載がないものはカナ氏名の末尾に「\*」をつける

No.	原票記入内容	入力内容 (半角カナ)	備考
1	ヤマダ <sup>△</sup> ハナコ 山田 花子	ヤマダ△ハナコ	記入どおり入力
2	やまだ はなこ	ヤマダ△ハナコ	ひらがなはカタカナに置き換えて入力
3	ヤマダ ハナコ	ヤマダ△ハナコ	記入どおり入力
4	山田 <sup>△</sup> ハナコ 山田 花子	ハナコ	記入どおり入力
5	ヤマダ <sup>△</sup> ハ 山田 花子	ヤマダ△ハナ	記入どおり入力
6	山田 花子		未入力
7	ヤマダ <sup>△</sup> ハナコ <sup>△</sup> 山田(鈴木) 花子	ヤマダ△ハナコ	() 内は無視して入力
8	山田(鈴木) はなこ	ハナコ	ひらがなはカタカナに置き換えて入力
9	スズキ <sup>△</sup> ハナコ <sup>△</sup> ヤマダ <sup>△</sup> ハナコ <sup>△</sup> (鈴木 花子)山田 花子	ヤマダ△ハナコ	() 内は無視して入力
10	スズキ <sup>△</sup> ハナコ <sup>△</sup> (鈴木 花子)山田 花子		() 内は無視して入力
11	ヤマダ <sup>△</sup> 山田 はな子	ヤマダ△ハナ	ひらがなはカタカナに置き換えて入力
12	ヤマダ <sup>△</sup> 山田 花子	ヤマダ	記入どおり入力
13	ヤマダ <sup>△</sup> コ 山田 花子	ヤマダ△コ	記入どおり入力
14	ヤマダ <sup>△</sup> イチロウ 山田 はなこ	ヤマダ△イチロウ	記入どおり入力
15	ヤマダ/ハナコ	ヤマダ△ハナコ	/は△に置き換えて入力
16	ヤマダ・ハナコ	ヤマダ. ハナコ	・(中黒)は. (ピリオド)に置き換えて入力
17	ヤマダハナコ	ヤマダハナコ	記入どおり入力
18	YAMADA HANAKO	YAMADA△HANAKO	記入どおり入力 (英字は大文字)
19	365 ヤマダ <sup>△</sup> ハナコ <sup>△</sup> 山田 花子	ヤマダ△ハナコ	数字は無視して入力
20	ヤマダ <sup>△</sup> ハナコハナコ <sup>△</sup> 山田 花子	ヤマダ△ハナコハナコ	記入どおり入力
21	*ヤマダ <sup>△</sup> ハナコ <sup>△</sup> 山田 花子	*ヤマダ ハナコ	記入どおり入力
22	ブチョウ ヤマダ <sup>△</sup> ハナコ <sup>△</sup> 部長 山田 花子	ヤマダ△ハナコ	役職と判断できる部分は無視して入力

## 2. 金額入力仕様

No.	原票記入内容	入力内容（半角数字）	備考
1	0	0	記入どおり入力
2	無記入	未入力	
3	△12,345	-12345	△は-（マイナス）に置き換えて入力
4	▲12,345	-12345	▲は-（マイナス）に置き換えて入力
5	-12,345	-12345	記入どおり入力
6	⊖ 12,345	-12345	⊖は-（マイナス）に置き換えて入力
7	12,345 54,321	54321	下段を入力
8	<del>12,345</del> 54,321	54321	二重線のない方を入力
9	10 万	100000	単位を数字に置き換えて入力
10	桁オーバー	未入力	疑義照会
11	12,345（欄外）	12345	疑義照会
12	12,345（印字） 54,321（手書）	54321	疑義照会（社保料小規模共済除く）
13	判読不能	未入力	疑義照会
14	12,345 <del>54,321</del>	12345	二重線のない方を入力
15	(12,345) 54,321	54321	疑義照会（社保料小規模共済除く）
16	12,345 (54,321)	12345	疑義照会（社保料小規模共済除く）
17	(54,321)	未入力	疑義照会
18	朱書きの数字	記入どおり入力	訂正したものは全て朱書きのため

### 3. 個人番号

No.	原票記入内容	入力内容（半角数字）	備考
1	記入なし	未入力	※市外回送分の場合、カナ氏名の末尾に「*」をつける
2	全桁0	未入力	※先頭0始まりの個人番号は記入通り入力すること。 例) 012345678912
3	12桁以上	12桁まで入力	
4	12桁未満	そのまま入力	左詰めで入力
5	不鮮明	未入力	疑義照会
6	数字以外	未入力	

### 4. 共通申告書金額入力（コード入力分）

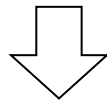
- ※ 申告書の金額については、所得・控除等合わせて80項目を格納
- ※ 所得・控除項目のセットは、金額コード（3桁）、符号（1桁）、金額（12桁）の3項目を1つの項目としてセット
- ※ 金額コードは所得控除コード表より索引する。※別紙「入力所得・控除コード」参照
- ※ 符号は、赤字の場合、“-”を記録する。
- ※ 金額を右詰（前ゼロ）で記録する。
- ※ 朱書きの数字は訂正したものでマイナスではないので注意すること。

申告書

〇〇所得	△	9 9 9 9 9
	▲	9 9 9 9 9
	-	9 9 9 9 9
	⊖	9 9 9 9 9

市申（コード入力）

コード														
9	9	9							-	9	9	9	9	9



データ格納時

金額コード（）																
コード	符号	金額														
9	9	9	-	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	9	9	9



## 5. 給与支払報告書・受給者番号入力仕様

※ 表中の△はスペース

※ 拗音、促音（小文字のヤユヨツ）は大文字で入力

※ 桁オーバーは入力できるところまで入力

※ 入力制限文字は別紙参照。

No.	原票記入内容	入力内容（半角数字）	備考
1	123 456	123456	スペースは詰めて入力
2	1 2 3	123	スペースは詰めて入力
3	(1234)	(1234)	記入どおり入力
4	12-34	12-34	記入どおり入力（／*も同様）
5	( 1234 )	(1234)	()の前後スペースは詰めて入力
6	12 - 34	12-34	-の前後スペースは詰めて入力
7	12_34	12-34	アンダーバーはハイフンに置き換えて入力
8	1,234	1234	カンマは入力しない
9	1. 234	1. 234	ピリオドは記入どおり入力
10	1・234	1. 234	中点はピリオドに置き換えて入力
11	センダイ 1234	センダイ△1234	記入どおり入力
12	せんだい 1234	センダイ△1234	ひらがなはカタカナに置き換えて入力
13	仙台 1234	1234	漢字は無視し数字のみ入力
14	abcde	ABCDE	小文字は大文字に置き換えて入力
15	No.1	NO.1	小文字は大文字に置き換えて入力
16	12 - - 345	12--345	スペースは詰めて入力

## 6. 給与支払報告書・中途就退職入力仕様

- ※ 就職退職の欄は「○」の他「\*」「✓」「1」の場合がある。
- ※ 数字が1桁の時は右詰（前ゼロ）で記録する。（例）5の時は05
- ※ 下記パターンは未入力，その他は記入どおり入力。

原票					入力内容
就職	退職	年	月	日	
		03			中途就退・就退年月日共に未入力

その他

原票					入力内容
就職	退職	年	月	日	
○					中途就退_就職に「1」を入力 中途就退年月日は記入どおり入力 「日」のみ空欄の場合は「01」を入力
○		03			
○		03	01		
○			01	30	
○				30	
	○				中途就退_退職に「1」を入力 中途就退年月日は記入どおり入力 「日」のみ空欄の場合は「28」を入力
	○	03			
	○	03	01		
	○		01	30	
	○			30	
○	○				中途就退は就退共「1」を入力 中途就退年月日は記入どおり入力
○	○	03			
○	○	03	01		
○	○		01	30	
○	○			30	
		03	01		中途就退は就退共未入力 中途就退年月日は記入どおり入力
			01	30	
				30	

## 7. 市県民税申告書（一般）及び（簡易）の扶養親族共通編集仕様

扶養親族の生年月日で共通申告書の扶養（1～4）及び年少（1～3）に振り分けする。

平成18年1月2日以降生まれの場合「年少」、それ以外は「扶養」とする。  
但し、4人全てが年少の場合は、3人のみ項目をセットしかつ摘要欄に全角「有」をセットすること。

### 例1

カナ氏名	生年月日	個人番号	共通申告エリア
センダイ ハコ	3240429	123456789012	扶養1へセット
センダイ イロウ	4100302	234567890123	扶養2へセット
センダイ ジロウ	4150101	345678901234	扶養3へセット
センダイ サブロウ	4180901	456789012345	年少1へセット

### 例2

カナ氏名	生年月日	個人番号	共通申告エリア
センダイ ハコ	4190429	123456789012	年少1へセット
センダイ イロウ	4250302	234567890123	年少2へセット
センダイ ジロウ	5020101	345678901234	年少3へセット
センダイ サブロウ	4260901	456789012345	摘要へ「有」をセット

## 8. KSK第2表の扶養親族編集仕様

扶養親族の続柄、生年月日及び調整区分によりKSK第二表の扶養情報を「扶養」、「年少」、「調整」に振り分けする。

### 優先順位

- (1) 調整区分に○がついている場合「調整」とする。
- (2) 続柄が配偶者の場合は【378】のみ入力項目とし、それ以外の項目はセットしない。  
最上段に配偶者以外が記載されている場合は【378】はセットしない。
- (3) 平成18年1月2日以降生まれの場合「年少」、それ以外は「扶養」とする。

但し、年少が3人を超える場合は、3人のみ項目をセットしかつ摘要欄に全角「有」をセットすること。

### 例1

カナ氏名	個人番号	続柄	生年月日	調整区分	共通申告エリア
センダイ ハコ	123456789012	配偶者	3240429		セット項目なし
センダイ イロウ	234567890123	子	4100302		扶養1へセット
センダイ ジロウ	345678901234	子	4150101	○	調整1へセット
センダイ サブロウ	456789012345	子	4180901		年少1へセット

例 2

カナ氏名	個人番号	続柄	生年月日	調整区分	共通申告エリア
センダイ ハコ	123456789012	配偶者	3240429	○	調整 1 へセット
センダイ イロウ	234567890123	子	4100302		扶養 1 へセット
センダイ ジロウ	345678901234	子	4150101		扶養 2 へセット
センダイ サブロウ	456789012345	子	4180901		年少 1 へセット

例 3

カナ氏名	個人番号	続柄	生年月日	調整区分	共通申告エリア
センダイ ハコ	123456789012	子	4180429		年少 1 へセット
センダイ イロウ	234567890123	子	4190302		年少 2 へセット
センダイ ジロウ	345678901234	子	4210101		年少 3 へセット
センダイ サブロウ	456789012345	子	4260901		摘要へ「有」をセット

9. 市県民税申告書（一般）及び（簡易）の医療費控除額共通編集仕様

医療費控除区分が入力された場合は医療費控除額の金額コードを《110》から《219》に変換した上で納品する。

10. 市県民税申告書とKSK入力票の摘要

「✓」「1」の場合は摘要欄に全角「有」をセットすること。

11. KSK 第 2 表・市県民税申告書（一般・簡易）の徴収方法区分の共通編集仕様

"給与から差引き"の場合「1」、"自分で納付"の場合「2」をセットすること。

12. 元年表記に係る共通編集仕様

“元年”と表記されているものについては「1年」としてセットすること。

# 入力制限文字

2010.11.01

受給者番号 賦課状況／特徴異動／徴収変更／給報修正／年報修正／新年度異動届／賦課強制修正  
 上記画面の入力項目「受給者番号」において、以下の黄色網掛け部分の文字のみ入力可能とする。

		下位ビット															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
上位ビット	0	NUL	SOH	STX	ETX	EOT	ENQ	ACK	BEL	BS	HT	LF	VT	FF	CR	SO	SI
	1	DLE	DC1	DC2	DC3	DC4	NAK	SYN	ETB	CAN	EM	SUB	ESC	FS	GS	RS	US
	2	SP	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
	3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
	4	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
	5	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
	6	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	7	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	DEL
	8																
	9																
	A		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ
	B	-	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
	C	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
	D	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	。	、
	E																
	F																

カナ氏名 課税対象者／給報修正／年報修正／課税資料修正  
 上記画面の入力項目「カナ氏名」において、以下の黄色網掛け部分の文字のみ入力可能とする。

		下位ビット															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
上位ビット	0	NUL	SOH	STX	ETX	EOT	ENQ	ACK	BEL	BS	HT	LF	VT	FF	CR	SO	SI
	1	DLE	DC1	DC2	DC3	DC4	NAK	SYN	ETB	CAN	EM	SUB	ESC	FS	GS	RS	US
	2	SP	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
	3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
	4	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
	5	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
	6	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	7	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	DEL
	8																
	9																
	A		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ
	B	-	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
	C	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
	D	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	。	、
	E																
	F																

- {TAreM-8-20090917-02} カナ氏名の長音「-」を許可する。
- [==2009.10.07==] カナ氏名のハイフン「-」を入力制限文字とする。
- [==2009.11.09==] 給報修正、年報修正についても受給者番号の入力制限を行う。
- [==2010.03.10==] 新年度異動届、賦課強制修正についても受給者番号の入力制限を行う。

# 外部ファイル仕様書 (納品用)

外部ファイル仕様書	作成修正日	版	作成修正者
	2008.04.14	5.10	個人住民税T

サブシステム	TA: 個人住民税サブシステム		
ファイルID	TA給報総括表	共通エリア名	TA給報総括表.cma
ファイル名	zen_dic		
文字コード	JIPS(E), JIS, SJIS (パラメータ種別J009で決定)		
ファイル長	1700Byte		

概要	給与支払報告書(総括表)パンチデータ
----	--------------------

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	1	市町村コード	X	6	1	6	「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード(昭和45年行政管理庁告示第44号)」の該当コードを記録する。	
2	1	送付票_年度	X	4	7	10	送付票の「年度」、「資料識別区分」、「日付」、「開始」、「終了」、「資料区分」の各項目に左詰で記録する。	
3	1	送付票_資料識別区分	X	4	11	14		
4	1	送付票_日付	X	4	15	18		
5	1	送付票_開始	X	6	19	24		
6	1	送付票_終了	X	6	25	30		
7	1	送付票_資料区分	X	2	31	32		
8	1	レコード区分	X	1	33	33		固定「1」を記録する。
9	1	資料番号_年度	X	4	34	37	資料番号の「年度」、「資料識別区分」、「日付」、「番号」の各項目に左詰で記録する。	
10	1	資料番号_資料識別区分	X	4	38	41		
11	1	資料番号_日付	X	4	42	45		
12	1	資料番号_番号	X	6	46	51		
13	1	分冊区分	X	1	52	52	固定「0(ゼロ)」を記録する。	
14	1	受付年月日_年号	X	1	53	53	受付年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰(前ゼロ)で記録する。	
15	1	受付年月日_年	X	2	54	55		
16	1	受付年月日_月	X	2	56	57		
17	1	受付年月日_日	X	2	58	59		
18	1	指定番号	X	12	60	71	指定番号を右詰(前ゼロ)で記録する。	
24	1	報告人員_合計	X	8	72	79	右詰(前ゼロ)で記録する。	
25	1	納付書不要区分 納入書要不要	X	1	80	80	必要の場合は「1」、不要の場合は「2」を記録する。未記載の場合は空白で記録する。	項目名変更は外部ファイル仕様書上のみとし、システム上は従前どおり「納付書不要区分」とする
26	1	個人法人番号	X	13	81	93	提出義務者の個人番号又は法人番号を左詰(残りは空白)で記録する。	
27	1	余白	K	1607	94	1700		

外部ファイル仕様書	作成修正日	版	作成修正者
	2008. 11. 04	5. 10	個人住民税T

サブシステム	TA：個人住民税サブシステム		
ファイルID	TA給与支払報告書	共通エリア名	T A給与支払報告書.cma
ファイル名	zen_dic		

文字コード	JIPS(E), JIS, SJIS (パラメータ種別J009で決定)
ファイル長	1700Byte

概要	給与支払報告書 パンチデータ
----	----------------

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	1	市町村コード	X	6	1	6	総括レコードの「市町村コード」と同一の内容を記録する。	
2	1	送付票_年度	X	4	7	10	送付票の「年度」、「資料識別区分」、「日付」、「開始」、「終了」、「資料区分」の各項目に左詰で記録する。	
3	1	送付票_資料識別区分	X	4	11	14		
4	1	送付票_日付	X	4	15	18		
5	1	送付票_開始	X	6	19	24		
6	1	送付票_終了	X	6	25	30		
7	1	送付票_資料区分	X	2	31	32		
8	1	レコード区分	X	1	33	33		固定「2」を記録する。
9	1	資料番号_年度	X	4	34	37	資料番号の「年度」、「資料識別区分」、「日付」、「番号」の各項目に左詰で記録する。	
10	1	資料番号_資料識別区分	X	4	38	41		
11	1	資料番号_日付	X	4	42	45		
12	1	資料番号_番号	X	6	46	51		
13	1	余白1	X	8	52	59		未入力
14	1	指定番号	X	12	60	71	総括レコードの「指定番号」と同一の内容を記録する。	
15	1	受給者番号	K	30	72	101	受給者番号を記録する。	
16	1	カナ氏名	K	50	102	151	支払いを受ける者のカナ氏名を左詰で記録する。	
17	1	給与収入	X	12	152	163	書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
18	1	給与所得	X	12	164	175	書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。 <令和3年度(令和2年分)以降> ・所得金額調整控除後の金額を記録する。	
19	1	所得控除合計額	X	12	176	187	書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
20	1	源泉徴収税額	X	12	188	199	同上	
21	1	控配_有	X	1	200	200	控除対象配偶者を有する場合には「1」、それ以外の場合には空白とし、書面による場合の記載に準じて記録する。 (源泉)控除対象配偶者の有無等に「0」が記載されている場合には「1」、それ以外の場合には空白を記録する。	
23	1	控配_老人	X	1	201	201	(源泉)控除対象配偶者の有無等の老人欄に「0」が記載されている場合には「1」、それ以外の場合には空白を記録する。	
24	1	配偶者特別控除	X	12	202	213	書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。  ※説明補足 本項目には「配偶者(特別)控除の額」に記載された値をそのまま記録すること。後処理の「課税資料の入力」処理において、配偶者控除・配偶者特別控除のいずれかに振り分けが行われる。	H31年度より「配偶者(特別)控除」として使用する。
25	1	扶養_特定扶養	X	2	214	215	扶養親族の数を設定、老人、その他の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
26	1	扶養_同居老人	X	2	216	217		
27	1	扶養_老人扶養	X	2	218	219		
28	1	扶養_その他扶養	X	2	220	221		
29	1	余白2	X	2	222	223		未入力
30	1	障害_同居特障	X	2	224	225	障害者の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	
31	1	障害_特別障害	X	2	226	227		
32	1	障害_普通障害	X	2	228	229		
33	1	小規模企業共済等	X	12	230	241	書面による場合の記載に準じて右詰(前ゼロ)で記録する。	社会保険料控除額の内書入力とする



項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
34	1	社会保険料控除額	X	12	242	253	同上	
35	1	生命保険料控除額	X	12	254	265	同上	
36	1	損害保険料控除額	X	12	266	277	同上	H20年度より「地震保険料控除額」とする
37	1	住宅取得等控除額	X	12	278	289	同上	
38	1	配偶者の合計所得	X	12	290	301	同上	
39	1	個人年金保険料	X	12	302	313	同上 旧個人年金保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
40	1	長期損害保険料	X	12	314	325	同上	H20年度より「旧長期損害保険料」とする
41	1	扶養_年少扶養	X	2	326	327	16歳未満扶養親族の数を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
42	1	未成年者	X	1	328	328	同上 書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
43	1	外国人	X	1	329	329	同上	前職有区分として使用する
44	1	死亡退職	X	1	330	330	同上	
45	1	災害者	X	1	331	331	同上	普徴区分として使用する
46	1	乙欄区分	X	1	332	332	同上	
47	1	本人特別障害	X	1	333	333	同上	
48	1	本人普通障害	X	1	334	334	同上	
49	1	寡婦	X	1	335	335	同上	
50	1	特別寡婦	X	1	336	336	<令和3年度（令和2年分）以降> ・記録しない。未使用項目とする。 <令和2年度（令和元年分）以前> ・該当する場合には「1」を記録する。	
51	1	寡夫	X	1	337	337	<令和3年度（令和2年分）以降> ・記録しない。未使用項目とする。 <令和2年度（令和元年分）以前> ・該当する場合には「1」を記録する。	
52	1	勤労学生	X	1	338	338	同上 該当する場合には「1」を記録する。	
53	1	中途就退_就職	X	1	339	339	中途就職の場合は「1」を記録する。	
54	1	中途就退_退職	X	1	340	340	中途退職の場合は「1」を記録する。	
55	1	中途就退年月日_年号	X	1	341	341	中途就退年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は	
56	1	中途就退年月日_年	X	2	342	343	「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰	
57	1	中途就退年月日_月	X	2	344	345	（前ゼロ）で記録する。	
58	1	中途就退年月日_日	X	2	346	347		
59	1	生年月日_年号	X	1	348	348	受給者の生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は	
60	1	生年月日_年	X	2	349	350	「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰	
61	1	生年月日_月	X	2	351	352	（前ゼロ）で記録する。	
62	1	生年月日_日	X	2	353	354		
63	1	普徴区分	X	1	355	355	普徴分給報である場合は「1」を記録する。	
64	1	前職分給与収入	X	12	356	367	前職分の給与収入を右詰（前ゼロ）で記録する。	
65	1	前職有区分	X	1	368	368	前職がある場合は「1」を記録する。	
66	1	訂正分給報区分	X	1	369	369	訂正分給報である場合は「1」を記録する。	
67	1	宛番号	X	12	370	381		
68	1	賦課区コード	X	2	382	383	賦課区コードを記録する。	
69	1	住宅借入特控家屋居住年1	X	2	384	385		
70	1	住宅借入特控家屋居住月1	X	2	386	387		
71	1	住宅借入特控家屋居住日1	X	2	388	389		

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
72	1	住宅借入特控適用数	X	1	390	390		
73	1	住宅借入特控可能額	X	12	391	402		
74	1	住宅借入特控区分1	X	2	403	404	住宅の購入・増改築の区分により、次の番号を記録する。 租税特別措置法第41条第1項又は第6項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「01」、同法同条第10項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「02」、同法第41条の3の2第1項又は第5項に規定する特定増改築に係る特別控除は「03」、東日本大震災の被災者の家屋の再取得の場合の特別控除は「04」を記録する。 ただし、租税特別措置法第41条第5項又は同法第41条の3の2第18項に規定する特定取得に該当する場合で、同法第41条第1項又は第6項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「11」、同法同条第10項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「12」、同法第41条の3の2第1項、第5項又は第8項に規定する特定増改築に係る特別控除は「13」、同法第41条第14項に規定する特別特定取得に該当する場合で、同法同条第13項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「21」、同法同条第16項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「22」、東日本大震災の被災者の家屋の再取得の場合の特別控除は「24」を記録する。 なお、複数の所得税における住借控除の適用を受ける場合は、1回目の所得税における住借控除の適用について記録する。	
75	1	住宅借入金等の額1	X	12	405	416		
76	1	住宅借入特控家屋居住年2	X	2	417	418		
77	1	住宅借入特控家屋居住月2	X	2	419	420		
78	1	住宅借入特控家屋居住日2	X	2	421	422		
79	1	住宅借入特控区分2	X	2	423	424	住宅の購入・増改築等で、複数の所得税における住借控除の適用を受ける場合は、2回目の所得税における住借控除の適用について、次の番号を記録する。 租税特別措置法第41条第1項又は第6項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「01」、同法同条第10項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「02」、同法第41条の3の2第1項又は第5項に規定する特定増改築に係る特別控除は「03」、東日本大震災の被災者の家屋の再取得の場合の特別控除は「04」を記録する。 ただし、租税特別措置法第41条第5項又は同法第41条の3の2第18項に規定する特定取得に該当する場合で、同法第41条第1項又は第6項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「11」、同法同条第10項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「12」、同法第41条の3の2第1項、第5項又は第8項に規定する特定増改築に係る特別控除は「13」、同法第41条第14項に規定する特別特定取得に該当する場合で、同法同条第13項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「21」、同法同条第16項に規定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は「22」、東日本大震災の被災者の家屋の再取得の場合の特別控除は「24」を記録する。	
80	1	住宅借入金等の額2	X	12	425	436		
81	1	新生命保険料	X	12	437	448	新生命保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
82	1	旧生命保険料	X	12	449	460	旧生命保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
83	1	介護医療保険料	X	12	461	472	介護医療保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
84	1	新個人年金保険料	X	12	473	484	新個人年金保険料の金額を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
85	1	制度個人番号	X	12	485	496	支払いを受ける者の個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
86	1	摘要	N	65	497	626	5人目以降の控除対象扶養親族、16歳未満の扶養親族の氏名またはカナ氏名を全角で記録する。	
87	1	控除対象配偶者_カナ氏名	K	60	627	686	(源泉・特別)控除対象配偶者のカナ氏名を左詰で記録する。	
88	1	控除対象配偶者_制度個人番号	X	12	687	698	(源泉・特別)控除対象配偶者の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
89	1	扶養1_カナ氏名	K	60	699	758	控除対象扶養親族(1)のカナ氏名を左詰で記録する。	
90	1	扶養1_制度個人番号	X	12	759	770	控除対象扶養親族(1)の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
91	1	扶養2_カナ氏名	K	60	771	830	控除対象扶養親族(2)のカナ氏名を左詰を記録する。	
92	1	扶養2_制度個人番号	X	12	831	842	控除対象扶養親族(2)の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
93	1	扶養3_カナ氏名	K	60	843	902	控除対象扶養親族(3)のカナ氏名を左詰で記録する。	
94	1	扶養3_制度個人番号	X	12	903	914	控除対象扶養親族(3)の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
95	1	扶養4_カナ氏名	K	60	915	974	控除対象扶養親族(4)のカナ氏名を左詰で記録する。	
96	1	扶養4_制度個人番号	X	12	975	986	控除対象扶養親族(4)の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
97	1	年少扶養1_カナ氏名	K	60	987	1046	16歳未満の扶養親族(1)のカナ氏名を左詰で記録する。	
98	1	年少扶養1_制度個人番号	X	12	1047	1058	16歳未満の扶養親族(1)の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
99	1	年少扶養2_カナ氏名	K	60	1059	1118	16歳未満の扶養親族(2)のカナ氏名を左詰で記録する。	
100	1	年少扶養2_制度個人番号	X	12	1119	1130	16歳未満の扶養親族(2)の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
101	1	年少扶養3_カナ氏名	K	60	1131	1190	16歳未満の扶養親族(3)のカナ氏名を左詰で記録する。	
102	1	年少扶養3_制度個人番号	X	12	1191	1202	16歳未満の扶養親族(3)の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
103	1	年少扶養4_カナ氏名	K	60	1203	1262	16歳未満の扶養親族(4)のカナ氏名を左詰で記録する。	
104	1	年少扶養4_制度個人番号	X	12	1263	1274	16歳未満の扶養親族(4)の個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
105	1	扶養5以降_制度個人番号	K	200	1275	1474	5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号を左詰で記録する。	
106	1	年少扶養5以降_制度個人番号	K	200	1475	1674	5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号を左詰で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
107	1	同配適用区分	X	1	1675	1675	※説明補足 パンチ省略可だが、その場合は、DB登録後に課税資料イメージを参照の上、オンライン入力を行う。 証明書の「扶養人数」欄等の計上に利用するため、課税資料が給報のみの場合は入力必須となる。 摘要欄に「同一生計配偶者」に該当する旨が記載されている場合、「1」を記録する。 (例 「氏名(同配)」) 上記以外の場合、空白を記録する。	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
108	1	基礎控除額	X	6	1676	1681	<p>&lt;令和3年度（令和2年分）以降&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。</li> <li>※ゼロの場合は全桁ゼロ、記載が無い場合は空白を記録する。</li> <li>（48万の場合は記載を省略することが可能であり、省略された場合は空白を記録する。）</li> </ul>	
109	1	所得金額調整控除額	X	6	1682	1687	<p>&lt;令和3年度（令和2年分）以降&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。</li> </ul>	
110	1	ひとり親	X	1	1688	1688	<p>&lt;令和3年度（令和2年分）以降&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・該当する場合には「1」を記録する。</li> </ul>	
111	1	余白3	K	12	1689	1700		未入力

外部ファイル仕様書	作成修正日	版	作成修正者
	2008.04.14	5.10	個人住民税T

サブシステム	TA：個人住民税サブシステム		
ファイルID	TA年報総括表	共通エリア名	T A年報総括表.cma
ファイル名	zen_dic		
文字コード	JIPS(E), JIS, SJIS (パラメータ種別J009で決定)		
ファイル長	900Byte		

概要	公的年金支払報告書（総括表）パンチデータ
----	----------------------

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	1	市町村コード	X	6	1	6	「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード（昭和45年行政管理庁告示第44号）」の該当コードを記録する。	
2	1	送付票_年度	X	4	7	10	送付票の「年度」、「簿冊番号資料識別区分」、「入力日付」、「開始」、「終了」、「資料区分」の各項目に左詰で記録する。	
3	1	送付票_資料識別区分	X	4	11	14		
4	1	送付票_日付	X	4	15	18		
5	1	送付票_開始	X	6	19	24		
6	1	送付票_終了	X	6	25	30		
7	1	送付票_資料区分	X	2	31	32		
8	1	レコード区分	X	1	33	33		固定「1」を記録する。
9	1	資料番号_年度	X	4	34	37	資料番号の「年度」、「資料識別区分」、「日付」、「番号」の各項目に左詰で記録する。	
10	1	資料番号_資料識別区分	X	4	38	41		
11	1	資料番号_日付	X	4	42	45		
12	1	資料番号_番号	X	6	46	51		
13	1	分冊区分	X	1	52	52	固定「0（ゼロ）」を記録する。	
14	1	受付年月日_年号	X	1	53	53	受付年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
15	1	受付年月日_年	X	2	54	55		
16	1	受付年月日_月	X	2	56	57		
17	1	受付年月日_日	X	2	58	59		
18	1	指定番号	X	12	60	71	指定番号を右詰（前ゼロ）で記録する。	
24	1	報告人員_合計	X	8	72	79		
25	1	納付書不要区分 納入書要不要	X	1	80	80	必要の場合は「1」、不要の場合は「2」を記録する。未記載の場合は空白で記録する。	項目名変更は外部ファイル仕様書上のみとし、システム上は従前どおり「納付書不要区分」とする
26	1	余白	K	820	81	900		未入力

外部ファイル仕様書	作成修正日	版	作成修正者
	2008.06.26	5.10	個人住民税T

サブシステム	TA：個人住民税サブシステム		
ファイルID	TA年金支払報告書	共通エリア名	TA年金支払報告書.cma
ファイル名	zen_dic		

文字コード	JIPS(E), JIS, SJIS (パラメータ種別J009で決定)
ファイル長	900Byte

概要	年金支払報告書 パンチデータ
----	----------------

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	1	市町村コード	X	6	1	6	「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード（昭和45年行政管理庁告示第44号）」の該当コードを記録する。	
2	1	送付票_年度	X	4	7	10	送付票の「年度」、「資料識別区分」、「日付」、「開始」、「終了」、「資料区分」の各項目に左詰で記録する。	
3	1	送付票_資料識別区分	X	4	11	14		
4	1	送付票_日付	X	4	15	18		
5	1	送付票_開始	X	6	19	24		
6	1	送付票_終了	X	6	25	30		
7	1	送付票_資料区分	X	2	31	32		
8	1	レコード区分	X	1	33	33		固定「2」を記録する。
9	1	資料番号_年度	X	4	34	37	資料番号の「年度」、「資料識別区分」、「日付」、「番号」の各項目に左詰で記録する。	
10	1	資料番号_資料識別区分	X	4	38	41		
11	1	資料番号_日付	X	4	42	45		
12	1	資料番号_番号	X	6	46	51		
13	1	余白1	X	8	52	59		未入力
14	1	指定番号	X	12	60	71	総括レコードの「指定番号」と同一の内容を記録する。	
15	1	カナ氏名	K	50	72	121	支払いを受ける者のカナ氏名を左詰で記録する。	
16	1	生年月日_年号	X	1	122	122	受給者の生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
17	1	生年月日_年	X	2	123	124		
18	1	生年月日_月	X	2	125	126		
19	1	生年月日_日	X	2	127	128		
20	1	支払金額1	X	12	129	140	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
21	1	支払金額2	X	12	141	152	同上	
22	1	支払金額3	X	12	153	164	同上	
23	1	源泉徴収税額1	X	12	165	176	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	{TArem21-01}
24	1	源泉徴収税額2	X	12	177	188	同上	{TArem21-01}
25	1	源泉徴収税額3	X	12	189	200	同上	{TArem21-01}
26	1	本人特別障害者	X	1	201	201	該当する場合には「1」、それ以外の場合には「0」を記録する。	
27	1	本人普通障害者	X	1	202	202	同上	
28	1	控配_有	X	1	203	203	控除対象配偶者を有する場合には「1」、それ以外の場合には空白とし、書面による場合の記載に準じて記録する。	
29	1	控配_無	X	1	204	204		
30	1	控配_老配有	X	1	205	205		
31	1	扶養_特別扶養人数	X	2	206	207	控除対象扶養親族の数を設定、老人、その他の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
32	1	扶養_老人扶養人数	X	2	208	209		
33	1	扶養_普通扶養人数	X	2	210	211		
34	1	障害_特別障害人数	X	2	212	213	障害者の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
35	1	障害_普通障害人数	X	2	214	215		
36	1	社会保険料	X	9	216	224	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）記録する。	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
37	1	余白2	X	2	225	226	地方税法第34条の第4項及び、第314条の2第4項に規定する障害者控除額の控除の対象となる配偶者控除額又は扶養控除額の控除対象となる控除対象配偶者又は扶養親族の数を控除対象配偶者又は扶養親族である特別障害者のうち、地方税法第34条の第4項及び、第314条の2第4項に規定する同居特別障害者の数を右詰（前ゼロ）で記録する。	未入力 「摘要」に記載される内容を記録する。 「特別」の欄に記載される同居特別障害者の数の内書内容を記録する。
38	1	賦課区コード	X	2	227	228	賦課区コードを記録する。	
39	1	扶養_年少扶養人数	X	2	229	230	16歳未満の扶養親族の数を、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
40	1	宛番号	X	12	231	242		
41	1	本人老年者	X	1	243	243	空白を記録する。	未使用項目
42	1	本人特別寡婦	X	1	244	244	該当する場合には「1」、それ以外の場合には「0」を記録する。 ＜令和3年度（令和2年分）以前＞ ・「特別寡婦」の該当の有無について記録する。 ＜令和4年度（令和3年分）以降＞ ・「ひとり親」の該当の有無について記録する。	
43	1	本人寡婦夫	X	1	245	245	該当する場合には「1」、それ以外の場合には「1」を記録する。 ＜令和3年度（令和2年分）以前＞ ・「寡婦」または「寡夫」の該当の有無について記録する。 ＜令和4年度（令和3年分）以降＞ ・「寡婦」の該当の有無について記録する。	
44	1	訂正分年報区分	X	1	246	246	訂正分年報である場合は「1」を記録する。	
45	1	支払金額4	X	12	247	258	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
46	1	源泉徴収税額4	X	12	259	270	書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	
47	1	制度個人番号	X	12	271	282	支払いを受ける者の個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
48	1	控除対象配偶者_カナ氏名	K	60	283	342	源泉控除対象配偶者のカナ氏名を左詰で記録する。	
49	1	控除対象配偶者_制度個人番号	X	12	343	354	源泉控除対象配偶者の個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
50	1	扶養1_カナ氏名	K	60	355	414	控除対象扶養親族(1)のカナ氏名を左詰で記録する。	
51	1	扶養1_制度個人番号	X	12	415	426	控除対象扶養親族(1)の個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
52	1	扶養2_カナ氏名	K	60	427	486	控除対象扶養親族(2)のカナ氏名を左詰で記録する。	
53	1	扶養2_制度個人番号	X	12	487	498	控除対象扶養親族(2)の個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
54	1	年少扶養1_カナ氏名	K	60	499	558	16歳未満の扶養親族(1)のカナ氏名を左詰で記録する。	
55	1	年少扶養1_制度個人番号	X	12	559	570	16歳未満の扶養親族(1)の個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
56	1	年少扶養2_カナ氏名	K	60	571	630	16歳未満の扶養親族(2)のカナ氏名を左詰で記録する。	
57	1	年少扶養2_制度個人番号	X	12	631	642	16歳未満の扶養親族(2)の個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
58	1	摘要	N	100	643	842	書面による記載に準じて全角で記録する。	
59	1	控除対象配偶者_配偶者合計所得	X	12	843	854	源泉控除対象配偶者の配偶者合計所得を右詰（前ゼロ）で記録する。	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
60	1	控除対象配偶者_38万円以下	X	1	855	855	<令和3年度（令和2年分）以降> ・源泉控除対象配偶者の合計所得金額の見積額が 48万円以下に該当する場合には「1」、 それ以外の場合には「0」を記録する。  <令和2年度（令和元年分）以前> ・源泉控除対象配偶者の合計所得金額の見積額が 38万円以下に該当する場合には「1」、 それ以外の場合には「0」を記録する。	
61	1	余白3	K	45	856	900		未入力



外部ファイル仕様書		作成修正日	版	作成修正者
		2010.11.30	5.42	個人住民税T
サブシステム	TA: 個人住民税サブシステム			
ファイルID	TA共通申告書	共通エリア名	T A 共通申告書.cma	
ファイル名	zen_dic			
文字コード	コンスタント (TA, B006) で設定			
ファイル長	3800Byte			

概要	確定申告書 (e-TAX)、確定申告書 (KSK)、確定申告書 (e-TAX・KSK以外)、市民税申告書 パンチデータ [TArem23-8-01 PKGのレイアウトと合わせる]
----	---

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考	
1	1	市町村コード	X	6	1	6	「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード (昭和45年行政管理庁告示第44号)」の該当コードを記録する。	必須入力	
2	1	送付票_年度	X	4	7	10	送付票の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「開始」、「終了」、「資料区分」の各項目に左詰で記録する。「簿冊番号」は「資料識別区分」、「入力回」は「日付」として利用するため、いずれも4桁までの入力とする。(5桁の入力は不可)	必須入力	
3	1	送付票_簿冊番号	X	5	11	15		必須入力	
4	1	送付票_入力回	X	5	16	20		必須入力	
5	1	送付票_開始	X	6	21	26		必須入力	
6	1	送付票_終了	X	6	27	32		必須入力	
7	1	送付票_資料区分	X	2	33	34		必須入力	
8	1	レコード区分	X	1	35	35		固定「1」を記録する。	必須入力
9	1	資料番号_年度	X	4	36	39		第一表資料番号からセットする。資料番号の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「番号」の各項目に左詰で記録する。「簿冊番号」は「資料識別区分」、「入力回」は「日付」として利用するため、いずれも4桁までの入力とする。(5桁の入力は不可)	必須入力
10	1	資料番号_簿冊番号	X	5	40	44	必須入力		
11	1	資料番号_入力回	X	5	45	49	必須入力		
12	1	資料番号_番号	X	6	50	55	必須入力		
13	1	添付資料番号1	X	6	56	61	第二～五表、または添付資料番号の番号 (最大10まで)		
14	1	添付資料番号2	X	6	62	67			
15	1	添付資料番号3	X	6	68	73			
16	1	添付資料番号4	X	6	74	79			
17	1	添付資料番号5	X	6	80	85			
18	1	添付資料番号6	X	6	86	91			
19	1	添付資料番号7	X	6	92	97			
20	1	添付資料番号8	X	6	98	103			
21	1	添付資料番号9	X	6	104	109			
22	1	添付資料番号10	X	6	110	115			
23	1	カナ氏名	K	50	116	165	申告者のカナ氏名を左詰で記録する。	必須入力	
24	1	性別	X	1	166	166	男は「1」、女は「2」、その他は「9」を記録する。		
25	1	生年月日_年号	X	1	167	167	生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰 (前ゼロ) で記録する。	必須入力	
26	1	生年月日_年	X	2	168	169		必須入力	
27	1	生年月日_月	X	2	170	171		必須入力	
28	1	生年月日_日	X	2	172	173		必須入力	
29	1	電話番号	X	20	174	193	空白を記録する。		
30	1	申告種類_青色	X	1	194	194	申告種類に該当する場合には「1」、それ以外の場合には空白とし、書面による場合の記載に準じて記録する。		
31	1	申告種類_分離	X	1	195	195			
32	1	申告種類_損失	X	1	196	196			
33	1	申告種類_修正	X	1	197	197			
34	1	申告種類_特農	X	1	198	198			
35	1	納税者番号	X	12	199	210	左詰で記録する。		
36	1	宛番号	X	12	211	222	空白を記録する。		

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
37	1	控配区分	X	1	223	223	控除対象配偶者が無い場合には「0」、有る場合には「1」 老人配偶の場合は「2」記録する。	付表入力対応
38	1	扶養_特定扶養	X	2	224	225	扶養親族の数を設定、老人、その他の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
39	1	扶養_同居老人	X	2	226	227		付表入力対応
40	1	扶養_老人扶養	X	2	228	229		付表入力対応
41	1	扶養_その他扶養	X	2	230	231		付表入力対応
42	1	夫あり	X	1	232	232	空白を記録する。	
43	1	未成年者	X	1	233	233	未成年の場合は「1」、擬制成人の場合は「2」、それ以外の場合には空白を記録する。	
44	1	障害_同居特障	X	2	234	235	障害者の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
45	1	障害_特別障害	X	2	236	237		付表入力対応
46	1	障害_普通障害	X	2	238	239		付表入力対応
47	1	本人特別障害	X	1	240	240	特別障害の場合は「1」、普通障害の場合は「2」、それ以外の場合には空白を記録する。 該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必須
48	1	本人普通障害	X	1	241	241	同上	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必須
49	1	本人老年者	X	1	242	242	同上	付表入力対応
50	1	本人寡婦	X	1	243	243	同上	付表入力対応
51	1	本人特別寡婦	X	1	244	244	同上 【令和3年度（令和2年分）以降】 ・未使用項目とし空白を記録する。  【令和2年度（令和元年分）以前】 ・該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応
52	1	本人寡夫	X	1	245	245	同上 【令和3年度（令和2年分）以降】 ・未使用項目とし空白を記録する。  【令和2年度（令和元年分）以前】 ・該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応
53	1	本人勤労学生	X	1	246	246	同上 該当する場合には「1」を記録する。	扶養人数自動算定時に必須
54	1	徴収方法区分	X	1	247	247	特徴希望の場合「1」、普徴希望の場合「2」	
55	1	非合算区分	X	1	248	248	空白を記録する。	
56	1	強制均等割課税区分	X	1	249	249	空白を記録する。	
57	1	租税条約区分	X	1	250	250	空白を記録する。	
58	1	本人専従者区分	X	1	251	251	空白を記録する。	
59	1	平均課税適用区分	X	1	252	252	空白を記録する。	
60	1	配専区分	X	1	253	253	同上	
61	1	他専従人数	X	2	254	255	配偶者専従以外の人数を右詰（前ゼロ）で記録する	
62	1	扶養生年月日 1	X	7	256	262	控除対象被扶養者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	扶養人数の算定を行う場合 扶養人数自動算定時に必須
63	1	扶養事項別居 1	X	1	263	263	控除対象被扶養者について、「配偶者や親族に関する事項」の「別居」欄に印がある場合は「1」を記録する。	
64	1	扶養予備 1	X	7	264	270		未入力
65	1	扶養生年月日 2	X	7	271	277	同上	
66	1	扶養事項別居 2	X	1	278	278	同上	
67	1	扶養予備 2	X	7	279	285		未入力
68	1	扶養生年月日 3	X	7	286	292	同上	
69	1	扶養事項別居 3	X	1	293	293	同上	
70	1	扶養予備 3	X	7	294	300		未入力
71	1	扶養生年月日 4	X	7	301	307	同上	
72	1	扶養事項別居 4	X	1	308	308	同上	
73	1	扶養予備 4	X	7	309	315		未入力
74	1	扶養生年月日 5	X	7	316	322	同上	
75	1	扶養事項別居 5	X	1	323	323	同上	
76	1	扶養予備 5	X	7	324	330		未入力
77	1	扶養生年月日 6	X	7	331	337	同上	
78	1	扶養事項別居 6	X	1	338	338	同上	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
79	1	扶養予備 6	X	7	339	345		未入力
80	1	専従内訳_カナ氏名 1	K	30	346	375	左詰で記録する。	専従者資料の自動発生
81	1	専従内訳_生年月日 1	X	7	376	382	生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	
82	1	専従内訳_専従者給与額 1	X	8	383	390	扶養控除額内訳を（円）単位で右詰（前ゼロ）記録する。	
83	1	専従内訳_カナ氏名 2	K	30	391	420	同上	
84	1	専従内訳_生年月日 2	X	7	421	427	同上	
85	1	専従内訳_専従者給与額 2	X	8	428	435	同上	
86	1	専従内訳_カナ氏名 3	K	30	436	465	同上	
87	1	専従内訳_生年月日 3	X	7	466	472	同上	
88	1	専従内訳_専従者給与額 3	X	8	473	480	同上	
89	1	専従内訳_カナ氏名 4	K	30	481	510	同上	
90	1	専従内訳_生年月日 4	X	7	511	517	同上	
91	1	専従内訳_専従者給与額 4	X	8	518	525	同上	
92	1	専従内訳_カナ氏名 5	K	30	526	555	同上	
93	1	専従内訳_生年月日 5	X	7	556	562	同上	
94	1	専従内訳_専従者給与額 5	X	8	563	570	同上	
95	1	専従内訳_カナ氏名 6	K	30	571	600	同上	
96	1	専従内訳_生年月日 6	X	7	601	607	同上	
97	1	専従内訳_専従者給与額 6	X	8	608	615	同上	
98	1	適用条文所得区分 1	X	4	616	619	空白を記録する。	
99	1	適用条文コード 1	X	2	620	621	空白を記録する。	
100	1	適用条文所得区分 2	X	4	622	625	空白を記録する。	
101	1	適用条文コード 2	X	2	626	627	空白を記録する。	
102	1	適用条文所得区分 3	X	4	628	631	空白を記録する。	
103	1	適用条文コード 3	X	2	632	633	空白を記録する。	
104	1	サービス項目 1	X	10	634	643		未入力
105	1	サービス項目 2	X	10	644	653		未入力
106	1	サービス項目 3	X	10	654	663		未入力
107	1	金額コード 1	X	4	664	667	所得控除コード表より索引する。	
108	1	符号 1	X	1	668	668	赤字の場合、「-」を記録する。	
109	1	金額 1	X	12	669	680	金額を右詰（前ゼロ）で記録する。	
110	1	金額コード 2	X	4	681	684	同上	
111	1	符号 2	X	1	685	685	同上	
112	1	金額 2	X	12	686	697	同上	
113	1	金額コード 3	X	4	698	701	同上	
114	1	符号 3	X	1	702	702	同上	
115	1	金額 3	X	12	703	714	同上	
116	1	金額コード 4	X	4	715	718	同上	
117	1	符号 4	X	1	719	719	同上	
118	1	金額 4	X	12	720	731	同上	
119	1	金額コード 5	X	4	732	735	同上	
120	1	符号 5	X	1	736	736	同上	
121	1	金額 5	X	12	737	748	同上	
122	1	金額コード 6	X	4	749	752	同上	
123	1	符号 6	X	1	753	753	同上	
124	1	金額 6	X	12	754	765	同上	
125	1	金額コード 7	X	4	766	769	同上	
126	1	符号 7	X	1	770	770	同上	
127	1	金額 7	X	12	771	782	同上	
128	1	金額コード 8	X	4	783	786	同上	
129	1	符号 8	X	1	787	787	同上	
130	1	金額 8	X	12	788	799	同上	
131	1	金額コード 9	X	4	800	803	同上	
132	1	符号 9	X	1	804	804	同上	
133	1	金額 9	X	12	805	816	同上	
134	1	金額コード 10	X	4	817	820	同上	
135	1	符号 10	X	1	821	821	同上	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
136	1	金額10	X	12	822	833	同上	
137	1	金額コード11	X	4	834	837	同上	
138	1	符号11	X	1	838	838	同上	
139	1	金額11	X	12	839	850	同上	
140	1	金額コード12	X	4	851	854	同上	
141	1	符号12	X	1	855	855	同上	
142	1	金額12	X	12	856	867	同上	
143	1	金額コード13	X	4	868	871	同上	
144	1	符号13	X	1	872	872	同上	
145	1	金額13	X	12	873	884	同上	
146	1	金額コード14	X	4	885	888	同上	
147	1	符号14	X	1	889	889	同上	
148	1	金額14	X	12	890	901	同上	
149	1	金額コード15	X	4	902	905	同上	
150	1	符号15	X	1	906	906	同上	
151	1	金額15	X	12	907	918	同上	
152	1	金額コード16	X	4	919	922	同上	
153	1	符号16	X	1	923	923	同上	
154	1	金額16	X	12	924	935	同上	
155	1	金額コード17	X	4	936	939	同上	
156	1	符号17	X	1	940	940	同上	
157	1	金額17	X	12	941	952	同上	
158	1	金額コード18	X	4	953	956	同上	
159	1	符号18	X	1	957	957	同上	
160	1	金額18	X	12	958	969	同上	
161	1	金額コード19	X	4	970	973	同上	
162	1	符号19	X	1	974	974	同上	
163	1	金額19	X	12	975	986	同上	
164	1	金額コード20	X	4	987	990	同上	
165	1	符号20	X	1	991	991	同上	
166	1	金額20	X	12	992	1003	同上	
167	1	金額コード21	X	4	1004	1007	同上	
168	1	符号21	X	1	1008	1008	同上	
169	1	金額21	X	12	1009	1020	同上	
170	1	金額コード22	X	4	1021	1024	同上	
171	1	符号22	X	1	1025	1025	同上	
172	1	金額22	X	12	1026	1037	同上	
173	1	金額コード23	X	4	1038	1041	同上	
174	1	符号23	X	1	1042	1042	同上	
175	1	金額23	X	12	1043	1054	同上	
176	1	金額コード24	X	4	1055	1058	同上	
177	1	符号24	X	1	1059	1059	同上	
178	1	金額24	X	12	1060	1071	同上	
179	1	金額コード25	X	4	1072	1075	同上	
180	1	符号25	X	1	1076	1076	同上	
181	1	金額25	X	12	1077	1088	同上	
182	1	金額コード26	X	4	1089	1092	同上	
183	1	符号26	X	1	1093	1093	同上	
184	1	金額26	X	12	1094	1105	同上	
185	1	金額コード27	X	4	1106	1109	同上	
186	1	符号27	X	1	1110	1110	同上	
187	1	金額27	X	12	1111	1122	同上	
188	1	金額コード28	X	4	1123	1126	同上	
189	1	符号28	X	1	1127	1127	同上	
190	1	金額28	X	12	1128	1139	同上	
191	1	金額コード29	X	4	1140	1143	同上	
192	1	符号29	X	1	1144	1144	同上	
193	1	金額29	X	12	1145	1156	同上	
194	1	金額コード30	X	4	1157	1160	同上	
195	1	符号30	X	1	1161	1161	同上	
196	1	金額30	X	12	1162	1173	同上	
197	1	金額コード31	X	4	1174	1177	同上	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
198	1	符号 3 1	X	1	1178	1178	同上	
199	1	金額 3 1	X	12	1179	1190	同上	
200	1	金額コード 3 2	X	4	1191	1194	同上	
201	1	符号 3 2	X	1	1195	1195	同上	
202	1	金額 3 2	X	12	1196	1207	同上	
203	1	金額コード 3 3	X	4	1208	1211	同上	
204	1	符号 3 3	X	1	1212	1212	同上	
205	1	金額 3 3	X	12	1213	1224	同上	
206	1	金額コード 3 4	X	4	1225	1228	同上	
207	1	符号 3 4	X	1	1229	1229	同上	
208	1	金額 3 4	X	12	1230	1241	同上	
209	1	金額コード 3 5	X	4	1242	1245	同上	
210	1	符号 3 5	X	1	1246	1246	同上	
211	1	金額 3 5	X	12	1247	1258	同上	
212	1	金額コード 3 6	X	4	1259	1262	同上	
213	1	符号 3 6	X	1	1263	1263	同上	
214	1	金額 3 6	X	12	1264	1275	同上	
215	1	金額コード 3 7	X	4	1276	1279	同上	
216	1	符号 3 7	X	1	1280	1280	同上	
217	1	金額 3 7	X	12	1281	1292	同上	
218	1	金額コード 3 8	X	4	1293	1296	同上	
219	1	符号 3 8	X	1	1297	1297	同上	
220	1	金額 3 8	X	12	1298	1309	同上	
221	1	金額コード 3 9	X	4	1310	1313	同上	
222	1	符号 3 9	X	1	1314	1314	同上	
223	1	金額 3 9	X	12	1315	1326	同上	
224	1	金額コード 4 0	X	4	1327	1330	同上	
225	1	符号 4 0	X	1	1331	1331	同上	
226	1	金額 4 0	X	12	1332	1343	同上	
227	1	金額コード 4 1	X	4	1344	1347	同上	
228	1	符号 4 1	X	1	1348	1348	同上	
229	1	金額 4 1	X	12	1349	1360	同上	
230	1	金額コード 4 2	X	4	1361	1364	同上	
231	1	符号 4 2	X	1	1365	1365	同上	
232	1	金額 4 2	X	12	1366	1377	同上	
233	1	金額コード 4 3	X	4	1378	1381	同上	
234	1	符号 4 3	X	1	1382	1382	同上	
235	1	金額 4 3	X	12	1383	1394	同上	
236	1	金額コード 4 4	X	4	1395	1398	同上	
237	1	符号 4 4	X	1	1399	1399	同上	
238	1	金額 4 4	X	12	1400	1411	同上	
239	1	金額コード 4 5	X	4	1412	1415	同上	
240	1	符号 4 5	X	1	1416	1416	同上	
241	1	金額 4 5	X	12	1417	1428	同上	
242	1	金額コード 4 6	X	4	1429	1432	同上	
243	1	符号 4 6	X	1	1433	1433	同上	
244	1	金額 4 6	X	12	1434	1445	同上	
245	1	金額コード 4 7	X	4	1446	1449	同上	
246	1	符号 4 7	X	1	1450	1450	同上	
247	1	金額 4 7	X	12	1451	1462	同上	
248	1	金額コード 4 8	X	4	1463	1466	同上	
249	1	符号 4 8	X	1	1467	1467	同上	
250	1	金額 4 8	X	12	1468	1479	同上	
251	1	金額コード 4 9	X	4	1480	1483	同上	
252	1	符号 4 9	X	1	1484	1484	同上	
253	1	金額 4 9	X	12	1485	1496	同上	
254	1	金額コード 5 0	X	4	1497	1500	同上	
255	1	符号 5 0	X	1	1501	1501	同上	
256	1	金額 5 0	X	12	1502	1513	同上	
257	1	金額コード 5 1	X	4	1514	1517	同上	
258	1	符号 5 1	X	1	1518	1518	同上	
259	1	金額 5 1	X	12	1519	1530	同上	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
260	1	金額コード52	X	4	1531	1534	同上	
261	1	符号52	X	1	1535	1535	同上	
262	1	金額52	X	12	1536	1547	同上	
263	1	金額コード53	X	4	1548	1551	同上	
264	1	符号53	X	1	1552	1552	同上	
265	1	金額53	X	12	1553	1564	同上	
266	1	金額コード54	X	4	1565	1568	同上	
267	1	符号54	X	1	1569	1569	同上	
268	1	金額54	X	12	1570	1581	同上	
269	1	金額コード55	X	4	1582	1585	同上	
270	1	符号55	X	1	1586	1586	同上	
271	1	金額55	X	12	1587	1598	同上	
272	1	金額コード56	X	4	1599	1602	同上	
273	1	符号56	X	1	1603	1603	同上	
274	1	金額56	X	12	1604	1615	同上	
275	1	金額コード57	X	4	1616	1619	同上	
276	1	符号57	X	1	1620	1620	同上	
277	1	金額57	X	12	1621	1632	同上	
278	1	金額コード58	X	4	1633	1636	同上	
279	1	符号58	X	1	1637	1637	同上	
280	1	金額58	X	12	1638	1649	同上	
281	1	金額コード59	X	4	1650	1653	同上	
282	1	符号59	X	1	1654	1654	同上	
283	1	金額59	X	12	1655	1666	同上	
284	1	金額コード60	X	4	1667	1670	同上	
285	1	符号60	X	1	1671	1671	同上	
286	1	金額60	X	12	1672	1683	同上	
287	1	金額コード61	X	4	1684	1687	同上	
288	1	符号61	X	1	1688	1688	同上	
289	1	金額61	X	12	1689	1700	同上	
290	1	金額コード62	X	4	1701	1704	同上	
291	1	符号62	X	1	1705	1705	同上	
292	1	金額62	X	12	1706	1717	同上	
293	1	金額コード63	X	4	1718	1721	同上	
294	1	符号63	X	1	1722	1722	同上	
295	1	金額63	X	12	1723	1734	同上	
296	1	金額コード64	X	4	1735	1738	同上	
297	1	符号64	X	1	1739	1739	同上	
298	1	金額64	X	12	1740	1751	同上	
299	1	金額コード65	X	4	1752	1755	同上	
300	1	符号65	X	1	1756	1756	同上	
301	1	金額65	X	12	1757	1768	同上	
302	1	金額コード66	X	4	1769	1772	同上	
303	1	符号66	X	1	1773	1773	同上	
304	1	金額66	X	12	1774	1785	同上	
305	1	金額コード67	X	4	1786	1789	同上	
306	1	符号67	X	1	1790	1790	同上	
307	1	金額67	X	12	1791	1802	同上	
308	1	金額コード68	X	4	1803	1806	同上	
309	1	符号68	X	1	1807	1807	同上	
310	1	金額68	X	12	1808	1819	同上	
311	1	金額コード69	X	4	1820	1823	同上	
312	1	符号69	X	1	1824	1824	同上	
313	1	金額69	X	12	1825	1836	同上	
314	1	金額コード70	X	4	1837	1840	同上	
315	1	符号70	X	1	1841	1841	同上	
316	1	金額70	X	12	1842	1853	同上	
317	1	金額コード71	X	4	1854	1857	同上	
318	1	符号71	X	1	1858	1858	同上	
319	1	金額71	X	12	1859	1870	同上	
320	1	金額コード72	X	4	1871	1874	同上	
321	1	符号72	X	1	1875	1875	同上	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
322	1	金額 7 2	X	12	1876	1887	同上	
323	1	金額コード 7 3	X	4	1888	1891	同上	
324	1	符号 7 3	X	1	1892	1892	同上	
325	1	金額 7 3	X	12	1893	1904	同上	
326	1	金額コード 7 4	X	4	1905	1908	同上	
327	1	符号 7 4	X	1	1909	1909	同上	
328	1	金額 7 4	X	12	1910	1921	同上	
329	1	金額コード 7 5	X	4	1922	1925	同上	
330	1	符号 7 5	X	1	1926	1926	同上	
331	1	金額 7 5	X	12	1927	1938	同上	
332	1	金額コード 7 6	X	4	1939	1942	同上	
333	1	符号 7 6	X	1	1943	1943	同上	
334	1	金額 7 6	X	12	1944	1955	同上	
335	1	金額コード 7 7	X	4	1956	1959	同上	
336	1	符号 7 7	X	1	1960	1960	同上	
337	1	金額 7 7	X	12	1961	1972	同上	
338	1	金額コード 7 8	X	4	1973	1976	同上	
339	1	符号 7 8	X	1	1977	1977	同上	
340	1	金額 7 8	X	12	1978	1989	同上	
341	1	金額コード 7 9	X	4	1990	1993	同上	
342	1	符号 7 9	X	1	1994	1994	同上	
343	1	金額 7 9	X	12	1995	2006	同上	
344	1	金額コード 8 0	X	4	2007	2010	同上	
345	1	符号 8 0	X	1	2011	2011	同上	
346	1	金額 8 0	X	12	2012	2023	同上	
347	1	専給自動作成不要区分	X	1	2024	2024	空白を記録する。	
348	1	住宅借入特控適用数	X	1	2025	2025	記載がある場合、パンチ必要 [==2009. 12. 14==] ※合算時のエラーチェックに使用	
349	1	住宅借入特控家屋居住年1	X	2	2026	2027	確定申告書 A、確定申告書 B 第 2 表の適用条 文に	
350	1	住宅借入特控家屋居住月1	X	2	2028	2029	居住年月日の記載がある場合、パンチする	
351	1	住宅借入特控家屋居住日1	X	2	2030	2031	(和暦 6 桁)	
352	1	住宅借入特控区分1	X	2	2032	2033	記載がある場合、パンチ必要 [==2009. 12. 14==] ※合算時のエラーチェックに使用  住宅の新築・購入又は増改築の区分により、次 の番号を記録する。 租税特別措置法第41条第1項、第6項に規定する 住宅借入金等を有する場合は「01」、同法同 条第10項に規定する住宅借入金等を有する場 合は「02」、同法第41条の3の2第1項又は第5項 の規定する特定増改築に係る特別控除は「0 3」、東日本大震災の被災者の家屋の再取得の 場合は「04」を記録する。 また、租税特別措置法第41条第5項に規定する 特定取得に該当する場合で、同法第41条第1 項、第6項に規定する住宅借入金等を有する場 合の特別控除は「11」、同法同条第10項に規 定する住宅借入金等を有する場合の特別控除は 「12」、同法第41条の3の2第1項又は第5項 に規定する特定増改築に係る特別控除は「1 3」、同法第41条第14項に規定する特別特定取 得に該当する場合で、同法同条第13項に規定す る住宅借入金等を有する場合の特別控除は「2 1」、同法同条第16項に規定する住宅借入金等 を有する場合の特別控除は「22」、東日本大 震災の被災者の家屋の再取得の場合の特別控除 は「24」を記録する。 なお、複数の所得税における住借控除の適用を 受ける場合は、1回目の所得税における住借控 除の適用について記録する。	
353	1	住宅借入金等の額1	X	8	2034	2041	パンチ不要 (SPACEパンチ)	
354	1	住宅借入特控家屋居住年2	X	2	2042	2043	確定申告書 A、確定申告書 B 第 2 表の適用条 文に	
355	1	住宅借入特控家屋居住月2	X	2	2044	2045	居住年月日の記載がある場合、パンチする	
356	1	住宅借入特控家屋居住日2	X	2	2046	2047	(和暦 6 桁)	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
357	1	住宅借入特控区分2	X	2	2048	2049	記載がある場合、パンチ必要 {==2009.12.14==} ※合算時のエラーチェックに使用  住宅の新築・購入又は増改築で、複数の所得税における住借控除の適用を受ける場合、2回目の所得税における住借控除の適用について新築・増改築等の区分により、次の番号を記録する。 租税特別措置法第41条第1項、第6項に規定する住宅借入金等を有する場合は「01」、同法同条第10項に規定する住宅借入金等を有する場合は「02」、同法第41条の3の2第1項又は第5項の規定する特定増改築に係る特別控除は「03」、東日本大震災の被災者の家屋の再取得の場合は「04」を記録する。 また、租税特別措置法第41条第5項に規定する特定取得に該当する場合で、同法第41条第1項、第6項に規定する住宅借入金等を有する場合は特別控除は「11」、同法同条第10項に規定する住宅借入金等を有する場合は特別控除は「12」、同法第41条の3の2第1項又は第5項に規定する特定増改築に係る特別控除は「13」、同法第41条第14項に規定する特別特定取得に該当する場合で、同法同条第13項に規定する住宅借入金等を有する場合は特別控除は「21」、同法同条第16項に規定する住宅借入金等を有する場合は特別控除は「22」、東日本大震災の被災者の家屋の再取得の場合の特別控除は「24」を記録する。	
358	1	住宅借入金等の額2	X	8	2050	2057	パンチ不要 (SPACEパンチ)	
359	1	利用者識別番号	K	16	2058	2073	左詰で記録する。	
360	1	ファイル種別	K	1	2074	2074	e-TAXの場合は「E」、KSKの場合は「K」、イメージの場合は、「I」を記録する。	コード (TA, 1430)
361	1	申告区分	K	2	2075	2076	左詰で記録する。	コード (TA, 1440)
362	1	確定申告書区分	K	1	2077	2077	左詰で記録する。	コード (TA, 1450)
363	1	課税異動事由コード	K	2	2078	2079	左詰で記録する。	コード (TA, 1460)
364	1	取込区分	K	1	2080	2080	左詰で記録する。	コード (TA, 1470)
365	1	異動年月日	K	8	2081	2088	左詰で記録する。	
366	1	局署番号	K	5	2089	2093	左詰で記録する。	
367	1	整理番号	K	8	2094	2101	左詰で記録する。	
368	1	バッチ番号	K	12	2102	2113	e-TAXの場合はALLゼロ、それ以外の場合には左詰で記録する。	
369	1	受付番号	K	20	2114	2133	左詰で記録する。	
370	1	連絡データ作成年月日	K	14	2134	2147	e-TAXの場合はALLゼロ、それ以外の場合には左詰で記録する。	
371	1	団体確認用コード	K	1	2148	2148	左詰で記録する。	コード (TA, 1480)
372	1	台帳番号	K	11	2149	2159	e-TAXの場合はALLゼロ、それ以外の場合には左詰で記録する。	
373	1	ファイル名	K	256	2160	2415	左詰で記録する。	
374	1	年分_年号	X	1	2416	2416	元号を記録する。 明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」	
375	1	年分_年	X	2	2417	2418	和暦で記録する。 なお、元年分～9年分については、前ゼロを付加して「01」～「09」と記録する。	
376	1	疑いエラー区分	X	1	2419	2419	エラー疑いリストの資料に該当する場合には「1」を記録する。	
377	1	連携資料番号_年度 1	X	4	2420	2423		
378	1	連携資料番号_簿冊番号 1	X	5	2424	2428		
379	1	連携資料番号_入力回 1	X	5	2429	2433		



項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考		
380	1	連携資料番号_番号 1	X	6	2434	2439	国税連携で連携された添付資料の資料番号から セットする。 連携資料番号の「年度」、「簿冊番号」、「入 力回」、「番号」の各項目に左詰で記録する。	「課税システムcsv取込」 の処理にて使用する。		
381	1	連携資料番号_年度 2	X	4	2440	2443				
382	1	連携資料番号_簿冊番号 2	X	5	2444	2448				
383	1	連携資料番号_入力回 2	X	5	2449	2453				
384	1	連携資料番号_番号 2	X	6	2454	2459				
385	1	連携資料番号_年度 3	X	4	2460	2463				
386	1	連携資料番号_簿冊番号 3	X	5	2464	2468				
387	1	連携資料番号_入力回 3	X	5	2469	2473				
388	1	連携資料番号_番号 3	X	6	2474	2479				
389	1	連携資料番号_年度 4	X	4	2480	2483				
390	1	連携資料番号_簿冊番号 4	X	5	2484	2488				
391	1	連携資料番号_入力回 4	X	5	2489	2493				
392	1	連携資料番号_番号 4	X	6	2494	2499				
393	1	連携資料番号_年度 5	X	4	2500	2503				
394	1	連携資料番号_簿冊番号 5	X	5	2504	2508				
395	1	連携資料番号_入力回 5	X	5	2509	2513				
396	1	連携資料番号_番号 5	X	6	2514	2519				
397	1	連携資料番号_年度 6	X	4	2520	2523				
398	1	連携資料番号_簿冊番号 6	X	5	2524	2528				
399	1	連携資料番号_入力回 6	X	5	2529	2533				
400	1	連携資料番号_番号 6	X	6	2534	2539				
401	1	連携資料番号_年度 7	X	4	2540	2543				
402	1	連携資料番号_簿冊番号 7	X	5	2544	2548				
403	1	連携資料番号_入力回 7	X	5	2549	2553				
404	1	連携資料番号_番号 7	X	6	2554	2559				
405	1	連携資料番号_年度 8	X	4	2560	2563				
406	1	連携資料番号_簿冊番号 8	X	5	2564	2568				
407	1	連携資料番号_入力回 8	X	5	2569	2573				
408	1	連携資料番号_番号 8	X	6	2574	2579				
409	1	連携資料番号_年度 9	X	4	2580	2583				
410	1	連携資料番号_簿冊番号 9	X	5	2584	2588				
411	1	連携資料番号_入力回 9	X	5	2589	2593				
412	1	連携資料番号_番号 9	X	6	2594	2599				
413	1	連携資料番号_年度 10	X	4	2600	2603				
414	1	連携資料番号_簿冊番号 10	X	5	2604	2608				
415	1	連携資料番号_入力回 10	X	5	2609	2613				
416	1	連携資料番号_番号 10	X	6	2614	2619				
417	1	扶養_年少扶養	X	2	2620	2621			16歳未満扶養親族の数を設定、書面による場合 の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
418	1	年少扶養生年月日 1	X	7	2622	2628			16歳未満被扶養者について、生年月日の元号、 年、月及び日を記録する。この場合、元号につ いては、明治は「1」、大正は「2」、昭和は 「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他 は「9」を記録し、また「年」、「月」、 「日」については、それぞれ2けたを使用し、 1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	扶養人数の算定を行う場 合 扶養人数自動算定時に必
419	1	年少扶養生年月日 2	X	7	2629	2635				
420	1	年少扶養生年月日 3	X	7	2636	2642				
421	1	制度個人番号	X	12	2643	2654			制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
422	1	控除対象配偶者_制度個人番号	X	12	2655	2666	<p>控除対象配偶者、または、同一生計配偶者について制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。 控除対象配偶者の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p> <p>&lt;確定申告書の場合&gt; 確定申告書二表の「配偶者や親族に関する事項」欄の配偶者の情報を記録する。 ①確定申告書二表の「配偶者（特別）控除」欄に記載がありある場合、 「配偶者（特別）控除」欄の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 ②確定申告書二表の「配偶者（特別）控除」欄に記載がなく、確定申告書二表の「同一生計配偶者」欄に記載がありある場合、 「同一生計配偶者」欄の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 ③上記以外の場合、 空白を記録する。</p> <p>&lt;市民税申告書の場合&gt; 「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄に記載の内容を記録する。 別紙四の「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
423	1	控除対象配偶者_生年月日	X	7	2667	2673	<p>控除対象配偶者、または、同一生計配偶者について生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p> <p>&lt;確定申告書の場合&gt; 確定申告書二表の「配偶者や親族に関する事項」欄の配偶者の情報を記録する。 ①確定申告書二表の「配偶者（特別）控除」欄に記載がある場合、 「配偶者（特別）控除」欄の生年月日を下記※の通り記録する ②確定申告書二表の「配偶者（特別）控除」欄に記載がなし、「同一生計配偶者」欄記載があり場合、 「同一生計配偶者」欄の生年月日を下記※の通り記録する ③上記以外の場合、 空白を記録する。</p> <p>&lt;市民税申告書の場合&gt; 「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄に記載の内容を記録する。 別紙四の「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄の生年月日を下記※の通り記録する</p>	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
424	1	控除対象配偶者_カナ氏名	K	30	2674	2703	<p>控除対象配偶者のカナ氏名を左詰めで記録する。</p> <p>控除対象配偶者、または、同一生計配偶者についてカナ氏名を左詰めで記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p> <p>&lt;確定申告書の場合&gt; 確定申告書二表の「配偶者や親族に関する事項」欄の配偶者の情報を記録する。 ①確定申告書二表の「配偶者（特別）控除」欄に記載がありある場合、 —「配偶者（特別）控除」欄のカナ氏名を左詰めで記録する。 ②確定申告書二表の「配偶者（特別）控除」欄に記載がなく、確定申告書二表の「同一生計配偶者」欄に記載がありある場合、 —「同一生計配偶者」欄のカナ氏名を左詰めで記録する。 ③上記以外の場合、 —空白を記録する。</p> <p>&lt;市民税申告書の場合&gt; 「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄に記載の内容を記録する。 別紙四の「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄のカナ氏名を左詰めで記録する。</p>	
425	1	扶養1_制度個人番号	X	12	2704	2715	<p>控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
426	1	扶養1_カナ氏名	K	30	2716	2745	<p>控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。</p>	
427	1	扶養2_制度個人番号	X	12	2746	2757	<p>控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
428	1	扶養2_カナ氏名	K	30	2758	2787	<p>控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。</p>	
429	1	扶養3_制度個人番号	X	12	2788	2799	<p>控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
430	1	扶養3_カナ氏名	K	30	2800	2829	<p>控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。</p>	
431	1	扶養4_制度個人番号	X	12	2830	2841	<p>控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
432	1	扶養4_カナ氏名	K	30	2842	2871	<p>控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。</p>	
433	1	扶養5_制度個人番号	X	12	2872	2883	<p>控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
434	1	扶養5_カナ氏名	K	30	2884	2913	<p>控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。</p>	
435	1	扶養6_制度個人番号	X	12	2914	2925	<p>控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
436	1	扶養6_カナ氏名	K	30	2926	2955	<p>控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。</p>	
437	1	専従1_制度個人番号	X	12	2956	2967	<p>専従者の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
438	1	専従2_制度個人番号	X	12	2968	2979		
439	1	専従3_制度個人番号	X	12	2980	2991		
440	1	専従4_制度個人番号	X	12	2992	3003		
441	1	専従5_制度個人番号	X	12	3004	3015		
442	1	専従6_制度個人番号	X	12	3016	3027		
443	1	年少1_制度個人番号	X	12	3028	3039	<p>16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。</p>	
444	1	年少1_カナ氏名	K	30	3040	3069	<p>16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。</p>	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
445	1	年少2_制度個人番号	X	12	3070	3081	16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
446	1	年少2_カナ氏名	K	30	3082	3111	16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
447	1	年少3_制度個人番号	X	12	3112	3123	16歳未満扶養親族の制度個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
448	1	年少3_カナ氏名	K	30	3124	3153	16歳未満扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。	
449	1	摘要	K	200	3154	3353	摘要欄、扶養親族の別紙等がある場合、左詰めで記録する。 当項目に記録した内容は、申告情報管理ダイアログの摘要欄にて確認可能である。	
450	1	還付項目補充	K	1	3354	3354	還付申告の場合は「1」、それ以外の場合には空白を記録する。	
451	1	同配適用区分	X	1	3355	3355	確定申告書の場合 確定申告書二表の「配偶者(特別)控除」欄に記載がなく、確定申告書二表の「同一生計配偶者」欄に記載がありある場合は「1」を記録する。 市民税申告書の場合 別紙四の「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄の「同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)」のチェックボックスがついている場合は「1」を記録する。	
452	1	申告給与調整区分	X	1	3356	3356	給与所得における所得金額調整控除の適用有無を表す。 1: 1項適用 2: 2項適用 3: 1項および2項適用  【令和3年度(令和2年分)以降】 ・給与収入欄の区分が記載されている場合に記録する。 ・それ以外の場合は空白を記録する。  【令和2年度(令和元年分)以前】 ・空白を記録する。	
453	1	本人ひとり親	X	1	3357	3357	【令和3年度(令和2年分)以降】 ・該当する場合には「1」、それ以外の場合には空白を記録する。  【令和2年度(令和元年分)以前】 ・空白を記録する。	付表入力対応
454	1	調整1_カナ氏名	K	30	3358	3387	【令和3年度(令和2年分)以降】 ・調整控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。  【令和2年度(令和元年分)以前】 ・空白を記録する。	
455	1	調整1_生年月日	X	7	3388	3394	【令和3年度(令和2年分)以降】 ・調整控除対象扶養親族について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。 この場合、元号について明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」「月」「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰(前ゼロ)で記録する。  【令和2年度(令和元年分)以前】 ・空白を記録する。	
456	1	調整1_制度個人番号	X	12	3395	3406	【令和3年度(令和2年分)以降】 ・調整控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰(前ゼロ)で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。  【令和2年度(令和元年分)以前】 ・空白を記録する。	
457	1	調整2_カナ氏名	K	30	3407	3436	同上	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
458	1	調整2 生年月日	X	7	3437	3443	同上	
459	1	調整2 制度個人番号	X	12	3444	3455	同上	
460	1	調整3 カナ氏名	K	30	3456	3485	同上	
461	1	調整3 生年月日	X	7	3486	3492	同上	
462	1	調整3 制度個人番号	X	12	3493	3504	同上	
463	1	調整4 カナ氏名	K	30	3505	3534	同上	
464	1	調整4 生年月日	X	7	3535	3541	同上	
465	1	調整4 制度個人番号	X	12	3542	3553	同上	
466	1	調整5 カナ氏名	K	30	3554	3583	同上	
467	1	調整5 生年月日	X	7	3584	3590	同上	
468	1	調整5 制度個人番号	X	12	3591	3602	同上	
469	1	調整6 カナ氏名	K	30	3603	3632	同上	
470	1	調整6 生年月日	X	7	3633	3639	同上	
471	1	調整6 制度個人番号	X	12	3640	3651	同上	
472	1	特定配当等申告不要	X	1	3652	3652	<p>【令和4年度（令和3年分）以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確定申告書A二表の「特定配当等の全部の申告不要」欄、確定申告書B二表の「特定配当等・特定株式譲渡所得の全部の申告不要」欄に記載がある場合、「1」を設定する。</li> <li>・記載がない場合は空白とする。</li> <li>・資料が確定申告書A、B以外の場合は空白とする。</li> </ul> <p>【令和3年度（令和2年分）以前】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空白を記録する。</li> </ul>	
473	1	余白	K	148	3653	3800		未入力

外部ファイル仕様書		作成修正日	版	作成修正者
		2016.12.26	5.97	個人住民税T
サブシステム	TA: 個人住民税サブシステム			
ファイルID	TAKSK第二表	共通エリア名	TAKSK第二表.cma	
ファイル名	zen_dic			
文字コード	コンスタント (TA, B006) で設定			
ファイル長	2800Byte			

概要	KSK二表パンチデータレイアウト [TArem23-52]
----	-------------------------------

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
1	1	送付票_枚数	X	6	1	6	送付票「枚数」を左詰で記録する。	必須入力
2	1	資料番号_年度	X	4	7	10	資料番号の「年度」、「簿冊番号」、「入力回」、「番号」の各項目に左詰で記録する。 ※資料番号_番号、XMLファイル名のどちらか一方の項目のみを必須入力とする。両方の項目の入力を行わないこと。	TAパラメータ0305の設定値が0001の場合必須入力とする。
3	1	資料番号_簿冊番号	X	5	11	15		
4	1	資料番号_入力回	X	5	16	20		
5	1	資料番号_番号	X	6	21	26		
6	1	XMLファイル名	X	110	27	136	XMLファイル名を記録する。 ※資料番号_番号、XMLファイル名のどちらか一方の項目のみを必須入力とする。両方の項目の入力を行わないこと。	TAパラメータ0305の設定値が0002の場合必須入力とする。
7	1	宛名番号	X	12	137	148		
8	1	控配区分	X	1	149	149	控除対象配偶者が無い場合には「0」、有る場合には「1」 老人配偶の場合は「2」記録する。	付表入力対応
9	1	扶養_特定扶養	X	2	150	151	扶養親族の数を設定、老人、その他の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
10	1	扶養_同居老人	X	2	152	153		付表入力対応
11	1	扶養_老人扶養	X	2	154	155		付表入力対応
12	1	扶養_その他扶養	X	2	156	157		付表入力対応
13	1	夫あり	X	1	158	158	該当する場合には「1」、それ以外の場合には空白を記録する。	
14	1	未成年者	X	1	159	159	未成年の場合は「1」、擬制成人の場合は「2」、それ以外の場合には空白を記録する。	
15	1	障害_同居特障	X	2	160	161	障害者の区分に応じ、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
16	1	障害_特別障害	X	2	162	163		付表入力対応
17	1	障害_普通障害	X	2	164	165		付表入力対応
18	1	本人特別障害	X	1	166	166	該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必須
19	1	本人普通障害	X	1	167	167	同上	付表入力対応 扶養人数自動算定時に必須
20	1	本人老年者	X	1	168	168	同上	付表入力対応
21	1	本人寡婦	X	1	169	169	同上	付表入力対応
22	1	本人特別寡婦	X	1	170	170	同上 【令和3年度（令和2年分）以降】 ・未使用項目とし空白を記録する。 【令和2年度（令和元年分）以前】 ・該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応
23	1	本人寡夫	X	1	171	171	同上 【令和3年度（令和2年分）以降】 ・未使用項目とし空白を記録する。 【令和2年度（令和元年分）以前】 ・該当する場合には「1」を記録する。	付表入力対応
24	1	本人勤労学生	X	1	172	172	同上 該当する場合には「1」を記録する。	扶養人数自動算定時に必須

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
25	1	徴収方法区分	X	1	173	173	特徴希望の場合「1」、普徴希望の場合「2」	
26	1	非合算区分	X	1	174	174	該当する場合には「1」を記録する。	
27	1	強制均等割課税区分	X	1	175	175	同上	
28	1	租税条約区分	X	1	176	176	同上	
29	1	本人専従者区分	X	1	177	177	同上	
30	1	平均課税適用区分	X	1	178	178	同上	
31	1	配専区分	X	1	179	179	同上	
32	1	他専従人数	X	2	180	181	配偶者専従以外の人数を右詰（前ゼロ）で記録する	
33	1	扶養生年月日 1	X	7	182	188	控除対象扶養親族について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	扶養人数の算定を行う場合 扶養人数自動算定時に必須
34	1	扶養事項別居 1	X	1	189	189	控除対象被扶養者について、「配偶者や親族に関する事項」の「別居」欄に印がある場合は「1」を記録する。	
35	1	扶養予備 1	X	7	190	196	扶養予備を左詰で記録する	
36	1	扶養生年月日 2	X	7	197	203	同上	
37	1	扶養事項別居 2	X	1	204	204	控除対象被扶養者について、「配偶者や親族に関する事項」の「別居」欄に印がある場合は「1」を記録する。	
38	1	扶養予備 2	X	7	205	211	同上	
39	1	扶養生年月日 3	X	7	212	218	同上	
40	1	扶養事項別居 3	X	1	219	219	控除対象被扶養者について、「配偶者や親族に関する事項」の「別居」欄に印がある場合は「1」を記録する。	
41	1	扶養予備 3	X	7	220	226	同上	
42	1	扶養生年月日 4	X	7	227	233	同上	
43	1	扶養事項別居 4	X	1	234	234	控除対象被扶養者について、「配偶者や親族に関する事項」の「別居」欄に印がある場合は「1」を記録する。	
44	1	扶養予備 4	X	7	235	241	同上	
45	1	扶養生年月日 5	X	7	242	248	同上	
46	1	扶養事項別居 5	X	1	249	249	控除対象被扶養者について、「配偶者や親族に関する事項」の「別居」欄に印がある場合は「1」を記録する。	
47	1	扶養予備 5	X	7	250	256	同上	
48	1	扶養生年月日 6	X	7	257	263	同上	
49	1	扶養事項別居 6	X	1	264	264	同上	
50	1	扶養予備 6	X	7	265	271	同上	
51	1	専従内訳_カナ氏名 1	K	30	272	301	左詰で記録する。	専従者資料の自動発生
52	1	専従内訳_生年月日 1	X	7	302	308	生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。	
53	1	専従内訳_専従者給与額 1	X	8	309	316	扶養控除額内訳を（円）単位で右詰（前ゼロ）記録する。	
54	1	専従内訳_カナ氏名 2	K	30	317	346	同上	
55	1	専従内訳_生年月日 2	X	7	347	353	同上	
56	1	専従内訳_専従者給与額 2	X	8	354	361	同上	
57	1	適用条文所得区分 1	X	4	362	365		
58	1	適用条文コード 1	X	2	366	367		
59	1	適用条文所得区分 2	X	4	368	371		
60	1	適用条文コード 2	X	2	372	373		
61	1	適用条文所得区分 3	X	4	374	377		
62	1	適用条文コード 3	X	2	378	379		

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
63	1	サービス項目 1	X	10	380	389		未入力
64	1	サービス項目 2	X	10	390	399		未入力
65	1	サービス項目 3	X	10	400	409		未入力
66	1	金額コード 1	X	4	410	413	所得控除コード表より索引する。	
67	1	符号 1	X	1	414	414	赤字の場合、“-”を記録する。	
68	1	金額 1	X	12	415	426	金額を右詰（前ゼロ）で記録する。	
69	1	金額コード 2	X	4	427	430	同上	
70	1	符号 2	X	1	431	431	同上	
71	1	金額 2	X	12	432	443	同上	
72	1	金額コード 3	X	4	444	447	同上	
73	1	符号 3	X	1	448	448	同上	
74	1	金額 3	X	12	449	460	同上	
75	1	金額コード 4	X	4	461	464	同上	
76	1	符号 4	X	1	465	465	同上	
77	1	金額 4	X	12	466	477	同上	
78	1	金額コード 5	X	4	478	481	同上	
79	1	符号 5	X	1	482	482	同上	
80	1	金額 5	X	12	483	494	同上	
81	1	金額コード 6	X	4	495	498	同上	
82	1	符号 6	X	1	499	499	同上	
83	1	金額 6	X	12	500	511	同上	
84	1	金額コード 7	X	4	512	515	同上	
85	1	符号 7	X	1	516	516	同上	
86	1	金額 7	X	12	517	528	同上	
87	1	金額コード 8	X	4	529	532	同上	
88	1	符号 8	X	1	533	533	同上	
89	1	金額 8	X	12	534	545	同上	
90	1	金額コード 9	X	4	546	549	同上	
91	1	符号 9	X	1	550	550	同上	
92	1	金額 9	X	12	551	562	同上	
93	1	金額コード 10	X	4	563	566	同上	
94	1	符号 10	X	1	567	567	同上	
95	1	金額 10	X	12	568	579	同上	
96	1	金額コード 11	X	4	580	583	同上	
97	1	符号 11	X	1	584	584	同上	
98	1	金額 11	X	12	585	596	同上	
99	1	金額コード 12	X	4	597	600	同上	
100	1	符号 12	X	1	601	601	同上	
101	1	金額 12	X	12	602	613	同上	
102	1	金額コード 13	X	4	614	617	同上	
103	1	符号 13	X	1	618	618	同上	
104	1	金額 13	X	12	619	630	同上	
105	1	金額コード 14	X	4	631	634	同上	
106	1	符号 14	X	1	635	635	同上	
107	1	金額 14	X	12	636	647	同上	
108	1	金額コード 15	X	4	648	651	同上	
109	1	符号 15	X	1	652	652	同上	
110	1	金額 15	X	12	653	664	同上	
111	1	金額コード 16	X	4	665	668	同上	
112	1	符号 16	X	1	669	669	同上	
113	1	金額 16	X	12	670	681	同上	
114	1	金額コード 17	X	4	682	685	同上	
115	1	符号 17	X	1	686	686	同上	
116	1	金額 17	X	12	687	698	同上	
117	1	金額コード 18	X	4	699	702	同上	
118	1	符号 18	X	1	703	703	同上	
119	1	金額 18	X	12	704	715	同上	
120	1	金額コード 19	X	4	716	719	同上	
121	1	符号 19	X	1	720	720	同上	
122	1	金額 19	X	12	721	732	同上	
123	1	金額コード 20	X	4	733	736	同上	
124	1	符号 20	X	1	737	737	同上	



項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
125	1	金額20	X	12	738	749	同上	
126	1	金額コード21	X	4	750	753	同上	
127	1	符号21	X	1	754	754	同上	
128	1	金額21	X	12	755	766	同上	
129	1	金額コード22	X	4	767	770	同上	
130	1	符号22	X	1	771	771	同上	
131	1	金額22	X	12	772	783	同上	
132	1	金額コード23	X	4	784	787	同上	
133	1	符号23	X	1	788	788	同上	
134	1	金額23	X	12	789	800	同上	
135	1	金額コード24	X	4	801	804	同上	
136	1	符号24	X	1	805	805	同上	
137	1	金額24	X	12	806	817	同上	
138	1	金額コード25	X	4	818	821	同上	
139	1	符号25	X	1	822	822	同上	
140	1	金額25	X	12	823	834	同上	
141	1	金額コード26	X	4	835	838	同上	
142	1	符号26	X	1	839	839	同上	
143	1	金額26	X	12	840	851	同上	
144	1	金額コード27	X	4	852	855	同上	
145	1	符号27	X	1	856	856	同上	
146	1	金額27	X	12	857	868	同上	
147	1	金額コード28	X	4	869	872	同上	
148	1	符号28	X	1	873	873	同上	
149	1	金額28	X	12	874	885	同上	
150	1	金額コード29	X	4	886	889	同上	
151	1	符号29	X	1	890	890	同上	
152	1	金額29	X	12	891	902	同上	
153	1	金額コード30	X	4	903	906	同上	
154	1	符号30	X	1	907	907	同上	
155	1	金額30	X	12	908	919	同上	
156	1	金額コード31	X	4	920	923	同上	
157	1	符号31	X	1	924	924	同上	
158	1	金額31	X	12	925	936	同上	
159	1	金額コード32	X	4	937	940	同上	
160	1	符号32	X	1	941	941	同上	
161	1	金額32	X	12	942	953	同上	
162	1	金額コード33	X	4	954	957	同上	
163	1	符号33	X	1	958	958	同上	
164	1	金額33	X	12	959	970	同上	
165	1	金額コード34	X	4	971	974	同上	
166	1	符号34	X	1	975	975	同上	
167	1	金額34	X	12	976	987	同上	
168	1	金額コード35	X	4	988	991	同上	
169	1	符号35	X	1	992	992	同上	
170	1	金額35	X	12	993	1004	同上	
171	1	金額コード36	X	4	1005	1008	同上	
172	1	符号36	X	1	1009	1009	同上	
173	1	金額36	X	12	1010	1021	同上	
174	1	金額コード37	X	4	1022	1025	同上	
175	1	符号37	X	1	1026	1026	同上	
176	1	金額37	X	12	1027	1038	同上	
177	1	金額コード38	X	4	1039	1042	同上	
178	1	符号38	X	1	1043	1043	同上	
179	1	金額38	X	12	1044	1055	同上	
180	1	金額コード39	X	4	1056	1059	同上	
181	1	符号39	X	1	1060	1060	同上	
182	1	金額39	X	12	1061	1072	同上	
183	1	金額コード40	X	4	1073	1076	同上	
184	1	符号40	X	1	1077	1077	同上	
185	1	金額40	X	12	1078	1089	同上	
186	1	金額コード41	X	4	1090	1093	同上	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
187	1	符号 4 1	X	1	1094	1094	同上	
188	1	金額 4 1	X	12	1095	1106	同上	
189	1	金額コード 4 2	X	4	1107	1110	同上	
190	1	符号 4 2	X	1	1111	1111	同上	
191	1	金額 4 2	X	12	1112	1123	同上	
192	1	金額コード 4 3	X	4	1124	1127	同上	
193	1	符号 4 3	X	1	1128	1128	同上	
194	1	金額 4 3	X	12	1129	1140	同上	
195	1	金額コード 4 4	X	4	1141	1144	同上	
196	1	符号 4 4	X	1	1145	1145	同上	
197	1	金額 4 4	X	12	1146	1157	同上	
198	1	金額コード 4 5	X	4	1158	1161	同上	
199	1	符号 4 5	X	1	1162	1162	同上	
200	1	金額 4 5	X	12	1163	1174	同上	
201	1	金額コード 4 6	X	4	1175	1178	同上	
202	1	符号 4 6	X	1	1179	1179	同上	
203	1	金額 4 6	X	12	1180	1191	同上	
204	1	金額コード 4 7	X	4	1192	1195	同上	
205	1	符号 4 7	X	1	1196	1196	同上	
206	1	金額 4 7	X	12	1197	1208	同上	
207	1	金額コード 4 8	X	4	1209	1212	同上	
208	1	符号 4 8	X	1	1213	1213	同上	
209	1	金額 4 8	X	12	1214	1225	同上	
210	1	金額コード 4 9	X	4	1226	1229	同上	
211	1	符号 4 9	X	1	1230	1230	同上	
212	1	金額 4 9	X	12	1231	1242	同上	
213	1	金額コード 5 0	X	4	1243	1246	同上	
214	1	符号 5 0	X	1	1247	1247	同上	
215	1	金額 5 0	X	12	1248	1259	同上	
216	1	金額コード 5 1	X	4	1260	1263	同上	
217	1	符号 5 1	X	1	1264	1264	同上	
218	1	金額 5 1	X	12	1265	1276	同上	
219	1	金額コード 5 2	X	4	1277	1280	同上	
220	1	符号 5 2	X	1	1281	1281	同上	
221	1	金額 5 2	X	12	1282	1293	同上	
222	1	金額コード 5 3	X	4	1294	1297	同上	
223	1	符号 5 3	X	1	1298	1298	同上	
224	1	金額 5 3	X	12	1299	1310	同上	
225	1	金額コード 5 4	X	4	1311	1314	同上	
226	1	符号 5 4	X	1	1315	1315	同上	
227	1	金額 5 4	X	12	1316	1327	同上	
228	1	金額コード 5 5	X	4	1328	1331	同上	
229	1	符号 5 5	X	1	1332	1332	同上	
230	1	金額 5 5	X	12	1333	1344	同上	
231	1	金額コード 5 6	X	4	1345	1348	同上	
232	1	符号 5 6	X	1	1349	1349	同上	
233	1	金額 5 6	X	12	1350	1361	同上	
234	1	金額コード 5 7	X	4	1362	1365	同上	
235	1	符号 5 7	X	1	1366	1366	同上	
236	1	金額 5 7	X	12	1367	1378	同上	
237	1	金額コード 5 8	X	4	1379	1382	同上	
238	1	符号 5 8	X	1	1383	1383	同上	
239	1	金額 5 8	X	12	1384	1395	同上	
240	1	金額コード 5 9	X	4	1396	1399	同上	
241	1	符号 5 9	X	1	1400	1400	同上	
242	1	金額 5 9	X	12	1401	1412	同上	
243	1	金額コード 6 0	X	4	1413	1416	同上	
244	1	符号 6 0	X	1	1417	1417	同上	
245	1	金額 6 0	X	12	1418	1429	同上	
246	1	金額コード 6 1	X	4	1430	1433	同上	
247	1	符号 6 1	X	1	1434	1434	同上	
248	1	金額 6 1	X	12	1435	1446	同上	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
249	1	金額コード62	X	4	1447	1450	同上	
250	1	符号62	X	1	1451	1451	同上	
251	1	金額62	X	12	1452	1463	同上	
252	1	金額コード63	X	4	1464	1467	同上	
253	1	符号63	X	1	1468	1468	同上	
254	1	金額63	X	12	1469	1480	同上	
255	1	金額コード64	X	4	1481	1484	同上	
256	1	符号64	X	1	1485	1485	同上	
257	1	金額64	X	12	1486	1497	同上	
258	1	金額コード65	X	4	1498	1501	同上	
259	1	符号65	X	1	1502	1502	同上	
260	1	金額65	X	12	1503	1514	同上	
261	1	金額コード66	X	4	1515	1518	同上	
262	1	符号66	X	1	1519	1519	同上	
263	1	金額66	X	12	1520	1531	同上	
264	1	金額コード67	X	4	1532	1535	同上	
265	1	符号67	X	1	1536	1536	同上	
266	1	金額67	X	12	1537	1548	同上	
267	1	金額コード68	X	4	1549	1552	同上	
268	1	符号68	X	1	1553	1553	同上	
269	1	金額68	X	12	1554	1565	同上	
270	1	金額コード69	X	4	1566	1569	同上	
271	1	符号69	X	1	1570	1570	同上	
272	1	金額69	X	12	1571	1582	同上	
273	1	金額コード70	X	4	1583	1586	同上	
274	1	符号70	X	1	1587	1587	同上	
275	1	金額70	X	12	1588	1599	同上	
276	1	金額コード71	X	4	1600	1603	同上	
277	1	符号71	X	1	1604	1604	同上	
278	1	金額71	X	12	1605	1616	同上	
279	1	金額コード72	X	4	1617	1620	同上	
280	1	符号72	X	1	1621	1621	同上	
281	1	金額72	X	12	1622	1633	同上	
282	1	金額コード73	X	4	1634	1637	同上	
283	1	符号73	X	1	1638	1638	同上	
284	1	金額73	X	12	1639	1650	同上	
285	1	金額コード74	X	4	1651	1654	同上	
286	1	符号74	X	1	1655	1655	同上	
287	1	金額74	X	12	1656	1667	同上	
288	1	金額コード75	X	4	1668	1671	同上	
289	1	符号75	X	1	1672	1672	同上	
290	1	金額75	X	12	1673	1684	同上	
291	1	金額コード76	X	4	1685	1688	同上	
292	1	符号76	X	1	1689	1689	同上	
293	1	金額76	X	12	1690	1701	同上	
294	1	金額コード77	X	4	1702	1705	同上	
295	1	符号77	X	1	1706	1706	同上	
296	1	金額77	X	12	1707	1718	同上	
297	1	金額コード78	X	4	1719	1722	同上	
298	1	符号78	X	1	1723	1723	同上	
299	1	金額78	X	12	1724	1735	同上	
300	1	金額コード79	X	4	1736	1739	同上	
301	1	符号79	X	1	1740	1740	同上	
302	1	金額79	X	12	1741	1752	同上	
303	1	金額コード80	X	4	1753	1756	同上	
304	1	符号80	X	1	1757	1757	同上	
305	1	金額80	X	12	1758	1769	同上	
306	1	住宅借入特控適用数	X	1	1770	1770		
307	1	住宅借入特控家屋居住年1	X	2	1771	1772		
308	1	住宅借入特控家屋居住月1	X	2	1773	1774		
309	1	住宅借入特控家屋居住日1	X	2	1775	1776		
310	1	住宅借入特控区分1	X	2	1777	1778		

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
311	1	住宅借入金等の額1	X	8	1779	1786		
312	1	住宅借入金特控家屋居住年2	X	2	1787	1788		
313	1	住宅借入金特控家屋居住月2	X	2	1789	1790		
314	1	住宅借入金特控家屋居住日2	X	2	1791	1792		
315	1	住宅借入金特控区分2	X	2	1793	1794		
316	1	住宅借入金等の額2	X	8	1795	1802		
317	1	連携資料番号_年度 1	X	4	1803	1806		
318	1	連携資料番号_簿冊番号 1	X	5	1807	1811		
319	1	連携資料番号_入力回 1	X	5	1812	1816		
320	1	連携資料番号_番号 1	X	6	1817	1822		
321	1	連携資料番号_年度 2	X	4	1823	1826		
322	1	連携資料番号_簿冊番号 2	X	5	1827	1831		
323	1	連携資料番号_入力回 2	X	5	1832	1836		
324	1	連携資料番号_番号 2	X	6	1837	1842		
325	1	連携資料番号_年度 3	X	4	1843	1846		
326	1	連携資料番号_簿冊番号 3	X	5	1847	1851		
327	1	連携資料番号_入力回 3	X	5	1852	1856		
328	1	連携資料番号_番号 3	X	6	1857	1862		
329	1	連携資料番号_年度 4	X	4	1863	1866		
330	1	連携資料番号_簿冊番号 4	X	5	1867	1871		
331	1	連携資料番号_入力回 4	X	5	1872	1876		
332	1	連携資料番号_番号 4	X	6	1877	1882		
333	1	連携資料番号_年度 5	X	4	1883	1886		
334	1	連携資料番号_簿冊番号 5	X	5	1887	1891		
335	1	連携資料番号_入力回 5	X	5	1892	1896		
336	1	連携資料番号_番号 5	X	6	1897	1902		
337	1	連携資料番号_年度 6	X	4	1903	1906		
338	1	連携資料番号_簿冊番号 6	X	5	1907	1911		
339	1	連携資料番号_入力回 6	X	5	1912	1916		
340	1	連携資料番号_番号 6	X	6	1917	1922		
341	1	連携資料番号_年度 7	X	4	1923	1926		
342	1	連携資料番号_簿冊番号 7	X	5	1927	1931		
343	1	連携資料番号_入力回 7	X	5	1932	1936		
344	1	連携資料番号_番号 7	X	6	1937	1942		
345	1	連携資料番号_年度 8	X	4	1943	1946		
346	1	連携資料番号_簿冊番号 8	X	5	1947	1951		
347	1	連携資料番号_入力回 8	X	5	1952	1956		
348	1	連携資料番号_番号 8	X	6	1957	1962		
349	1	連携資料番号_年度 9	X	4	1963	1966		
350	1	連携資料番号_簿冊番号 9	X	5	1967	1971		
351	1	連携資料番号_入力回 9	X	5	1972	1976		
352	1	連携資料番号_番号 9	X	6	1977	1982		
353	1	連携資料番号_年度 10	X	4	1983	1986		
354	1	連携資料番号_簿冊番号 10	X	5	1987	1991		
355	1	連携資料番号_入力回 10	X	5	1992	1996		
356	1	連携資料番号_番号 10	X	6	1997	2002		
357	1	扶養_年少扶養	X	2	2003	2004	16歳未満扶養親族の数を設定、書面による場合の記載に準じて右詰（前ゼロ）で記録する。	付表入力対応
358	1	年少扶養生年月日 1	X	7	2005	2011	16歳未満被扶養者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。	扶養人数の算定を行う場合、扶養人数自動算定時に必須
359	1	年少扶養生年月日 2	X	7	2012	2018		

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
360	1	年少扶養生年月日3	X	7	2019	2025	未記入の場合、空白を記録する。	
361	1	控配_制度個人番号	X	12	2026	2037	控除対象配偶者の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	パンチは行わない運用想定とする。
362	1	控配_生年月日	X	7	2038	2044	控除対象配偶者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	パンチは行わない運用想定とする。
363	1	扶養制度個人番号1	X	12	2045	2056	控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
364	1	扶養制度個人番号2	X	12	2057	2068	同上	
365	1	扶養制度個人番号3	X	12	2069	2080	同上	
366	1	扶養制度個人番号4	X	12	2081	2092	同上	
367	1	扶養制度個人番号5	X	12	2093	2104	同上	
368	1	扶養制度個人番号6	X	12	2105	2116	同上	
369	1	専従内訳_制度個人番号1	X	12	2117	2128	事業専従者の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
370	1	専従内訳_制度個人番号2	X	12	2129	2140	同上	
371	1	年少扶養制度個人番号1	X	12	2141	2152	16歳未満被扶養者の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	
372	1	年少扶養制度個人番号2	X	12	2153	2164	同上	
373	1	年少扶養制度個人番号3	X	12	2165	2176	同上	
374	1	摘要	K	200	2177	2376	扶養親族の別紙等有る場合、左詰めで記録する。 当項目に記録した内容は、申告情報管理ダイアログの摘要欄にて確認可能である。	
375	1	還付項目補充	X	1	2377	2377	還付申告の場合は「1」、それ以外の場合には空白を記録する。	
376	1	同配_制度個人番号	X	12	2378	2389	同一生計配偶者の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	パンチは行わない運用想定とする。
377	1	同配_生年月日	X	7	2390	2396	同一生計配偶者について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」、「月」、「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。 未記入の場合、空白を記録する。	パンチは行わない運用想定とする。
378	1	同配適用区分	X	1	2397	2397	確定申告書二表の「配偶者（特別）控除」欄に記載がなく、「同一生計配偶者」欄記載がある場合は「1」を記録する。	
379	1	本人ひとり親	X	1	2398	2398	【令和3年度（令和2年分）以降】 ・該当する場合には「1」、 それ以外の場合には空白を記録する。  【令和2年度（令和元分）以前】 ・空白を記録する。	付表入力対応
380	1	調整1_カナ氏名	K	30	2399	2428	【令和3年度（令和2年分）以降】 ・調整控除対象扶養親族のカナ氏名を左詰めで記録する。  【令和2年度（令和元分）以前】 ・空白を記録する。	

項番	レベル	データ名	属性	桁数	開始	終了	説明	備考
381	1	調整 1_生年月日	X	7	2429	2435	<p>【令和3年度（令和2年分）以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調整控除対象扶養親族について、生年月日の元号、年、月及び日を記録する。この場合、元号について明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」、その他は「9」を記録し、また「年」「月」「日」については、それぞれ2けたを使用し、1けたの場合は右詰（前ゼロ）で記録する。</li> </ul> <p>【令和2年度（令和元年分）以前】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空白を記録する。</li> </ul>	
382	1	調整 1_制度個人番号	X	12	2436	2447	<p>【令和3年度（令和2年分）以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調整控除対象扶養親族の制度個人番号を右詰（前ゼロ）で記録する。未記入の場合、空白を記録する。</li> </ul> <p>【令和2年度（令和元年分）以前】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空白を記録する。</li> </ul>	
383	1	調整 2_カナ氏名	K	30	2448	2477	同上	
384	1	調整 2_生年月日	X	7	2478	2484	同上	
385	1	調整 2_制度個人番号	X	12	2485	2496	同上	
386	1	調整 3_カナ氏名	K	30	2497	2526	同上	
387	1	調整 3_生年月日	X	7	2527	2533	同上	
388	1	調整 3_制度個人番号	X	12	2534	2545	同上	
389	1	調整 4_カナ氏名	K	30	2546	2575	同上	
390	1	調整 4_生年月日	X	7	2576	2582	同上	
391	1	調整 4_制度個人番号	X	12	2583	2594	同上	
392	1	調整 5_カナ氏名	K	30	2595	2624	同上	
393	1	調整 5_生年月日	X	7	2625	2631	同上	
394	1	調整 5_制度個人番号	X	12	2632	2643	同上	
395	1	調整 6_カナ氏名	K	30	2644	2673	同上	
396	1	調整 6_生年月日	X	7	2674	2680	同上	
397	1	調整 6_制度個人番号	X	12	2681	2692	同上	
398	1	特定配当等申告不要	X	1	2693	2693	<p>【令和4年度（令和3年分）以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>確定申告書A二表の「特定配当等の全部の申告不要」欄、確定申告書B二表の「特定配当等・特定株式譲渡所得の全部の申告不要」欄に記載がある場合、「1」を設定する。記載がない場合は空白とする。</li> <li>資料が確定申告書A、B以外の場合は空白とする。</li> </ul> <p>【令和3年度（令和2年分）以前】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空白を記録する。</li> </ul>	
399	1	余白	K	107	2694	2800		未入力

# コード定義票

コード定義票	作成日	版	作成者：
	2020. 11. 30	5. 9M	個人住民税 T

サブシステム	TA	個人住民税サブシステム
コード種別	3110	入力所得・控除コード

	用途	サイズ (Byte)
システムコード (Max4Byte)	パンチされたコードとシステム内部コードの対応を示す。	4
名称 (Max50Byte)	識別用 (表示なし)	40
略語 1 (Max50Byte)		0
略語 2 (Max50Byte)		0
分類コード 1 (Max4Byte)		0
分類コード 2 (Max4Byte)		0
分類コード 3 (Max4Byte)		0

順序説明
------

	分類コード定義
分類コード 1	
分類コード 2	
分類コード 3	

順序	コード	システムコード	開始年月日	終了年月日	名称	略語 1	略語 2	分類 1	分類 2	分類 3
1	001	1001	00000000	99999999	営業等収入					
2	002	1002	00000000	99999999	農業収入					
3	003	1003	00000000	20019999	その他事業収入					
4	004	1004	00000000	99999999	不動産収入					
5	005	1005	00000000	99999999	利子収入					
6	006	1006	00000000	99999999	配当収入					
7	007	1007	00000000	99999999	給与収入					
8	008	1008	00000000	99999999	専従者給与収入					
9	009	1009	00000000	99999999	前職分給与収入					
10	010	1010	00000000	99999999	年金収入					
11	011	1011	00000000	99999999	その他雑収入					
12	012	1012	00000000	99999999	総合短期譲渡収入					
13	013	1013	00000000	99999999	総合長期譲渡収入					
14	014	1014	00000000	99999999	一時収入					
231	231	1017	20210000	99999999	業務雑収入					
15	015	1021	00000000	99999999	分離短期一般収入					
16	016	1022	00000000	99999999	分離短期軽減収入					
17	017	1023	00000000	99999999	分離長期一般収入					
18	018	1024	00000000	99999999	分離長期特定収入					
19	019	1025	00000000	99999999	分離長期軽減収入					
20	020	1026	00000000	99999999	一般株式等譲渡収入					
21	021	1027	00000000	20039999	株式譲渡公開収入					
22	022	1028	00000000	99999999	商品先物取引収入					
23	023	1029	00000000	99999999	山林収入					
24	024	1030	00000000	99999999	退職収入					
25	025	1031	00000000	99999999	超短期土地等収入					
26	026	1032	00000000	99999999	土地等収入					
27	027	1033	00000000	99999999	分離長期軽減収入					
182	182	1034	00000000	99999999	上場株式等譲渡収入					
183	183	1035	00000000	99999999	源泉上場株式譲渡収入					
186	186	1036	20050000	99999999	特定居住用財産収入					
204	204	1037	20100000	99999999	上場株式配当等収入					
28	028	1101	00000000	99999999	現年退職給与収入					
29	029	1102	00000000	99999999	翌年退職給与収入					
30	030	2001	00000000	99999999	営業等所得					
31	031	2002	00000000	99999999	農業所得					
32	032	2003	00000000	20019999	その他事業所得					
33	033	2004	00000000	99999999	不動産所得					
34	034	2005	00000000	99999999	利子所得					
35	035	2006	00000000	99999999	株式配当所得					
36	036	2008	00000000	99999999	外貨証券配当所得					
37	037	2009	00000000	99999999	その他証券配当所得					
38	038	2010	00000000	20049999	少額配当所得					
39	039	2011	00000000	99999999	その他配当所得					
40	040	2013	00000000	20209999	給与所得 (入力値)					
40	040	2013	20210000	99999999	給与所得・調整控除後 (入力値)					
41	041	2015	00000000	99999999	年金所得 (入力値)					
42	042	2017	00000000	99999999	その他雑所得 (入力値)					
43	043	2019	00000000	99999999	雑所得計 (入力値)					
44	044	2021	00000000	99999999	総合短期譲渡所得 (控除前)					
45	045	2023	00000000	99999999	総合短期譲渡所得 (控除後)					
46	046	2024	00000000	99999999	総合長期譲渡所得 (控除前)					
47	047	2026	00000000	99999999	総合長期譲渡所得 (控除後)					
48	048	2027	00000000	99999999	一時所得 (控除前)					
49	049	2029	00000000	99999999	一時所得 (控除後)					
50	050	2030	00000000	99999999	譲渡一時所得計 (入力値)					
51	051	2032	00000000	99999999	所得合計 (入力値)					
52	052	2034	00000000	99999999	特定支出控除					
225	225	2042	20210000	99999999	所得金額調整控除 1 項 (入力値)					
234	234	2045	20210000	99999999	業務雑所得 (入力値)					
236	236	2047	20210000	99999999	特定支出の額					
53	053	2101	00000000	99999999	超短期土地等事業					
54	054	2102	00000000	99999999	超短期土地等雑					
55	055	2103	00000000	99999999	土地等事業					
56	056	2104	00000000	99999999	土地等雑					
57	057	2105	00000000	99999999	分離短期一般 (控除前)					
58	058	2106	00000000	99999999	分離短期一般特別控除額					
59	059	2107	00000000	99999999	分離短期一般 (控除後)					
60	060	2108	00000000	99999999	分離短期軽減 (控除前)					
61	061	2109	00000000	99999999	分離短期軽減特別控除額					
62	062	2110	00000000	99999999	分離短期軽減 (控除後)					
63	063	2111	00000000	99999999	分離長期一般 (控除前)					



順序	コード	システムコード	開始年月日	終了年月日	名称	略語 1	略語 2	分類 1	分類 2	分類 3
64	064	2112	00000000	99999999	分離長期一般特別控除額					
65	065	2113	00000000	99999999	分離長期一般（控除後）					
66	066	2114	00000000	99999999	分離長期軽減（控除前）					
67	067	2115	00000000	99999999	分離長期軽減特別控除額					
68	068	2116	00000000	99999999	分離長期軽減（控除後）					
69	069	2117	00000000	99999999	分離長期特定（控除前）					
70	070	2118	00000000	99999999	分離長期特定特別控除額					
71	071	2119	00000000	99999999	分離長期特定（控除後）					
72	072	2120	00000000	99999999	分離長期軽減課（控除前）					
73	073	2121	00000000	99999999	分離長期軽減課特別控除額					
74	074	2122	00000000	99999999	分離長期軽減課（控除後）					
75	075	2123	00000000	99999999	一般株式等譲渡					
76	076	2124	00000000	20039999	株式譲渡公開分					
77	077	2125	00000000	99999999	株式等譲渡所得計（入力値）					
78	078	2126	00000000	99999999	商品先物取引所得					
79	079	2127	00000000	99999999	山林所得（控除前）					
80	080	2128	00000000	99999999	山林所得特別控除					
81	081	2129	00000000	99999999	山林所得特例特別控除					
82	082	2130	00000000	99999999	山林所得（控除後）					
83	083	2131	00000000	99999999	退職所得控除額					
84	084	2132	00000000	99999999	退職所得（所得税）					
85	085	2133	00000000	99999999	退職所得（住民税）					
184	184	2134	20040000	99999999	上場株式等譲渡					
185	185	2135	20040000	99999999	源泉上場株式譲渡					
187	187	2136	20050000	99999999	分離長期居住（控除前）					
188	188	2137	20050000	99999999	分離長期居住特別控除額					
189	189	2138	20050000	99999999	分離長期居住（控除後）					
205	205	2139	20100000	99999999	上場株式配当等					
86	086	2201	00000000	99999999	特例肉用牛売却価格					
87	087	2202	00000000	99999999	特例肉用牛所得					
88	088	2203	00000000	99999999	免税所得					
89	089	2204	00000000	99999999	非課税所得					
90	090	2205	00000000	99999999	変動所得（現年）					
91	091	2206	00000000	99999999	変動所得（前年）					
92	092	2207	00000000	99999999	変動所得（前々年）					
93	093	2208	00000000	99999999	臨時所得					
94	094	2209	00000000	99999999	平均課税対象額（入力値）					
222	222	2217	20180000	99999999	特例適用配当等所得					
223	223	2218	20180000	99999999	特例適用利子等所得					
468	468	2219	20200000	99999999	条約適用配当等所得					
469	469	2220	20200000	99999999	条約適用利子等所得					
235	235	2221	20210000	99999999	年金以外合計所得金額（入力値）					
95	095	2301	00000000	99999999	総合純損繰越控除					
96	096	2302	00000000	99999999	超短期土地等純損繰越控除					
97	097	2303	00000000	99999999	土地等純損繰越控除					
98	098	2304	00000000	20079999	分離短期一般純損繰越控除					
99	099	2305	00000000	20079999	分離短期軽減純損繰越控除					
100	100	2306	00000000	20079999	分離長期一般純損繰越控除					
101	101	2307	00000000	99999999	分離長期軽減純損繰越控除					
102	102	2308	00000000	20079999	分離長期特定純損繰越控除					
103	103	2309	00000000	20079999	分離長期軽減課純損繰越控除					
104	104	2310	00000000	99999999	特定居住用財産純損繰越控除					
105	105	2311	00000000	99999999	山林純損繰越控除					
106	106	2312	00000000	99999999	純損繰越控除計（入力値）					
107	107	2314	00000000	99999999	雑損繰越控除					
108	108	2315	00000000	99999999	本年度繰越損失額					
190	190	2316	20050000	99999999	株式等譲渡繰越控除					
191	191	2317	20050000	99999999	先物繰越控除					
209	209	2318	20100000	99999999	上場株式配当等繰越控除					
109	109	3001	00000000	99999999	雑損控除（所得税）					
110	110	3002	00000000	99999999	医療費控除（所得税）					
111	111	3003	00000000	99999999	社会保険料控除（所得税）					
112	112	3004	00000000	99999999	小規模共済控除（所得税）					
113	113	3005	00000000	99999999	生命保険料控除（所得税入力値）					
114	114	3007	00000000	99999999	旧生命保険料支払額					
115	115	3008	00000000	99999999	旧個人年金支払額					
116	116	3009	00000000	99999999	地震保険料控除（所得税入力値）					
117	117	3011	00000000	99999999	旧損害保険料長期支払額					
118	118	3012	00000000	99999999	地震保険料支払額					
119	119	3013	00000000	99999999	寄付金控除（所得税）					
120	120	3014	00000000	20199999	寄附金支払共同募金・日赤（住民税）					
120	120	3014	20200000	99999999	寄附金支払共同募金・日赤・特例外					
121	121	3015	00000000	20209999	老年者・寡婦・寡夫控除（所得税入力値）					
121	121	3015	20210000	99999999	寡婦・ひとり親（所得税入力値）					
122	122	3017	00000000	99999999	老年者控除（所得税入力値）					
123	123	3019	00000000	99999999	寡婦控除（所得税入力値）					
124	124	3021	00000000	20209999	寡夫控除（所得税入力値）					
125	125	3023	00000000	99999999	勤労学生・障害者控除（所得税入力値）					
126	126	3025	00000000	99999999	障害者控除（所得税入力値）					
127	127	3027	00000000	99999999	勤労学生控除（所得税入力値）					
128	128	3029	00000000	99999999	配偶者控除（所得税入力値）					
129	129	3031	00000000	99999999	配偶者特別控除（所得税入力値）					
130	130	3033	00000000	99999999	配偶者合計所得					
131	131	3034	00000000	99999999	扶養控除（所得税入力値）					
132	132	3036	00000000	99999999	基礎控除（所得税入力値）					
133	133	3038	00000000	99999999	所得控除合計（所得税入力値）					
465	465	3041	20090000	99999999	寄附金支払（市条例指定分）					
466	466	3042	20090000	99999999	寄附金支払（県条例指定分）					
467	467	3043	20090000	99999999	寄附金支払（地方公共団体）					
212	212	3044	20120000	99999999	寄附金支払（震災関連寄附金）					
213	213	3045	20130000	99999999	新生命保険料支払額					
214	214	3046	20130000	99999999	新個人年金支払額					
215	215	3047	20130000	99999999	介護医療保険料支払額					
218	218	3048	20160000	99999999	寄附金支払（申告特例）					
219	219	3049	20180000	20229999	特別医療費控除（所得税）					
220	220	3050	20180000	20229999	医療費控除支払医療費等					
221	221	3051	20180000	20229999	医療費控除保険金等補填額					
224	224	3052	20210000	99999999	ひとり親控除（所得税入力値）					
134	134	3125	00000000	99999999	専従者控除額					
135	135	3201	00000000	99999999	現年社保支払額					
136	136	3202	00000000	99999999	翌年社保支払額					
137	137	3203	00000000	99999999	源泉徴収票所得控除計					
138	138	3204	00000000	99999999	算出源泉徴収票所得控除計					
139	139	3205	00000000	99999999	青色申告特別控除額					
140	140	4001	00000000	99999999	総合課税（入力値）					

損益通算、繰越控除可能な居住用財産に係る譲渡損失額

順序	コード	システムコード	開始年月日	終了年月日	名称	略語 1	略語 2	分類 1	分類 2	分類 3
141	141	4003	00000000	99999999	超短期土地等課税 (入力値)					
142	142	4005	00000000	99999999	土地等課税 (入力値)					
143	143	4007	00000000	99999999	分離短期一般課税 (所得税入力値)					
144	144	4009	00000000	99999999	分離短期軽減課税 (所得税入力値)					
145	145	4011	00000000	99999999	分離長期一般課税 (所得税入力値)					
146	146	4013	00000000	99999999	分離長期軽減課税 (所得税入力値)					
147	147	4015	00000000	99999999	分離長期特定課税 (所得税入力値)					
148	148	4017	00000000	99999999	分離長期軽減課税 (所得税入力値)					
149	149	4019	00000000	99999999	株式等譲渡課税 (所得税入力値)					
150	150	4021	00000000	99999999	商品先物取引課税 (所得税入力値)					
151	151	4023	00000000	99999999	山林課税 (所得税入力値)					
152	152	4025	00000000	99999999	退職課税 (所得税入力値)					
153	153	4027	00000000	99999999	特例肉用牛課税 (所得税入力値)					
194	194	4029	00000000	99999999	上場株式譲渡課税 (所得税入力値)					
206	206	4031	20100000	99999999	上場株式配当等課税 (所得税入力値)					
154	154	5001	00000000	99999999	総合所得税 (入力値)					
155	155	5003	00000000	99999999	土地等所得税 (入力値)					
156	156	5005	00000000	99999999	分離短期所得税 (入力値)					
157	157	5007	00000000	99999999	分離長期所得税 (入力値)					
158	158	5009	00000000	99999999	株式等譲渡所得税 (入力値)					
159	159	5011	00000000	99999999	商品先物取引所得税 (入力値)					
160	160	5013	00000000	99999999	山林所得税 (入力値)					
161	161	5015	00000000	99999999	退職所得税 (入力値)					
162	162	5017	00000000	99999999	配当控除 (入力値)					
163	163	5019	00000000	99999999	投資・リース控除					
164	164	5020	00000000	99999999	住宅借入金等特別控除					
165	165	5021	00000000	99999999	政党等寄付金特別控除					
166	166	5022	00000000	99999999	差引所得税額					
167	167	5023	00000000	99999999	災害減免額					
168	168	5024	00000000	99999999	外国税額控除 (所得税)					
169	169	5025	00000000	99999999	その他税額控除					
170	170	5026	00000000	99999999	基準所得税額 (入力値)					
171	171	5028	00000000	99999999	源泉徴収税額 (入力値)					
172	172	5029	00000000	99999999	申告納税額					
173	173	5030	00000000	99999999	予定納税額					
174	174	5031	00000000	99999999	納める税金					
175	175	5032	00000000	99999999	還付される税金					
176	176	5033	00000000	99999999	外国所得税等					
177	177	5034	00000000	99999999	外国税額控除限度					
178	178	5037	00000000	99999999	特例肉用牛所得税 (入力値)					
179	179	5039	00000000	99999999	定率減税額 (所得税入力値)					
192	192	5044	20050000	99999999	配当割額					
193	193	5045	20050000	99999999	譲渡所得割額					
195	195	5047	20070000	99999999	耐震改修等特別控除					
198	198	5048	20080000	20099999	住宅借入金特別控除					
199	199	5049	20080000	20099999	バリアフリー特別控除					
200	200	5050	20080000	99999999	電子申告特別控除					
201	201	5051	20080000	99999999	住宅借入金控除見込額 (第5条の4)					
202	202	5052	20080000	99999999	市住宅借入金控除見込額 (第5条の4)					
203	203	5053	20080000	99999999	県住宅借入金控除見込額 (第5条の4)					
207	207	5054	20100000	99999999	上場株式配当等所得税 (入力値)					
208	208	5056	20100000	99999999	住宅借入金等特別控除可能額					
210	210	5058	20100000	99999999	税額控除前所得税額 (入力値)					
211	211	5059	20120000	99999999	認定NPO法人等寄附金税額控除					
216	216	5060	20140000	99999999	復興特別所得税 (入力値)					
217	217	5062	20140000	99999999	合計所得税額 (入力値)					
180	180	5321	00000000	99999999	市外国税額控除最大値					
181	181	5322	00000000	99999999	県外国税額控除最大値					

(特定増改築等)  
住宅借入金等特別控除

配当割額、株式等譲渡所得割

コード198、199は廃止  
→164に統合

# 入力データ送付書兼 資料番号管理表

## 個人市民税課税資料入力データ送付書兼資料番号管理表

データ容量(GB)

処理区	資料名	資料区分	資料枚数	送付件数	読取枚数	送付年月日	担当
本庁	給報	42	1	4002	4002	令和3年1月31日	

0.6

資料番号			
入力年度	資料識別区分	開始日付	終了日付
【2】 2022	【3】 0100	0115	0124

返却年月日	担当
令和3年2月10日	

MB

600.3

No.	バッチ番号	資料番号			送付件数	読取枚数 <small>(入力件数 ×資料枚数)</small>	備考	入力				MB
		日付	連番・開始	連番・終了				エントリー		ベリファイ		
1	2022 0115 103021	【4】 0115	【5】 100001	【6】 100350	350	350		山田	350	佐藤	350	52.5
2	2022 0115 103331	0115	100351	100500	150	150		田中	150	藤田	150	22.5
3	2022 0115 104205	0115	100501	101001	501	501		鈴木	501	田村	501	75.2
4	2022 0115 105125	0115	101002	101550	549	549		木村	549	村井	549	82.4
5	2022 0115 110022	0115	101551	101992	442	442		村山	442	井上	442	66.3
6	2022 0115 111503	0115	101993	102499	507	507		山本	507	上田	507	76.1
7	2022 0115 112022	0115	102500	103000	501	501		本田	501	川村	501	75.2
8	2022 0116 083522	0116	100001	100522	522	522		木村	522	村井	522	78.3
9	2022 0116 084023	0116	100523	101002	480	480	訂正分	村山	480	井上	480	72.0
10	2022											
11	2022											
12	2022											
13	2022											
14	2022											
15	2022											
16	2022											
17	2022											
18	2022											
19	2022											
20	2022											

訂正分の給報(年報)は必ずデータに訂正区分1をセットすること。

# 個人市民税課税資料入力データ送付書兼資料番号管理表

データ容量(GB)

処理区	資料名	資料区分	資料枚数	送付件数	読取枚数	送付年月日	担当
本庁	年報	31	1	0			

0.0

資料番号			
入力年度	資料識別区分	開始日付	終了日付
2022	0100		

返却年月日	担当

MB

0.0

No.	バッチ番号	資料番号			送付件数	読取枚数 (入力件数 ×資料枚数)	備考	入力	
		日付	連番・開始	連番・終了				エントリー	ベリファイ
1	2022								
2	2022								
3	2022								
4	2022								
5	2022								
6	2022								
7	2022								
8	2022								
9	2022								
10	2022								
11	2022								
12	2022								
13	2022								
14	2022								
15	2022								
16	2022								
17	2022								
18	2022								
19	2022								
20	2022								

MB

# 個人市民税課税資料入力データ送付書兼資料番号管理表

データ容量(GB)

処理区	資料名	資料区分	資料枚数	送付件数	読取枚数	送付年月日	担当
本庁	給報	42	1	0			

0.0

資料番号			
入力年度	資料識別区分	開始日付	終了日付
2022	0100		

返却年月日	担当

MB

0.0

No.	バッチ番号	資料番号			送付件数	読取枚数 (入力件数 ×資料枚数)	備考	入力	
		日付	連番・開始	連番・終了				エントリー	ベリファイ
1	2022								
2	2022								
3	2022								
4	2022								
5	2022								
6	2022								
7	2022								
8	2022								
9	2022								
10	2022								
11	2022								
12	2022								
13	2022								
14	2022								
15	2022								
16	2022								
17	2022								
18	2022								
19	2022								
20	2022								

MB

# 個人市民税課税資料入力データ送付書兼資料番号管理表

データ容量(GB)

処理区	資料名	資料区分	資料枚数	送付件数	読取枚数	送付年月日	担当
青葉区	市申(一般)	21	2	0			

0.0

資料番号				1110 青葉区 2120 宮城野区 3130 若林区 4140 太白区 5150 泉区	返却年月日	担当
入力年度	資料識別区分	開始日付	終了日付			
2022	1110					

MB

0.0

No.	バッチ番号	資料番号			送付件数	読取枚数 (入力件数 ×資料枚数)	備考	入力	
		日付	連番・開始	連番・終了				エントリー	ベリファイ
1	2022								
2	2022								
3	2022								
4	2022								
5	2022								
6	2022								
7	2022								
8	2022								
9	2022								
10	2022								
11	2022								
12	2022								
13	2022								
14	2022								
15	2022								
16	2022								
17	2022								
18	2022								
19	2022								
20	2022								

MB

# 個人市民税課税資料入力データ送付書兼資料番号管理表

データ容量(GB)

処理区	資料名	資料区分	資料枚数	送付件数	読取枚数	送付年月日	担当
青葉区	市申(簡易)	22	2	0			

0.0

資料番号				1110 青葉区 2120 宮城野区 3130 若林区 4140 太白区 5150 泉区	返却年月日	担当
入力年度	資料識別区分	開始日付	終了日付			
2022	1110					

MB

0.0

No.	バッチ番号	資料番号			送付件数	読取枚数 (入力件数 ×資料枚数)	備考	入力	
		日付	連番・開始	連番・終了				エントリー	ベリファイ
1	2022								
2	2022								
3	2022								
4	2022								
5	2022								
6	2022								
7	2022								
8	2022								
9	2022								
10	2022								
11	2022								
12	2022								
13	2022								
14	2022								
15	2022								
16	2022								
17	2022								
18	2022								
19	2022								
20	2022								

MB



KSK第二表の外部ファイル仕様書の送付票\_枚数の入力について

外部ファイル仕様書の項番1  
「送付票\_枚数」にセットする

KSK第二表集計表

月日	入力回	青葉	宮城野	若林	太白	泉	計
2月17日	1	250	55	35	237	96	673
	2						0
	3						0
	4						0
	5						0
	6						0
	7						0
	8						0
	9						0
	10						0
		250	55	35	237	96	673

# 申告書チェックリスト

フリガナ		個人番号	生年月日

給与	力			
公的年金等	キ			

新一般生命保険料の計	介護保険料の計	新個人年金保険料の計
旧一般生命保険料の計		旧個人年金保険料の計

事業	営業等	①		
	農業	②		
	不動産	③		
	利子	④		
	配当	⑤		
	給与	⑥		
	公的年金等	⑦		
	業務	⑧		
	その他	⑨		
	雑	⑩		
	総合譲渡・一時	⑪		
	合計	⑫		
	社会保険料控除	⑬		
	小規模企業 共済等掛金控除	⑭		
	雑損控除	⑯		
	医療費控除	⑰		

同一生計配偶者		旧長期損害保険料の計
医療費控除_スイッチOTC区分		
徴収方法区分		配偶者の合計所得

扶養親族	個人番号		
	フリガナ		生年月日
	個人番号		
	フリガナ		生年月日
	個人番号		
	フリガナ		生年月日

未成	寡婦	ひ親	本特	本普	勤労	摘要	生命保険料 (所得税控除額を記入)	配偶者特別控除 (所得税控除額を記入)	コード①	コード②
控配	年少	特定	同老	扶老	その他	同特	地震保険料 (所得税控除額を記入)	基礎控除 (所得税控除額を記入)	コード③	コード④

所得税の控除合計	
----------	--

		C 差引金額 (A-B)
総合譲渡	短期	
	長期	
	一時	

フリガナ	生年月日	専従者給与(控除)額	個人番号
合計額			専配 専他

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)	
住所地の共同募金会、日本支部分・都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)	
条例指定分	宮城県 仙台市

配当割額控除額	
株式等譲渡所得 割額控除額	

フリガナ	生年月日	個人番号

所得税の課税所得金額※	所得税額	税額控除前所得税額※	居住開始年月日 区分 年 月 日	住宅借入金等特別控除額

--

個人番号	
------	--

フリガナ		生年月日	
------	--	------	--

収入金額	
給与	㊦
公的年金等	㊧

所得金額	
給与	㊦
公的年金等	㊧
業務	㊨
その他	㊩
雑	㊪
合計	㊫

未成年	寡婦	ひ親	本特障	本普障	勤労
-----	----	----	-----	-----	----

控配	年少	特定	同老	扶老	その他	同特	特障	普障	摘要
----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----

	フリガナ	生年月日	同配	個人番号
配偶者				
扶養親族				

社会保険料	
小規模企業共済等掛金	

新生命保険料(一般)	旧生命保険料(一般)	介護医療保険料	新個人年金保険料	旧個人年金保険料
				旧長期損害保険料
				配偶者合計所得

医療費控除	区分	
-------	----	--

徴収方法区分
--------

フリガナ	生年月日	個人番号
------	------	------

生命保険料控除	地震保険料控除	配偶者特別控除	基礎控除	所得税の控除合計
---------	---------	---------	------	----------

都道府県・市区町村(特例控除対象)	宮城県の共同募金会・日赤支部、都道府県・市区町村(特例控除対象外)	条 例 指 定 分	宮 城 県	仙 台 市
-------------------	-----------------------------------	-----------	-------	-------

コード①	コード②	コード③	コード④
------	------	------	------

所得税の課税所得金額	所 得 税 額	税額控除前所得税額	居住開始年月日	住宅借入金等特別控除額
※追加した所得・控除は含めず算出		※追加した所得・控除は含めず算出	区 分 年 号 年 月 日	